

LIXIL

システムバスルーム リノビオフィット

集合住宅用ユニットバスルーム
BW・BLWシリーズ BPシリーズ

取扱説明書

保証書付

- ・本書はじめ各取扱説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ・当ユニットバスルームの保証期間は取付日から2ヶ年です。
保証期間経過後の修理は有料になります。
※機器については各商品に付属の取扱説明書をご覧ください。
- ・換気乾燥暖房機、浴室テレビなどの修理・お問い合わせは、各メーカーへ直接お問い合わせください。

はじめに	▶ P. 1
使い方	▶ P.10
お手入れをする	▶ P.20
調整・交換をする	▶ P.50
こんなときは	▶ P.55
アフターサービス	▶ P.57



WEB 取扱説明書のご案内

スマートフォンやパソコンなどでも取扱説明書をご覧になれます。右の二次元コードか、下記のURLからアクセスしてください。



<https://s.lixil.com/brm02>



お手入れ動画のご案内

お手入れ方法の動画をご用意しています。右の二次元コードか、下記のURLからアクセスしてください。



<https://www.lixil.co.jp/support/manual/bathroom/fit-bw-bp/maintenance.html>

※1 通信料はお客様のご負担となります。

※2 携帯電話の機種によっては、動画を再生できない場合があります。

もくじ

オプション品も併せて掲載しています。お客さまの商品に該当する部分をご確認ください。
※グレーの項目は特に目を通していただきたい内容です。

はじめに

各部のなまえと掲載ページ	1
安全上のご注意	2
はじめにお読みください	8

使い方

ドアを使う	10
湯を使う	11
浴槽に入る	13
風呂フタを使う	15
シャワーを使う	16
ランドリーパイプを使う	18
換気扇・暖房機を使う	19

お手入れをする

お手入れ上のご注意	20
お手入れの用意	22
浴室用洗剤の使い方	24
汚れの種類に合わせたお手入れ	25
定期的なお手入れ	28
浴槽まわりのお手入れ	30
壁・床・天井まわりのお手入れ	34
ドアのお手入れ	37
鏡・水栓・シャワーのお手入れ	42
カウンターのお手入れ	45
収納棚のお手入れ	45
握りバー・タオル掛	
シャワーフックのお手入れ	47
照明・換気扇・暖房機のお手入れ	47
凍結を予防する	49

調整・交換をする

ドアの開閉具合を調整する	50
照明のランプを交換する	53
メンテナンス時の点検口の取り外し・取り付け	54

こんなときは

よくあるお問い合わせ	55
------------	----

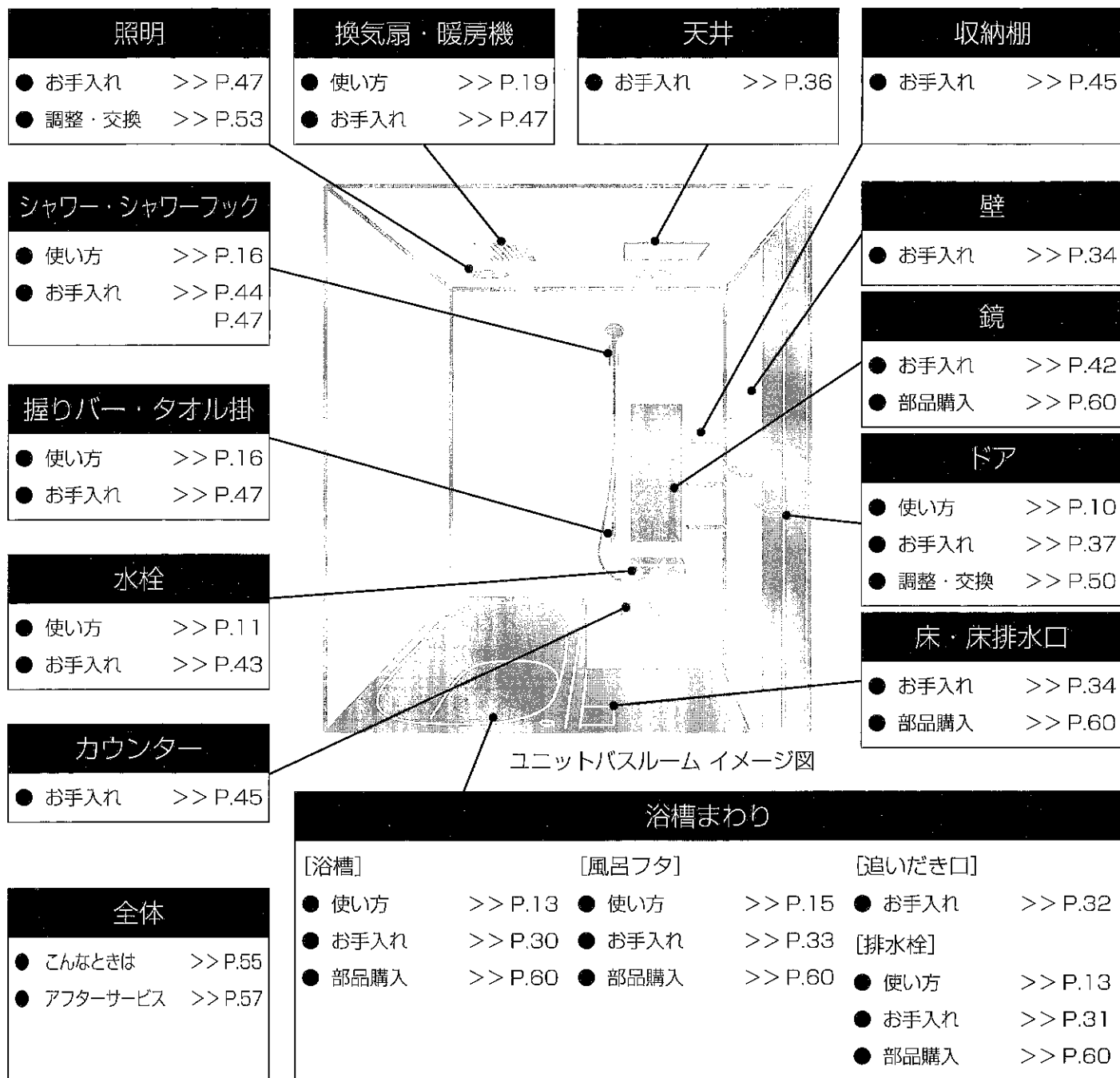
アフターサービス

保証・アフターサービスについて	57
商品についてのお問い合わせ	58
修理を依頼する	58
廃棄処分する	58
品番・管理ナンバーを調べる	59
交換部品を購入する	59

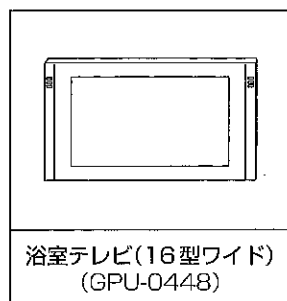
各部のなまえと掲載ページ

各部のなまえと、その説明ページをあらわしています。

下図は、ユニットバスルームのイメージ図です。実際の形状、組合せとは異なることがあります。



以下の商品の使い方・お手入れは、各商品付属の「取扱説明書」〔()内に番号を表示〕を参照してください。
 ※水栓、シャワー、換気扇・暖房機については、各ページの種類一覧に付属の取扱説明書番号を表示しています。



安全上のご注意

はじめに

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

- 水栓、換気扇等の専用取扱説明書が商品に付属である場合は、専用取扱説明書および本体表示に従ってお使いください。
- 本体表示（ラベル）は、はがさないでください。

■ 表示マークについて

- 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示マークで区分し、説明しています。



警告

「取扱いを誤った場合に、使用者等が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」



注意

「取扱いを誤った場合に、使用者等が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」



警告

全体

- 分解・修理・改造をしない
- 破損（割れ、ねじの脱落など）したまま使用しない
感電やケガ、故障する恐れ
- 浴室内で幼児だけで遊ばせない
おぼれたり、ケガやヤケドをする恐れ
- 幼児や身体の不自由な方だけで入浴させない
また、付き添って入浴される場合は、幼児や身体の不自由な方から目を離さない
おぼれたり、ケガやヤケドをする恐れ

浴槽

- 浴槽排水栓は、すき間がないように閉める
- 掃除等で排水コアを取り外した時は正しくはめ込む
(P.31 参照)
- 追いだき機器を使用する場合、水を循環口より
10cm 以上入れる
空だきによる火災や機器が故障する原因となる

風呂フタ

- 風呂フタを設置する場合は、風呂フタの上に体重を
かけたり、乗らない
フタが外れて、ケガやヤケドをする恐れ

水栓・換気扇・換気乾燥暖房機

- 水栓や換気扇等は、それぞれの商品に付属の取扱説明書および本体表示に従って使用する
誤った使い方をすると、ヤケドや感電・ケガ・故障の恐れ

照明・換気扇・換気乾燥暖房機

- 照明や換気扇等は、グローブやルーバー等のカバーを外したり、破損したまま使用しない
- 照明や換気扇等は、直接水をかけない
火災や感電・故障したり、電球が割れてケガをする恐れ
- 照明にタオル等をかけない
火災の恐れ
- 照明のランプ交換や換気扇等のお手入れをする場合は、電源（スイッチ）を切ってから行う
感電やケガをする恐れ

⚠ 注意

全体

自分で取り付けないで

- お客さまご自身で壁に穴を開けて器具を取り付けたり、位置を変えたりしない
ケガや漏水の恐れ
- 浴槽内握りバーや握りバー、スライドバーがグラツいたり、商品が破損した時は使用を中止し、修理を依頼する
ケガや漏水の恐れ
- メタル調シャワーヘッドなど、メタル調の器具のメッキがはがれた場合は、修理、交換を依頼する
ケガをする恐れ

無理な力を加えない

- 窓枠に重いもの（植木ばち等）を置いたり、突っ張り棒等無理な力を加えない
- 浴槽に飛び降りたり、エプロン、点検口に衝撃を与える等、無理な力を加えない
- ドアや風呂フタ、風呂フタフックにもたれたり無理な力を加えない
- カウンター、各器具（スライドバー、シャワーヘッド、収納棚、タオル掛、ランドリーパイプなど）へ無理な力を加えない
ケガや漏水、破損の恐れ
- エプロンに無理な力・衝撃を加えない
ケガをしたり漏水の原因となる

目地のキズに気をつけて

- 床・壁・天井・窓枠等の継目部分の目地材（または、シーリング材）をはぎ取ったり、キズ付けない
- 目地やシーリング材が切れたり、はがれている場合は、修理を依頼する
漏水の恐れ

ものをぶつけない

- ものをぶつける等、鏡や壁・照明カバーへの衝撃は避ける
表面にキズが付いたり、割れてケガをする恐れ

頭などをぶつけない

- 梁型天井に頭などをぶつけない
- シャワーフックに頭などをぶつけない
ケガをする恐れ

溶剤・薬品について

- シンナー等の溶剤、アルコール、アンモニア等の薬品、オイルを使用したり、排水口へ流さない
漏水、変色、ふくれ、割れ等の原因となる
- 以下の水や入浴剤は使わない
 - ・ 水道水（水道事業者が供給する上水）以外
 - ・ 硫黄系、酸（炭酸水素塩（炭酸水素ナトリウム等）、フマル酸を含む入浴剤等）・アルカリ系の入浴剤
 - ・ 溶剤、オイル、アルコールを含む入浴剤
 - ・ 粉末で湯に溶けにくい入浴剤
 漏水、変色の恐れ
- 固形、または粉末の塩素系洗浄剤・漂白剤を使ったり、近づけたりしない
金属やゴムが腐食、劣化して漏水の原因となる
- 化粧品、アロマオイル等の薬品が付いた場合は、すぐに水できれいに洗い流す
付着したままの状態で放っておくと漏水や変色、割れ等の原因となる

浴室内の動作・取扱手順・位置

- 浴室内は石けん液や入浴剤等ですべりやすくなっているため、ゆっくりとした動作を心がける
転んでケガをする恐れ
- 取扱説明書に書かれている手順、位置を守る
ケガ、漏水の恐れ

冬期凍結の恐れがある時期 (浴室内温度が零度以下へ低下)

- 水栓の取扱説明書、および本書を参照し水抜きをする
- 長期間使用しない場合は、トラップ内の水を吸い出して不凍液と入れ替える
または、ヘアキャッチャーを外してから不要になったタオル等をトラップ内に押し込んで、排水からの臭いがあがってこないようにする
トラップ内の水が凍結し、トラップが破損、漏水する恐れ
- プッシュワンウェイ排水栓（内部の水）が凍結した状態で押ボタンを無理に押さない
40℃以下の湯をかけ、解凍して使用する
凍結破損により漏水する恐れ

⚠️ 注意

浴槽まわり

- 開いた状態の排水栓に乗るなど、荷重かかった状態で押ボタンを押さない
漏水、破損する恐れ
- ゴム栓の玉くさを引っぱったり、取付部を回さない
漏水、破損の恐れ
- 浴槽から勢いよく湯をあふれさせない
浴室外に水が漏れ、家財等をぬらす原因となる
- 付属の風呂フタ以外を使用する場合は、風呂フタは浴槽に合ったものを選ぶ
フタが外れて、ケガやヤケドをする恐れ
- 追いだき循環口に足を乗せない
追いだき循環口が外れ、転んでケガをしたり、ヤケドをする恐れ

浴槽・カウンター・握りバー

- 浴槽上縁面、アームレスト、カウンター、洗面器、握りバーに乗ったり、足をのせない
転倒してケガをする恐れ
手が届きにくい場所は、柄付スポンジを使用する

点検口

- 点検口は設備点検時以外は開けたり、中に物等を置かない
火災・感電や漏水、またフタが外れ、落下してケガをする恐れ
- 点検口は電気配線や配管関係等に異常が起きた場合、開けて点検・修理するためのもの
ご自身で開けたり、天井裏に物等を置かない
火災・感電や天井破損の原因となる

目皿

- 目皿はガタつきのないように正しく設置して使用する
- 目皿裏面のゴムを外して使用したり、目皿に体重をかけない
足を踏み外したり、すべて転びケガをする恐れ

ドア

- ハンドルが外れかけている場合や扉端部の部品が外れた場合は、ドアを開閉しない
浴室に閉じ込められたり、ケガをする恐れ
- 扉の周囲に手を触れたままドアを開閉しない
指をはさむ等ケガをする恐れ
特に小さなお子さまには注意する
- ドアやドア枠、戸袋に勢いよく水をかけない
浴室外に水が漏れ、家財等をぬらす原因となる
- 入浴中や貯湯、入浴直後は浴室のドアを閉める
浴室外に湿気や水が漏れ、家財等をぬらす原因となる

水栓

- 水栓やシャワーは、湯温を素手で確かめて使用する
高温の湯が出てヤケドをする恐れ
- 高温の湯を使用する時には、吐水口や水栓本体、シャワーホースが高温になることがある。
金属部の表面に直接、肌を触れないようにする
ヤケドをする恐れ
- ハンドル操作の急閉止をしない
ウォーターハンマー（衝撃音）が発生することがある
配管から漏水し、家財等をぬらす原因となる
- 使用する前に切替ハンドルが吐水口側かシャワー側か確認する
不意に水をかぶったり、高温の湯でヤケドをする恐れ
- 水栓吐水口を強く回したり、足を乗せる等、無理な力を加えない
ケガや水栓本体、壁を損傷する恐れ
- 使用後は、温度調節ハンドルの目盛りを「40（または「・」「-」の表示）」以下に戻す
次に使用するときに、高温の湯が吐出し、ヤケドをする恐れ
- シャワーフックやシャワーを鏡や壁にぶつけない
キズや鏡が割れてケガをする恐れ

カウンター・器具

頭やからだをぶつけない

- カウンターのカドや接合部、収納棚に身体や頭をぶつけない
ケガをしたり、収納物が落下する恐れ

⚠ 注意**鏡・収納**

- 鏡に熱湯や冷水をかけない
急激な温度変化は鏡破損の原因となり、ケガをする恐れ
- カウンター・収納部に、割れやすいもの、こわれやすいもの、重いものを置いたり収納しない
落下してケガや破損の恐れ
- ランドリーパイプにぶら下がったり、強く引っ張らない（洗濯物の安全荷重の目安は 10kg）
ケガをする恐れ
- スライドバーを握りバー代わりに使ったり、ぶら下がる・引っ張る等無理な力を加えない
ケガや破損の恐れ

シャワーヘッド・シャワーフック

- シャワーヘッド・シャワーフックに無理な力を加えない
破損してケガをする恐れ
- シャワーヘッドを落としたり、ぶついたりしない
シャワーヘッドにキズがつき、ケガをする恐れ

照明

- 照明の点灯中は発光部を直視し続けず
目を傷めたり、目がくらみ転倒してケガをする恐れ

換気扇・換気乾燥暖房機

- 換気扇や暖房機運転中はルーバーを外してファンやヒーターに触れたり、指や棒を入れない
感電やケガ・故障の恐れ

お願い

全体

使用用途について

- この商品は一般家庭用のため
業務用等一般家庭用以外で使用しない
寿命が著しく短くなる恐れ

入浴剤の使用について

- 入浴剤入りの湯を浴槽に入れたまま、またはカウンター、床等に付いたまま長時間放置しない
表面が変色、変質する恐れ

火を近づけないで

- タバコやキャンドル等の火気を近づけない
キズ・ヒビ割れの原因となる

化粧品(毛染め剤等)の使用について

- 浴室内で毛染め剤やマニキュア除光液を使用するときは、シート等で保護する
付着すると除去できないシミになる場合がある

ジェルステッカー・ジェリーグミは張らないで

- ジェルステッカー・ジェリーグミ等は鏡、窓（ガラス面のみ）以外に張らない
色が付着して取れなくなる恐れ

吸盤付製品の使用について

- 吸盤等軟質の樹脂製商品は、樹脂部品やLパネルに付けたままにしない
変色する恐れ

金属類を放置しないで

- ヘアピン・カミソリの刃等を放置しない
サビが付着して取れなくなる恐れ

ラジオの使用について

- 照明にラジオを近づけると雑音が入ることがある
雑音が入らない位置まで、ラジオを離して使用する

重いものや硬いものを落とさないで

- 重いものや硬いものを落とさない
キズの原因となる

浴槽まわり

風呂水清浄剤について

- 風呂水清浄剤（錠剤タイプ）を使用する際は、浴槽底に滞留しないようによくかきまぜる
排水栓が劣化・腐食する恐れ

浴槽で漬けおき洗いをしないで

- 浴槽で漬けおき洗いをしない
浴槽が変色したり、劣化する恐れ

浴槽浄化保温機について

- 浴槽浄化保温機（24時間バス）に該当する機器は使用しない
継続して使用すると浴槽表面の荒れ・退色等を著しく促進する場合がある
- 湯は温度を調節して給湯する
直接熱湯（80℃以上）を入れたり、湯を沸かしすぎると浴槽や排水金具を傷めたり、寿命を短くする原因となる

風呂フタについて

- 風呂フタに重いものを載せたり、強く押したり、ランドリーパイプ等、モノを落とさない
風呂フタがへこんだり、割れる恐れ

浴槽と洗面器を同時に排水しないで

- 洗面器にためた水と浴槽の水を同時に排水しない（洗面器付きの場合）
排水トラップから水があふれる場合がある

床

- 硬い素材の風呂イスや洗面器（金属および木製、アクリル製等）は使用しない
- 重いもの（水の入ったバケツなど）や硬いもの、鋭利なものを落とす、こする、引きずる等しない
床にキズが付いたり、表面が削れる原因となる

すのこ等の使用について

- すのこ、バスマット等を洗い場に敷いた後は、水洗いして壁に立てかける
そのままにしておくとカビ、変色、ニオイの原因となる

お願い

排水トラップ

- 排水トラップの水（封水）が蒸発等により減少、または無くなっている場合は、排水トラップに水をためる
排水トラップの水（封水）が無くなると臭気・害虫の侵入やガスにより金属・メッキ部品のサビの原因となる

ドア

ドアについて

- ハンドルに重いものを掛けない
扉やハンドルが変形・破損する恐れ
- 扉をいっぱいまで開いた状態でもたれかかったり、無理な力を加えない
アームストッパーが破損したり外れる恐れ
- ドア外タオル掛をつかんでドアを開閉しない
バーが変形・破損する恐れ

ガラスのキズに気をつけて

- ドア・窓のガラスは取扱いに注意する
ガラス表面にキズを付けた場合は修理を依頼する
特に強化ガラスの場合は時間が経過してから自然に割れることがある

シャワーヘッド・シャワーフック・握りバー・タオル掛

シャワーヘッドを浸さないで

- シャワーヘッドを浴槽・洗面器等に浸さない
配管に逆流する恐れ

重いもの・小さいものの収納

- タオル掛やシャワーフックなどに重いものを掛けない
破損する恐れ
- 握りバー、スライドバーにシャンプーや洗剤がついたときは洗い流す
手が滑ったりシャワーフックが下がる、シャワーヘッドが落ちる恐れ

照明

- 照明のグローブやカバーに洗剤を残さない
変質・変色、焦げたような跡がつく恐れ

はじめにお読みください

はじめに

はじめてのご使用の前に

床・浴槽を浴室用中性洗剤とスポンジでお掃除してください。
撥水成分が残っていると、床・浴槽に水が残ることがあります。

床にキズをつけないために

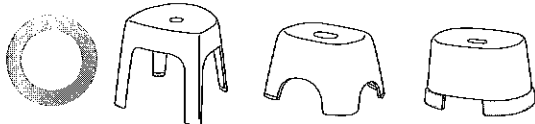
動画を確認

クレーサーモフロアを傷つけないために

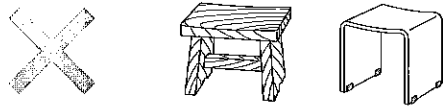


硬い素材の風呂イスは使わないでください。

おすすめの風呂イスと硬い素材の風呂イスの例



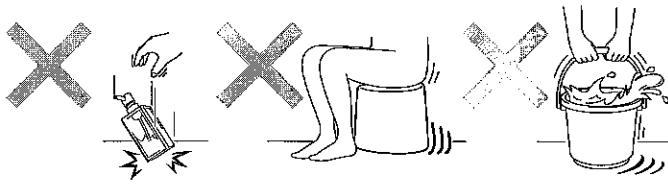
おすすめの風呂イス例



硬い素材の風呂イス例（金属・木・アクリル）

床に強い衝撃や荷重を与えないでください。

床にキズがついてしまう行為の例



硬いものを落とす

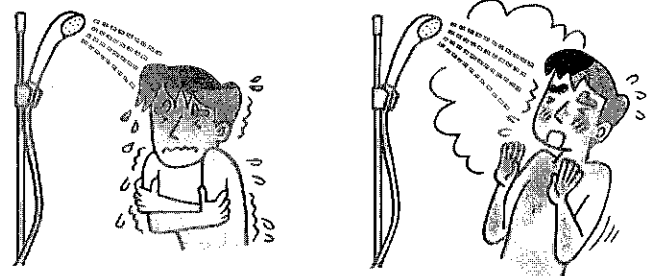
体重をかけて引きずる

重いものをひきずる

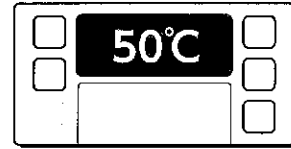
水栓の湯が希望の温度にならないときは

動画を確認

湯がぬるい場合の解決方法



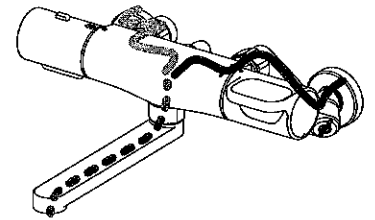
① 給湯器の設定温度を50～60℃にしてください。



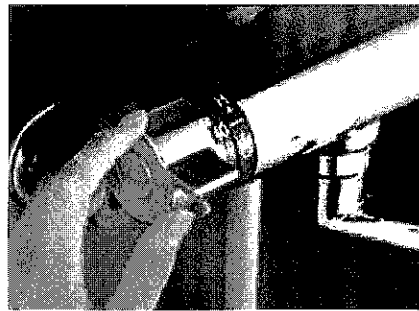
サーモ水栓は、内部で水が混合される構造のため、給湯温度40℃では、40℃より低いお湯が出ます。

水栓から湯が出るしくみ

湯 ————
水 ————
混合水 - - - - -



② 水栓の温度表示を調整してください。



表示が40のときに、お湯が40℃になるよう調整します。
調整方法：P.12

※水栓の種類によっては「40」表示の部分が「・」「-」の場合があります。

補足

- 出荷時に表示を調整してありますが、ご使用地域の水圧の違いなどで、ずれることがあります。

サーモ水栓から出る湯の量を調節する

水栓から出る水や湯の量を調節できます。
また、流量を調節することで湯の温度が安定することがあります。

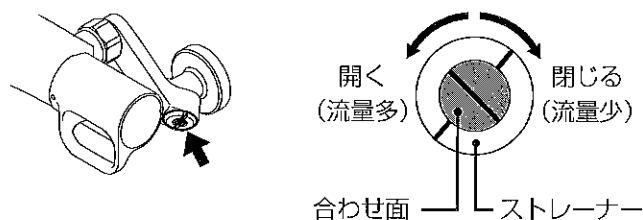
詳しくは水栓の取扱説明書を参照してください。

調節方法(例)

湯側と水側のそれぞれに流量調節栓がついています。

流量調節栓の位置

流量調節栓の調節方法



止水後にシャワーから水滴が落ちるときは

動画を確認

シャワーを止めてもポタポタ水が落ちている



シャワーは、止水後も水滴が落ちてくる場合があります(5秒程度までなら故障ではありません)。

シャワーの使用後は、水を切ってからシャワーフックに戻すと水滴が落ちにくくなります。水を切るには、シャワーヘッドを下に向け振ります。

ワンポイント

- シャワーヘッドの根元から空気を取り入れるタイプは、止水後にシャワーヘッドの根元からも残留水が排水されず。着衣の場合は、衣類が濡れないようにご注意ください。

排水トラップについて

中に水がたまっている状態が正常です。水をためておくことで、臭いや害虫の侵入を防ぎます。

お手入れのコツ

浴室は、「毎日のお手入れ」+
「定期的なお手入れ」が重要です。

浴室内は、水アカ・カビ・金属石けんなど、さまざまな汚れがつきやすい環境です。汚れは放っておくと、固くガンコな汚れになってしまい、取れなくなることもあります。汚れがついたら早めに落とすことを心がけてください。

毎日のお手入れ

日々の汚れや汚れの原因を、その日のうちに落とします。

定期的なお手入れ

少し目立ってきた汚れや髪の毛などによる目詰まりを、お掃除します。

お手入れの詳細は、P.20 を参照してください。

カビ

- 種類と特徴：黒、紫、ピンクの汚れ
- 汚れやすい場所：浴室全体
- 汚れの原因
 - 次の条件がそろうと、カビが増えやすくなります。
 - ・ 温度：20～30℃
 - ・ 湿度：70%以上
 - ・ 石けんカス、皮脂、ホコリなどの養分

もらいサビ

- 種類と特徴：赤茶、ザラザラした汚れ
- 汚れやすい場所：浴槽、床、カウンター
- 汚れの原因
 - ・ ヘアピン、カミソリなどの鉄製品のサビ
 - ・ 水道水に含まれる微量の鉄粉のサビ
 - ・ 外部から入った鉄粉のサビ

ドアを使う

使い方

お願い

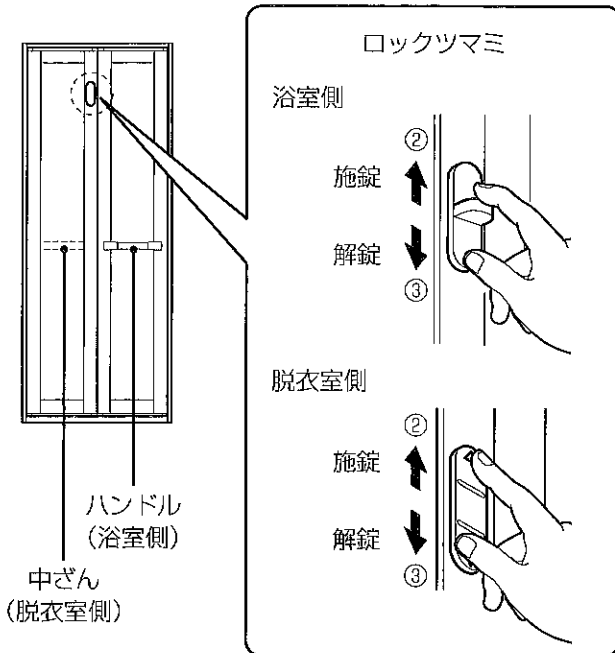
- ご使用前に、ドアを開けたままでロックが正常に作動することを確認する
正常に作動しない場合は、修理を依頼する

補足

- 小さなお子様をお守りいただくため、入浴時以外もドアを閉めて、脱衣室側から施錠をおすすめします。

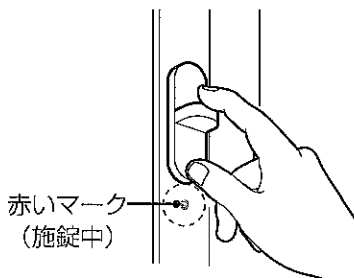
折り戸を使う

- 1 ハンドルまたは中ざんを持ってドアを開閉する
- 2 施錠するときは、ドア上部のロックツマミを上げる
- 3 解錠するときは、ドア上部のロックツマミを下げる



ワンポイント

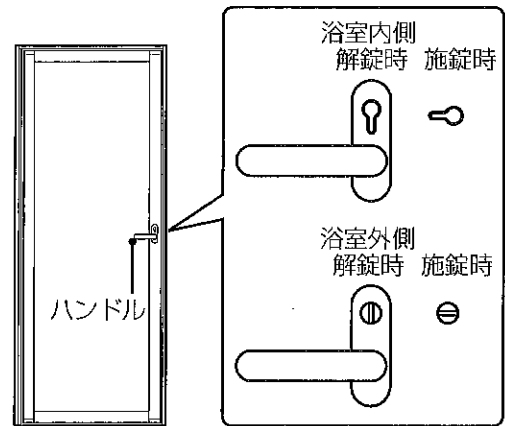
- 施錠中はロックツマミの下に赤いマークが見えます。
図は浴室側



開き戸を使う

レバーハンドル(開き戸)を使う

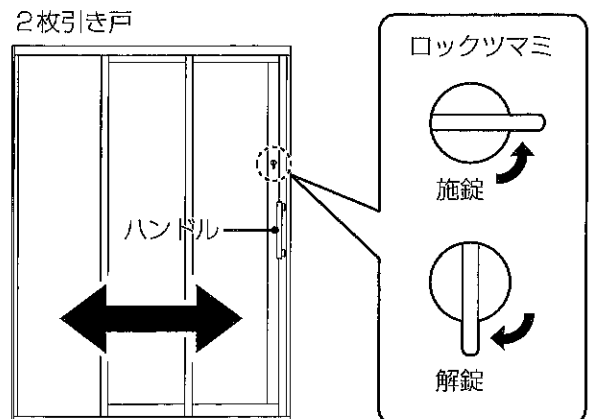
- 1 ハンドルを下げてドアを開閉する
- 2 施錠するときは、ロックツマミを横にする
- 3 解錠するときは、ロックツマミを縦にする



引き戸を使う

リノビオフィットの場合

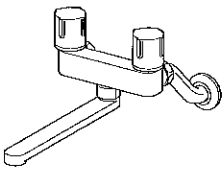
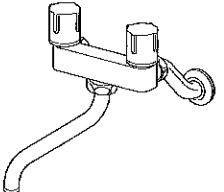
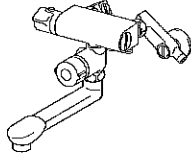
- 1 ハンドルを引いてドアを開閉する
- 2 施錠するときは、ロックツマミを横にする
- 3 解錠するときは、ロックツマミを縦にする



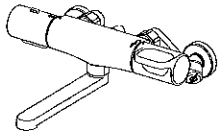
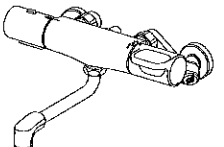
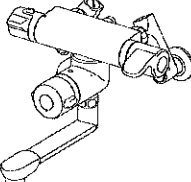
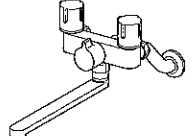
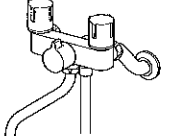
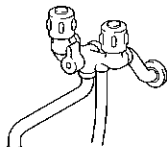
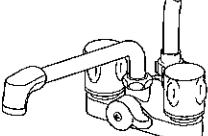
湯を使う

お使いの水栓を確認し、「付属の取扱説明書」[()内に番号を表示]を参照してください。

浴槽側水栓の種類

 <p>ツーハンドル壁付水栓 (クロマーレ S) 代表品番 BF-WM405-PU</p>	 <p>ツーハンドル壁付水栓 (ノルマーレ S) 代表品番 BF-WL405-PU</p>	 <p>壁付定量止水サーモ水栓 代表品番 BF-7340T(220)-PU1 BF-7340TN(220)-PU1 (GMS-1081)</p>
--	--	---

洗い場側水栓の種類

 <p>壁付サーモ水栓 (クロマーレ S) 代表品番 BF-WM145TX-PU BF-WM145TNX-PU BF-WM145TX(250)-PU BF-WM145TNX(250)-PU (GMS-1942) BF-WM147TX-PU BF-WM147TNX-PU (GMS-1942)</p>	 <p>壁付サーモ水栓 (ノルマーレ S) 代表品番 BF-WL145TX-PU BF-WL145TNX-PU BF-WL145TX(250)-PU BF-WL145TNX(250)-PU (GMS-1942) BF-WL147TX-PU BF-WL147TNX-PU (GMS-1942)</p>	 <p>兼用壁付定量止水サーモ 水栓 代表品番 BF-7140TX-PU BF-7140TNX-PU BF-7140TX(250)-PU BF-7140TNX(250)-PU (GMS-1081)</p>	 <p>ツーハンドル壁付水栓 (クロマーレ S) 代表品番 BF-WM115HX-PU BF-WM115HNX-PU BF-WM115HX(250)-PU BF-WM115HNX(250)-PU (GMS-1973)</p>	 <p>ツーハンドル壁付水栓 (ノルマーレ S) 代表品番 BF-WL115HX-PU BF-WL115HNX-PU BF-WL115HX(250)-PU BF-WL115HNX(250)-PU (GMS-1973)</p>
		 <p>ツーハンドル壁付水栓 代表品番 BF-K651X-PU BF-K651NX-PU BF-K651X(250)-PU BF-K651X(250)-U-PU (GMS-1973)</p>	 <p>ツーハンドルデッキ水栓 代表品番 BF-M606X-PU2 BF-M606X-U-PU2 (GMS-1065)</p>	

温度目盛りを 40 にしてもぬるい場合

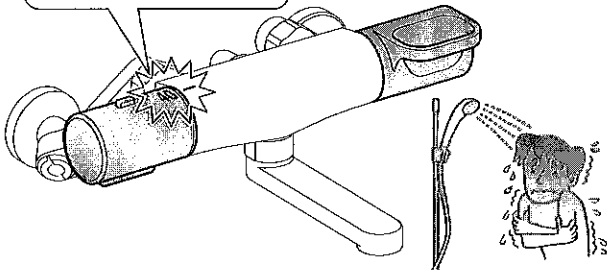
動画を確認

お湯がぬるい場合の解決方法

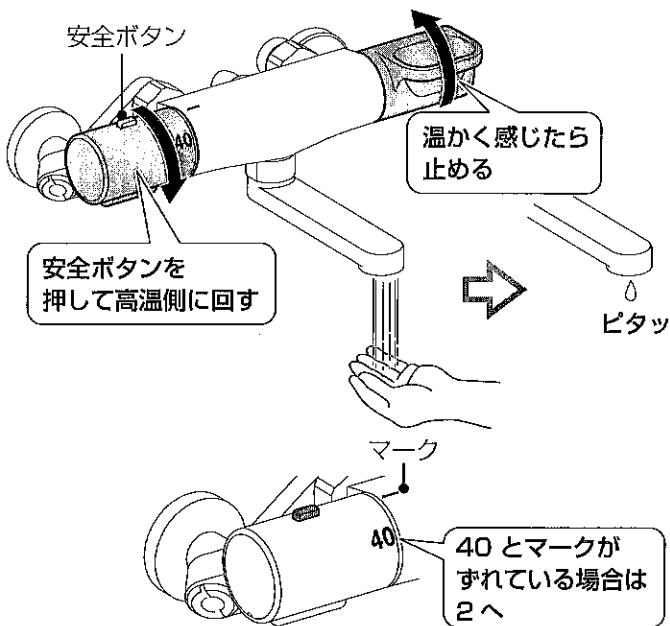


※水栓の種類によっては「40」表示の部分が「・」「-」の場合があります。

目盛りの調整ができる

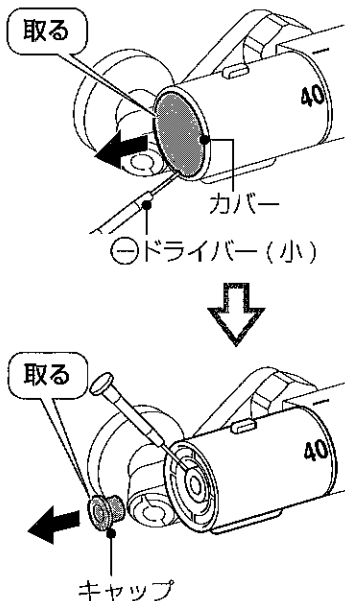


1 温かいと感じる温度(目安 40℃)まで温度調整ハンドルを回して吐水する

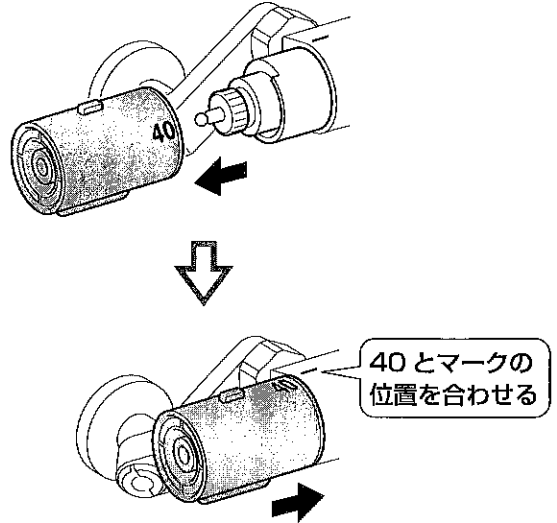


2 「40」とマークの合わせ方

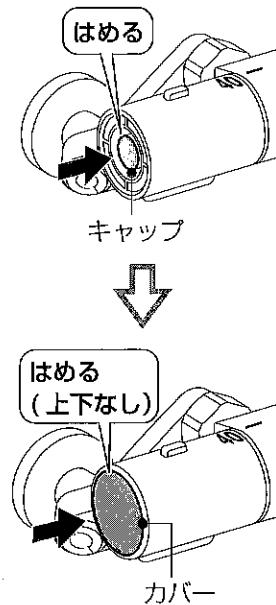
① カバーとキャップを取る



② ハンドルをまっすぐ抜き、位置を合わせてはめなおす



③ キャップとカバーを付ける



補足

- 水栓の取扱説明書も参照してください。
- 温度表示は、製品の出荷時に調整してありますが、ご家庭の水圧の違いなどでずれることがあります。
- 調整できない場合は、当社にて承ります(保証期間内でも有料となります)。お申し込み先：
TEL ☎ 0120-179-411
WEB <https://www.lixil.co.jp/support/purpose/repair.htm>

浴槽に入る

浴槽に湯をためる

こんなときは

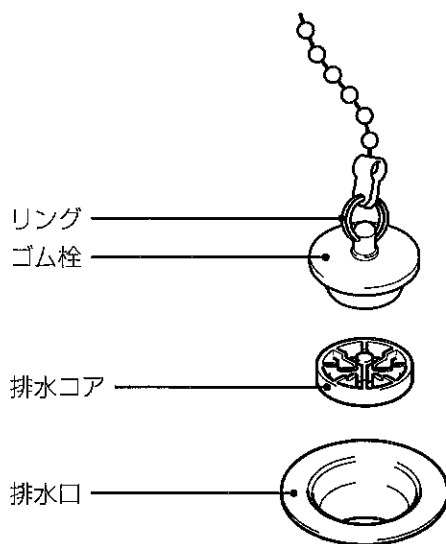
- 養生シールが張ってある場合は、はがしてから使用してください。
- 洗い場でシャンプーや洗剤を使う場合は、浴槽に湯が張られていなくても浴槽排水栓を閉めてください。洗い場の泡が浴槽へ逆流する恐れがあります。
- 浴槽排水口にゴミが詰まっていると排水が遅くなります。週に1回またはゴミが詰まったときのお手入れを参照(P.31)して、お手入れしてください。

ゴム栓を使う

お願い

- チェーンを引っ張らない
破損の原因となる

- 1 湯をためるときは、ゴム栓を排水口にしっかりと押し込む
ゴム栓をしても湯が漏れていく場合は、排水コアをはめなおす
- 2 排水するときには、ゴム栓についているリングを持って栓を抜く



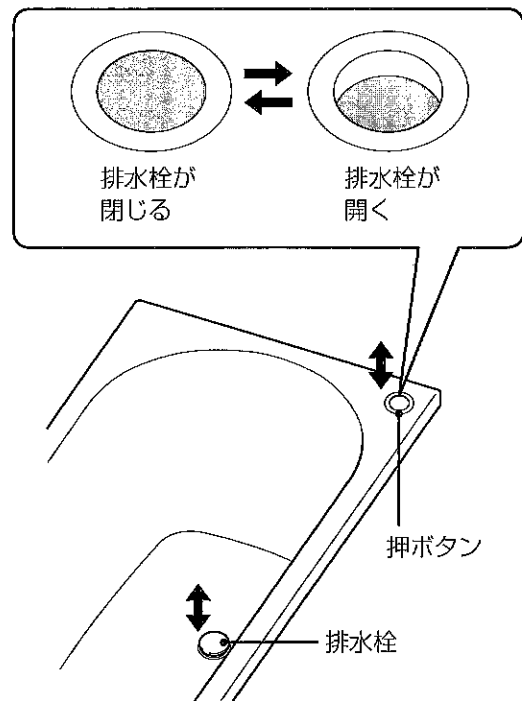
プッシュワンウェイ排水栓を使う

リノビオフィットの場合

お願い

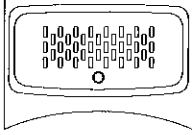
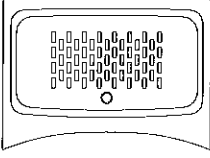
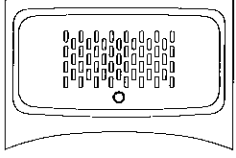
- 押ボタンを勢いよく押さない
排水栓(密閉栓)や押ボタンが外れる恐れ

- 1 湯をためるときは、ボタンを押して排水栓を閉じる
- 2 排水するときには、ボタンを押して排水栓を開く

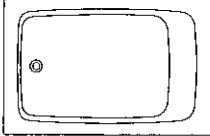
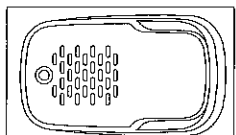


浴槽の容量について

リノビオフィット・BW・BLW シリーズ

浴槽種類	サイズ	満水(L)	水位70%(L)
1000 浴槽 	1000	178	119
1100 浴槽 	1100	228	153
1200 浴槽 	1200	251	168

BP シリーズ

浴槽種類	サイズ	満水(L)	実用水量(L)
1100 浴槽 	1100	270	210
1200 浴槽 	1200	270	210

※実用水量とは、入浴による水位上昇分を浴槽容量(満水)から差し引いた目安の水量です。

入浴剤使用時のご注意

入浴剤を使うときは

⚠ 注意

- 次の入浴剤は使用しない
 - ・硫黄系、酸(炭酸系など)の入浴剤
 - ・アルカリ系の入浴剤
 - ・溶剤、オイル、アルコール、塩分を含む入浴剤
 - ・湯に溶けにくい入浴剤
- 浴槽・床・カウンター表面などが変色する。パッキン、目地材やゴム部品などを傷め、漏水の原因となる

お願い

- 入浴後はすぐに浴槽内・浴室内を洗い流し、定期的に掃除する
- 次の入浴剤を使用する
 - ・中性のもの
 - ・浴槽の底が見える程度の透明感のあるもの
- 入浴剤が底にたまらないようによくかき混ぜる
- 注意書きをよく読んでから使用する。浴槽や風呂釜、機器への影響が記載されているものは使用しない
- 不明な点は入浴剤メーカーに問い合わせる

風呂フタを使う

お願い

- 風呂フタを両手で持ち、ゆっくり収納する
落として破損する恐れ
- ドアに重ならないように置く
ドアが開かなくなる恐れ

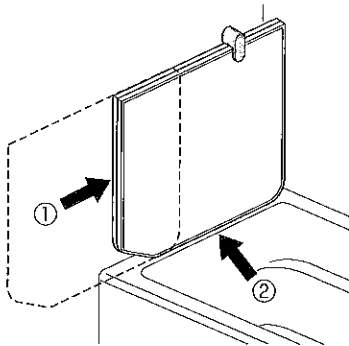
補足

- 風呂フタはプッシュワンウェイ排水栓やデッキ水栓を避け
た大きさにしています。浴槽内が均等に隠れるように置いて
ください。
- 組フタが倒れすぎていたり、組フタフックに確実に差し込
まれていなかったりすると、組フタが倒れてくることがあ
ります。
- 組フタフックの形状は、イラストと異なる場合があります。

風呂フタを収納する

組フタフックに収納する

- 1 組フタをスライドさせて、組フタフックに差し込む
- 2 組フタを壁に押し付けて、組フタフックに引っ掛かっ
たことを確認する



巻フタフックに収納する

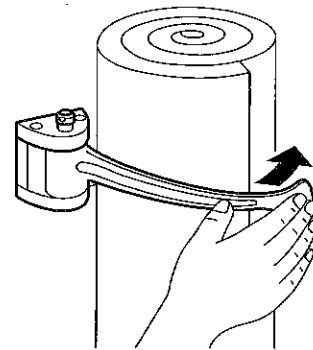
⚠ 注意

- フックを使用しないときは、フック先端を壁に寄せる
ケガをする恐れ

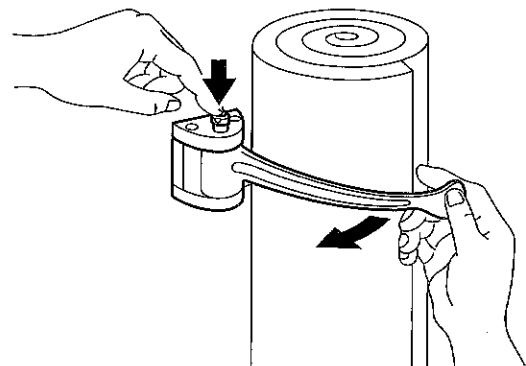
お願い

- フック先端を急に回転させたり、無理な力を掛けない
破損の原因となる

- 1 巻フタを丸める
- 2 フックを巻フタに沿わせて、巻フタを固定する



- 3 フックを解除するときには、解除ボタンを押しながら、
フック先端を回転させる

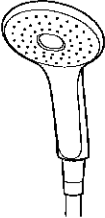
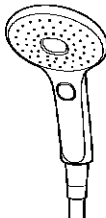
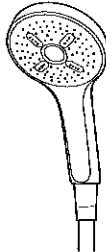
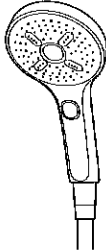
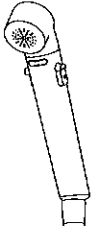
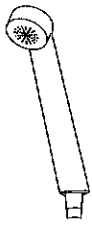



シャワーを使う


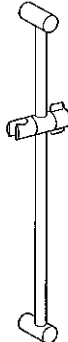
使い方

お使いのシャワーを確認し、「付属の取扱説明書」[()内に番号を表示]を参照してください。

シャワーの種類

 <p>エコアクアシャワー 代表品番 BF-SL6BG-PU □□ (GMS-2013)</p>	 <p>スイッチ付 エコアクアシャワー 代表品番 BF-SJ6MBE-PU BF-SL6MBGE-PU/ □ (GMS-2009)</p>	 <p>エコアクアシャワー SPA 代表品番 BF-SM6B □ -PU/ □ (GMS-2069)</p>	 <p>スイッチ付 エコアクアシャワー SPA 代表品番 BF-SM6MBGE-PU/ □ (GMS-2069)</p>
 <p>スイッチ付エコフルシャワー (ホワイト) 代表品番 BF-SD6WBP-PU</p>	 <p>エコフルシャワー (ホワイト) 代表品番 BF-SD6BP-PU (GMS-1664)</p>	 <p>スプレーシャワー 代表品番 BF-6JBP-PU1</p>	

握りバー・スライドバーの種類

握りバー	スライドバー
 <p>スライドフック付握りバー 代表品番 CKNB(7)-B-L □□□□ / □□</p>	 <p>スライドバー 代表品番 BF-27B (□□□) -PU3 BF-FB27 (□□□) -PU3</p>

シャワーの高さと角度を調節する

お願い

- シャワーフックの高さ調節の時はシャワーを外す
シャワーが落下したり、スムーズに動かない恐れ
- 握りバー・スライドバー・シャワーフックにシャンプーや洗剤がついたときは、すぐに洗い流す
手が滑ったり、シャワーフック・シャワーヘッドがずれることがある
- シャワーは奥まで差し込み、吐水量・シャワーフックの向きを調節して使用する
次の恐れがある
 - ・シャワーヘッドが落下する
 - ・水が浴槽に入る
 - ・シャワーヘッドの向きが変わる

スライドフック付握りバーの場合

お願い

- シャワーフックの高さ、左右向きは、ボタンを押しながら調節する
故障の恐れ

高さを調節する場合

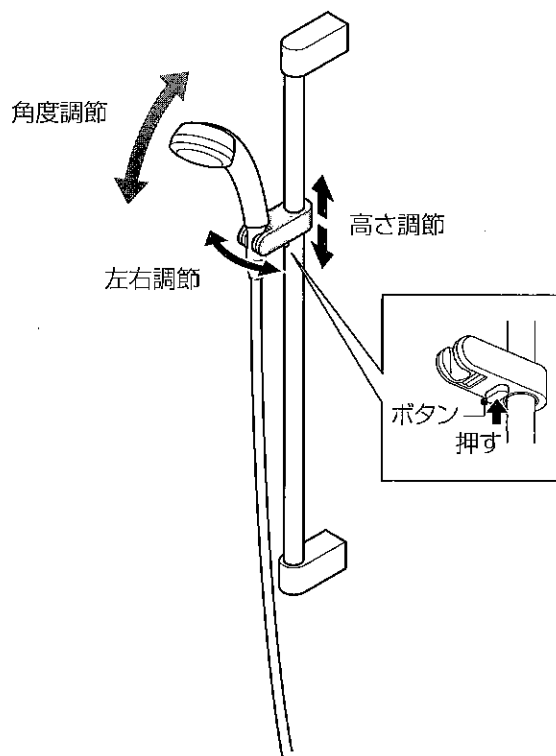
- 1 シャワーヘッドを外す
- 2 ボタンを押しながら、位置を調節する
- 3 ボタンを離す
シャワーフックが固定される
- 4 シャワーヘッドを戻す

左右を調節する場合

- 1 ボタンを押しながら、シャワーフックを左右に動かす

角度を調節する場合

- 1 シャワーヘッドをシャワーフックに掛ける
- 2 シャワーヘッドを前後に動かす



スライドバーの場合

お願い

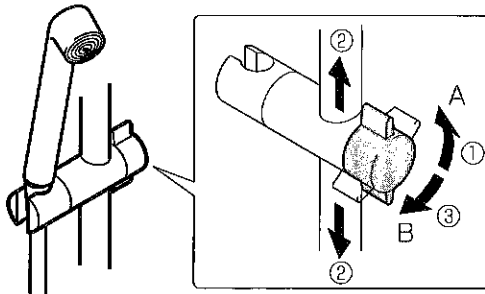
- シャワーフックの高さ、左右向きは、ハンドルを回してから調整する
シャワーフックがスムーズに動かず故障する恐れ
- ハンドルを強く回しすぎない
破損する恐れ

こんなときは

- スライドバーが鏡をまたいでいる場合、鏡の前では、シャワーフックの配置を逆にはできません。

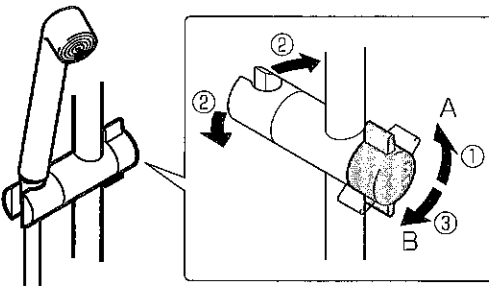
高さを調節する場合

- 1 ハンドルを A の方向に回して
シャワーフックの位置を調節する
- 2 ハンドルを B の方向に回して
シャワーフックを固定する



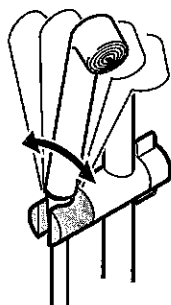
左右を調節する場合

- 1 ハンドルを A の方向に回して、シャワーフックを回転させる
- 2 ハンドルを B の方向に回して
シャワーフックを固定する

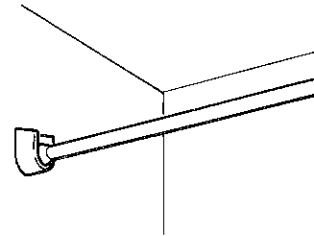


角度を調節する場合

- 1 シャワーヘッドをシャワーフックに掛ける
- 2 シャワーヘッドを前後に動かす

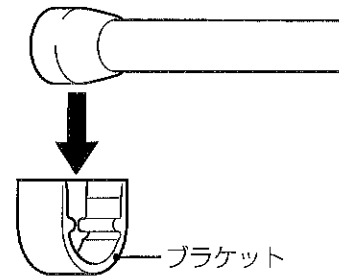


ランドリーパイプを使う



ランドリーパイプ
LAP-□□-W

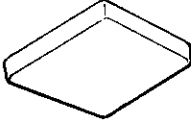
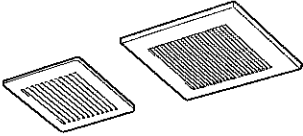
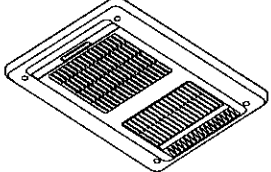
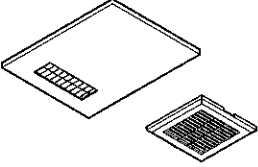
- 1 浴室の壁にあるブラケットに確実にはめ込む



換気扇・暖房機を使う

お使いの換気扇・換気乾燥暖房機を確認し、「付属の取扱説明書」[()内に番号を表示]を参照してください。
当社製以外の換気扇、換気乾燥暖房機の場合もあります。

換気扇・暖房機の種類

 <p>天井換気扇 代表品番 UF-27A (GPU-0350)</p> <p>常時換気機能付天井換気扇 代表品番 UF-28A (GPU-0350)</p>	 <p>2室天井換気扇 代表品番 FY-24CPS7IN (GPU-0260)</p> <p>3室天井換気扇 代表品番 FY-24CPTS7IN (GPU-0260)</p>	 <p>常時換気機能付 電気式換気乾燥暖房機 代表品番 UFD-112A (GPU-0496)</p>	 <p>常時換気機能付 換気乾燥暖房機(2室換気) 代表品番 V-142BZLT2-LX (GPU-0520)</p> <p>常時換気機能付 換気乾燥暖房機(3室換気) 代表品番 V-143BZLT2-LX (GPU-0520)</p>
--	--	---	---



お手入れ動画のご案内

- ※1 通信料はお客様のご負担となります。
- ※2 携帯電話の機種によっては、動画を再生できない場合があります。

お手入れ方法の動画をご用意しています。
右の二次元コードか、下記の URL からアクセスしてください。

<https://www.lixil.co.jp/support/manual/bathroom/fit-bw-bp/maintenance.html>



お手入れ上のご注意

警告

- 塩素系の洗剤、洗淨剤と酸性タイプの洗剤、洗淨剤を混ぜて使用しない
有害な塩素ガスが発生する（同時使用および前後の使用でも塩素ガスが発生する）
- カビ取り剤を使用する時は
 - ・ 注意書きを読み正しく使用する
 - ・ マスク、ゴム手袋、保護メガネを着用し、窓を開けるか、換気扇を回す
 - ・ 肩より高い場所に直接スプレーしない。また、顔や服に飛沫がかからないように注意する
 - ・ 長時間放置せず、洗剤をしっかりと洗い流す
変色や変質、サビ、ゴム部品が劣化する恐れ

注意

- 洗剤・道具の注意書きをよく読み使用する
- お手入れのときはゴム手袋等で保護する
突起部分やすき間等でケガをする恐れ
- 目地やシーリング材を硬いものでこすらない
切れたり、はがれて漏水する恐れ
- スチーム洗淨機・高圧洗淨機は使用しない
漏水や割れ、変色の原因となる

お願い

- 洗剤を使用するときは
 - ・ 溶剤、薬品類等「使ってはいけないもの」(P.23)に記載のあるものは使わない
 - ・ 使用後は水でよく洗い流すか、拭き取る
 - ・ 事前に目立たないところで変色等ないことを確認の上、使用する
メッキがはがれたり、サビ、変色・変質の恐れ
- 浴室用クリームクレンザーは常用しない
キズが付いたり、光沢がなくなることがある
(ユニットバスルームを解体しないと浴槽の交換ができない。浴槽の交換には高額な費用がかかる)
- 取り除いたゴミを排水管へ流さない
- ヘアキャッチャー・排水コアはセットして使用する
排水管が詰まる恐れ
- 風呂釜洗淨剤は、使用している給湯器に適したものを使用する
- 黒色等濃色の部位、部品について
 - ・ 水アカ等の汚れが目立ちやすかったり、逆に見落とすやすくなることがある
 - ・ キズ目立ちやすいので力を入れてこすらない
- ゴシゴシ強くこすらない
キズやメッキ剥がれの恐れ

お願い

キレイ鏡について

- キレイ鏡は汚れを取りやすくしてあるが、汚れない鏡ではないので、定期的に掃除する
以下のような場合、防汚効果が失われる
 - ・ 長期間汚れを放置
 - ・ 浴室用クリームクレンザーを使用した場合
 - ・ 酸性・アルカリ性（カビ取り剤等）の洗剤が付いた場合（なるべくつかないようにして付いてしまったときは直ぐ洗い流す）
- 上記以外にも、経年とともに防汚効果は徐々に低下する
効果が低下してきた場合はメンテナンスキットを使用する（そのままで通常の鏡として使用可能）
- キレイ鏡は湯気によるくもりを防止する鏡ではないので、湯をかけて鏡を温めて使用する

ワンポイント

重曹・クエン酸について

- 重曹や酢（クエン酸）は注意してお使いください
雑誌等で環境にやさしい洗剤として紹介されている重曹や酢（クエン酸）は、浴室を傷めてしまうことがあるので、使うときはご注意ください。

ココに注意

- お手入れの注意に従ってください。
- 重曹は素手で扱くと皮膚に刺激を受けることがあります。

ステンレスはサビない？

- ステンレスが鉄等に比べてサビにくい理由は、表面に酸化皮膜形成され保護しているからです。そのため、この酸化皮膜が保てないような環境（塩素系のカビ取り剤の放置やもらいサビの放置等）では、ステンレスといえどもサビてしまいます。カビ取り剤は長時間放置したり、洗い残しがないようにし、もらいサビも見つけたら早めに落とすようにしましょう。（もらいサビ：P.25 参照）

こんなときは

- 銀イオンを発生させる給湯器をお使いになりますと、浴槽等が黒ずむことがあります。黒ずみのお手入れ方法は給湯器の販売元へお問い合わせください。ただし、ご使用を控えていただきたい洗剤、道具もあります。試される前に本書を確認ください。

お手入れの用意

お手入れをする

少しでも楽にお手入れしたい方は、おすすめ便利グッズもお試ください。また、使ってはいけない洗剤・道具もあるため注意してください。







LIXIL オンラインショップでも、お手入れに便利なグッズを購入いただけます。

<https://www.care-goods.lixil-online.com/bath/>








お手入れ道具

補足

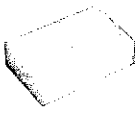
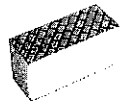


- ドアの種類や仕様によってはゴムヘラ、化学ぞうきんを使う場合があります。(やわらかい布で代用できます。)

 スポンジ	説明	大きな、やわらかいスポンジ（ウレタンフォーム製など）がおすすめです
	使う場所	<ul style="list-style-type: none"> ・浴槽 ・エプロン ・風呂フタ ・壁 ・床 ・排水トラップ内部 ・鏡 ・収納部 ・カウンター ・水栓
 柄付スポンジ	説明	柄のついたスポンジは、天井など高いところのお掃除に便利です
	使う場所	<ul style="list-style-type: none"> ・天井 ・壁上部など手の届かない場所
 やわらかい布	説明	ぞうきん、使い古したタオル・Tシャツなど
	使う場所	<ul style="list-style-type: none"> ・握りバー ・スライドバー ・シャワーフック ・タオル掛 ・収納部 ・ドア ・照明カバー ・換気扇 ・暖房機フロントカバー ・リモコン
 歯ブラシ	説明	使い古しの毛先が広がっているものを使用してください
	使う場所	<ul style="list-style-type: none"> ・追いだき口カバー ・風呂フタ ・浴槽機器 ・排水口ヘアキャッチャー ・排水トラップ内部 ・水栓ストレーナー、整流口 ・シャワー散水板
 浴室用ブラシ	説明	先割れ加工（樹脂製の毛先を細く裂いた状態）のブラシを使用してください 「先割れ」の表示や、毛先の状態を目安にしてください
	使う場所	<ul style="list-style-type: none"> ・床
 ゴム手袋	説明	中に綿素材の手袋をして、ゴム手袋をすると肌荒れ防止になります
	使う場所	<ul style="list-style-type: none"> ・換気扇本体 ・カビ取り剤使用時 ・その他洗剤使用時


洗剤

浴室用中性洗剤  <small>※写真は2021年1月時点の情報</small>	浴室の汚れに強い成分が配合されています。 <洗剤（例）> バスマジックリン泡立ちスプレー（花王） <注意> ・使用後は十分に洗い流す 変色・シミ・割れの原因 ・濃縮タイプの洗剤は、原液のまま使わない
浴室用 クリームクレンザー  <small>※写真は2021年1月時点の情報</small>	微粒子の研磨剤が入ったクリーム状の洗剤です。 <洗剤（例）> クリームクレンザージフ・ バスクリーナー（ユニリーバ）、 おふろのルックみがき洗い（ライオン） <注意> ・こすりすぎない キズ・ツヤが出すぎる原因
カビ取り剤  <small>※写真は2021年1月時点の情報</small>	カビを分解して取り除きます。 <洗剤（例）> カビキラー（ジョンソン） <注意> ・長時間放置しない ・使用後は十分に洗い流す 変色・変質・サビ・ゴムの劣化の原因
風呂釜洗浄剤  <small>※写真は2021年1月時点の情報</small>	発泡する泡で、風呂釜や配管内部の汚れを落とします。 <洗剤（例）> ジャバ（1つ穴用）（ジョンソン） <注意> 一箇所に固まらないように浴槽へ投入する
還元型漂白剤  <small>※写真は2021年1月時点の情報</small>	鉄成分が酸化してできたサビやもらいサビ（P.25参照）から、酸素を奪い還元することで汚れを落とします。 ※[ハイドロハイター]は衣料用で、本来の用途ではありませんのでご注意ください。 ※においがありますので、換気をしてください。 ※事前に目立たない部分で変色等がないか確認の上ご使用ください。
重曹 	酸性の汚れを中和して落とします。 <注意> ・浴槽、床、アルミ、メッキ、キレイ鏡には使用しない ・長時間放置しない ・使用後は十分に洗い流す 変色・サビの原因
酢・クエン酸 	アルカリ性の汚れを中和して落とします。 <注意> ・砂糖やみりんを含んだ酢、果実酢は使用しない ・浴槽、床、アルミ、メッキ、キレイ鏡には使用しない ・長時間放置しない ・使用後は十分に洗い流す 変色・サビの原因

おすすめ便利グッズ(道具)

	<p>メラミンフォーム</p> <ul style="list-style-type: none"> • 水を含ませて、こすります。 • 道具の注意書きをよく読み、使用してください。 • こすりすぎるとキズが付いたり、ツヤが出ることがあります。 • 水栓の印字部分は消える恐れがあるので使用しないでください。 • カウンターや収納棚等、木目柄付や光沢のある樹脂製部品、キレイ鏡には使用しないでください。
	<p>鏡の水アカ用ダイヤモンドパッド</p> <ul style="list-style-type: none"> • 水を付けながら少しずつこすってください。 • 強くこするとキズが付くことがあります。 • キレイ鏡には使用しないでください。
	<p>巻フタ用ブラシ・スポンジ</p> <ul style="list-style-type: none"> • 凹凸形状のブラシやスポンジ
	<p>水切りワイパー・洗車用タオル</p> <ul style="list-style-type: none"> • 水分を素早く取り除くことができます。

おすすめ便利グッズ(洗剤)

 <p>※写真は2021年1月時点の情報</p>	<p>スーパークリーナー万能Jrくん</p> <ul style="list-style-type: none"> • 固形の植物性中性クリーナーです。 • こびり付いた汚れや、もらいサビにも効果があります。 • 強くこするとキズが付く場合があります。
---	---

使ってはいけないもの

キズ、変色、シミを発生させる原因となるため、次のものは使用しないでください。

洗剤、薬品、溶剤

- 粉末クレンザー、磨き粉など、研磨力の強いもの
- ラッカー、シンナーなどの溶剤
- アルコール、塩酸、アンモニア、苛性ソーダなどの薬品
- アルコール、塩酸、アンモニア、苛性ソーダを含む洗剤、洗淨剤
- 「酸性」の洗剤
- 「アルカリ性」の洗剤（カビ取り剤を除く）
- オレンジオイル配合の洗剤（樹脂部分以外へは使用できません）

補足

弱酸性・弱アルカリ性の洗剤

- 使用できますが、浴槽、床、金属、メッキ部品が変色・剥がれたり、金属がサビることがあります
- 事前に目立たないところで変色がないかを確認し、使用してください
- 長時間放置しないでください
- キレイ鏡は防汚性能が落ちるので使用しないでください

お手入れ道具

- 硬いスポンジ（金属タワシ、ナイロンタワシなど）
- 毛先の硬いブラシ

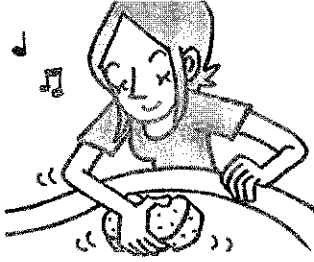
浴室用洗剤の使い方

お手入れをする

浴室用中性洗剤で洗う

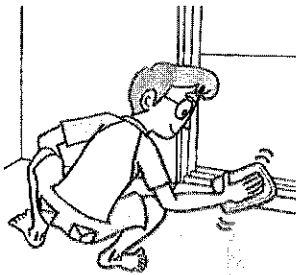
浴室用中性洗剤とスポンジで洗う

- 1 浴室用中性洗剤をかけて2～3分おく
- 2 スポンジで洗う
- 3 シャワーで洗い流す
- 4 やわらかい布で水を拭き取る



薄めた浴室用中性洗剤と布で拭く

- 1 浴室用中性洗剤を適量に薄める
- 2 やわらかい布に含ませて拭く
- 3 シャワーで洗い流す、または、湿らせた布で拭き取る
- 4 やわらかい布で水を拭き取る



浴室用クリームクレンザーで洗う

- 1 スポンジに浴室用クリームクレンザーを付けて、こすり落とす
強くこすらず4～5回磨いて水をかける
これを繰り返して少しずつ汚れを落とす
- 2 シャワーで洗い流す
- 3 やわらかい布で水を拭き取る



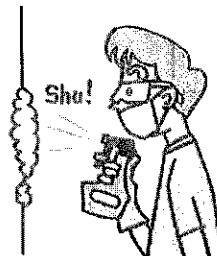
カビ取り剤を使う

カビを落とすために使用する
また、次の点に気をつけて正しく使用する

- 注意書きをよく読む
- マスク、ゴム手袋、保護メガネを着用し、窓を開けるか換気扇を回す
- 肩より高い場所には、カビ取り剤を直接スプレーしない
- 長時間放置したり、洗剤を残さない

ワンポイント

- カビ取り剤は浴室が乾燥しているときに使用すると効果的です。



汚れの種類に合わせたお手入れ

汚れの種類によってお手入れ方法が異なります。汚れを確認して、適切なお手入れをしてください。放っておくと取れなくなる汚れもあるため、気が付いたら早めに落としましょう。

もらいサビ

動画を確認

浴槽・床にサビがついた場合のお手入れ方法



お願い

- サンドペーパーなどの研磨材を使用しない
表面が荒れて、細部に汚れやカビが入り込み、汚れが落ちにくくなる

汚れの種類と特徴

汚れの色： **赤茶**

汚れの特徴： ゴザゴザした汚れ

汚れやすい場所

床、浴槽まわり、カウンター、収納 等

汚れの原因

- ・ ヘアピン、カミソリなどの鉄製品のサビ
- ・ 水道水に含まれる鉄粉のサビ
- ・ 外部から入った鉄粉のサビ

用意するもの



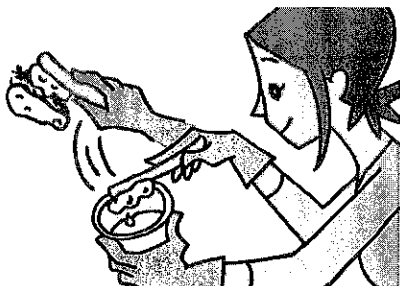
お手入れ

浴室用クリームクレンザーを使う
(詳細は P.24 参照)

還元型漂白剤を使う場合

(浴室用クリームクレンザーで落ちない場合)

- 1 汚れに 60° 程度の湯をかけて温める
- 2 還元型漂白剤を熱めの湯 (約 70°C) でペースト状にして汚れにつける
- 3 15 ~ 20 分おいて水で湿らせた布で拭き取り、水できれいに洗い流す



金属石けん

汚れの種類と特徴

汚れの色： **白** **灰** **黒緑**

汚れの特徴：

ザラついた汚れ、固い汚れ、粘り気のある汚れ

汚れやすい場所

床、浴槽まわり、ドア、鏡、カウンター、シャワーフック 等

汚れの原因

- ・ 水道水に含まれるカルシウムやマグネシウムと、石けん成分が結びついた汚れ (カルシウム石けん)
- ・ 水道水に含まれるカルシウムやマグネシウムと、皮脂が結びついた汚れ (マグネシウム石けん)
- ・ 水道水に含まれる銅イオンと、石けん成分や皮脂が結びついた汚れ (銅石けん)

補足

- 銅イオンは、新築当初など、銅管が新しいときに溶け出しやすいですが、数か月程度でおさまります。ただし、水質によっては長引くこともあります。

お手入れ

浴室用中性洗剤とスポンジで洗う
(詳細は P.24 参照)

用意するもの



浴室用中性洗剤で汚れが落ちない場合は、浴室用クリームクレンザーを使用する

浴室用クリームクレンザーを使う
(詳細は P.24 参照)

用意するもの



お願い

- 浴室用クリームクレンザーを使う場合は、こすりすぎないように注意する
キズがついたり、ツヤが出すぎることもある
特に、樹脂製部品やアルミ製部品は、キズがついたり、光沢がなくなりやすい

カビ

汚れの種類と特徴

汚れの色： 黒 紫 ピンク

汚れの特徴：黒、紫、ピンクの汚れ

汚れやすい場所

全体

汚れの原因

次の条件がそろると、カビが増えやすくなる

温度：20～30℃

湿度：70%以上

石けんカス、皮脂、ホコリなどの養分

お手入れ

カビ取り剤を使用します
(詳細は P.24 参照)

用意するもの



お願い

- キレイ鏡やドアにカビ取り剤がついた場合は、すぐに洗い流す
防汚効果が失われたり、サビ・変色の原因となる
- 長時間放置したり、洗剤を残したりしない
変色、変質、サビ、またはゴムの劣化の原因

ワンポイント

- カビ取り剤は、浴室が乾燥している状態で使うと効果的です。

水アカ・湯アカ

汚れの種類と特徴

汚れの色： 白 褐色

汚れの特徴：白っぽく、ザラついている汚れ

汚れやすい場所

床、浴槽(水面部)、水栓(金属部分)、ドア、鏡、シャワーフック等

汚れの原因

- 「水アカ」は、水道水に含まれるケイ酸がたまった汚れです。
- 「湯アカ」は、皮脂、石けんカス、ホコリなどが結びついた汚れです。

補足

- 「水アカ」は水に溶けないため、放っておくと固くガンコな汚れになります。お掃除の後は水分を残さず拭き取るのがポイントです。

お手入れ

浴室用中性洗剤とスポンジで洗う
(詳細は P.24 参照)

用意するもの



浴室用中性洗剤で汚れが落ちない場合は、浴室用クリームクレンザーを使用する

浴室用クリームクレンザーを使う
(詳細は P.24 参照)

用意するもの




お願い

- キレイ鏡には、浴室用クリームクレンザーを使用しない
- 浴室用クリームクレンザーを使う場合は、こすりすぎないように注意する
キズがついたり、ツヤが出すぎることがある
特に、樹脂製部品やアルミ製部品は、キズがついたり、光沢がなくなりやすい
キレイ鏡をご使用の場合は、防汚効果を維持するために、定期的に掃除する

ピンクヌメリ

汚れの種類と特徴

汚れの色：

汚れの特徴：ヌメリ汚れ

汚れやすい場所

排水口周辺、床、壁(下部)

汚れの原因

- ・ 皮脂などを養分にして、酵母が増えてできた汚れ

補足

- 放っておくと、色素が沈着して取れなくなります。汚れを見つけたら、すぐに落としてください。

お手入れ

浴室用中性洗剤とスポンジで洗う
(詳細は P.24 参照)

用意するもの



浴室用中性洗剤で汚れが落ちない場合は、カビ取り剤を使用する

カビ取り剤を使う
(詳細は P.24 参照)

用意するもの



ヌメリ

汚れの種類と特徴

汚れの特徴：ヌルヌルした汚れ

汚れやすい場所

排水口周辺 等

汚れの原因

- ・ 排水口など、水がたまっている場所に細菌が付くことにより、ヌメリとにおいが発生します。

お手入れ

浴室用中性洗剤とスポンジで洗う
(詳細は P.24 参照)

用意するもの



浴室用中性洗剤で汚れが落ちない場合は、カビ取り剤を使用する

カビ取り剤を使う
(詳細は P.24 参照)

用意するもの



バイオフィーム

汚れの種類と特徴

汚れの色：  

汚れの特徴：

浴槽のお湯や水に浮遊するカスのような汚れ

汚れやすい場所

循環機器内(追いだき)
浴槽機器内(ジェットバス)

汚れの原因

- ・ 残り湯をためたままにしたり、風呂釜洗剤による掃除回数が不足していることで、循環機器内、浴槽機器内に皮脂などの汚れが付着し、汚れを養分として菌が繁殖し形成した汚れ

お手入れ

約 40℃のお湯を使用して、風呂釜洗剤による掃除を行う

用意するもの



補足

- 浴槽使用開始時から風呂釜洗剤による掃除を行うことが大事です。

バイオフィームがお湯とともに浴槽に出てきた場合、機器内には多くのバイオフィームが付着しています。機器内へのこびり付きがひどくなると、風呂釜洗剤で繰り返し掃除しても除去が困難となり、この場合、部品交換となるため高額な費用がかかります。汚れの付着は保証対象外となります。

定期的なお手入れ

お手入れをする

毎日のお手入れ

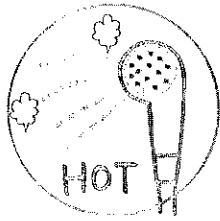
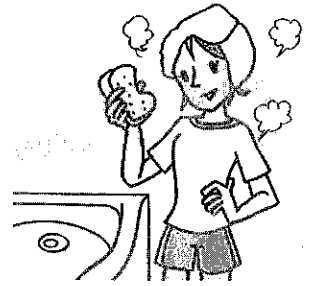
基本はシャワー+スポンジ、ぞうきんで…

毎日のお手入れは、入浴後の濡れている間にしたほうが、汚れを楽に落とせます。
(カビは除きます。)

浴室の汚れには、乾燥を繰り返すとガンコな汚れへと変化するものもあります。

注意

- ドア、照明、換気設備には、直接シャワーをかけない
漏電・漏水・故障の恐れ

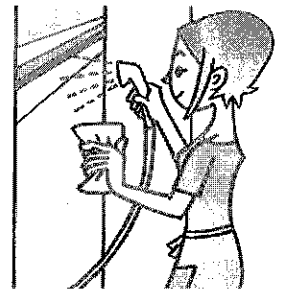


シャワーで洗い流す

少し熱めのシャワーをかけて汚れを洗い流します。また、高い場所から順番に洗い流します。

主なお手入れ箇所

- ・カウンター
- ・水栓
- ・鏡
- ・収納棚
- ・その他床から 1m 以下の場所

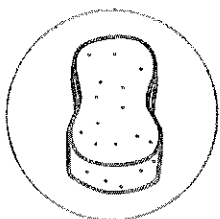
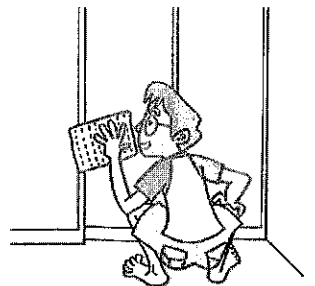


布で拭き取る

シャワーで洗い流せない場所は、湿らせた布で汚れを拭き取ります。

主なお手入れ箇所

- ・ドア
- ・照明
- ・換気設備

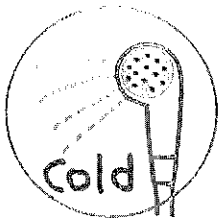
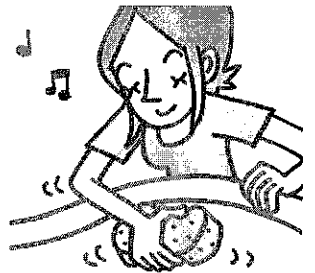


スポンジで洗う

汚れがこびり付きやすい場所は、スポンジでこすり落とします。

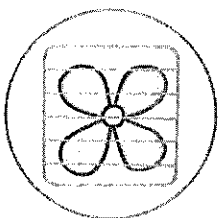
主なお手入れ箇所

- ・床
- ・壁 (床、浴槽に近いところ)
- ・浴槽



温度を下げる

浴槽や床、壁などに水のシャワーをかけて常温程度に温度を下げます。



水分を拭き取り換気する

残った水分を拭き取り、窓を開けるか換気扇を回します。

- ※十分に換気してください。
(常時(24時間)換気機能付き換気設備の場合は、強運転やブロー換気をします。)

ワンポイント

- 水切りワイパーを使うと、素早く水滴を取り除くことができます。

お手入れの目安を参考に定期的なお手入れ計画を立てます。
 詳しいお手入れ方法は右端の参照ページをご確認ください。

太線部は、お手入れしないと性能に影響します
 定期的にお手入れをしないと、商品の性能が十分に発揮できないため、ご注意ください。

お手入れをする

お手入れ目安	週に1回	月に1回	汚れが目立ってきたら	参照
浴槽まわり	浴槽・エプロン	汚れを落とす	汚れを落とす	P.30
	浴槽排水口	排水口・排水コアの汚れを落とす	(プッシュワンウェイ排水栓) 押ボタンの汚れを落とす	P.31
	追いだき口 (循環口)	吸込口の汚れを落とす	風呂釜洗浄剤で配管内部を洗浄	P.32
	風呂フタ	細部は歯ブラシ等で汚れを落とす	<おすすめ> 陰干しで乾燥	汚れを落とす P.33
壁・床・天井	壁	汚れを落とす	カビを落とす	P.34
	床	目地やシーリング材をこする	カビを落とす ※洗剤で取れない汚れは浴室用ブラシでかき出す	P.34
	床排水口	ヘアキャッチャーの汚れを落とす ※毎日がおすすめ	トラップ内部、部品の汚れを落とす	P.35
	天井		汚れを落とす	P.36
ドア	ドア・下枠の汚れを落とす	洗剤を薄めて、拭き取る	ドア下部等、細部の汚れを落とす	P.37
鏡・水栓シャワー	鏡	汚れを落とす	汚れを落とす	P.42
	水栓 シャワー	汚れを落とす	汚れを落とす	ストレーナー、整流口、シャワー散水板の汚れを落とす P.43 P.44
カウンター	洗剤を薄めて、拭き取る		外せる場合は外して汚れを落とす	P.45
収納棚	洗剤を薄めて、拭き取る		外せる場合は外して汚れを落とす	P.45
握りバー・タオル掛・シャワーフック	乾拭きする		汚れを落とす	P.47
照明・換気扇・暖房機	照明		洗剤を薄めて、拭き取る	P.47
	換気扇		フロントカバーを取り外して汚れを落とす	P.47
	換気乾燥暖房機		洗剤を薄めて、拭き取る	P.48

浴室用中性洗剤 カビ取り剤 浴室用クリームクレンザー 風呂釜洗浄剤 スポンジ 柄付スポンジ やわらかい布 浴室用ブラシ 歯ブラシ

浴槽まわりのお手入れ

お手入れをする

浴槽のお手入れ

浴槽のお手入れ

週に 1 回のお手入れ

浴室用中性洗剤とスポンジで洗う
(詳細は P.24 参照)

用意するもの



浴室用中性洗剤で汚れが落ちないとき

浴室用クリームクレンザーを使う
(詳細は P.24 参照)

用意するもの



もらいサビが付いたとき

浴室用クリームクレンザーを使う
(詳細は P.24 参照)

洗剤例

[オススメ便利グッズ]



ジフ バスクリーナー スーパークリーナー万能 Jr くん

銅石けんがついたとき

動画を確認

浴槽のお手入れ(「銅石けん」が付着した場合)



浴室用クリームクレンザーを使う
(詳細は P.24 参照)

洗剤例



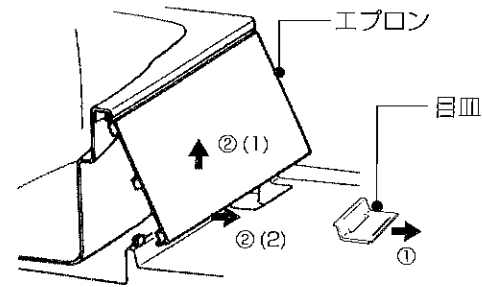
ジフ バスクリーナー

浴槽下のお手入れ

BP シリーズの場合

半年に 1 回のお手入れ

- 1 目皿を外す
- 2 エプロンを持ち上げながらエプロン下部を手前に引き出し取り外す

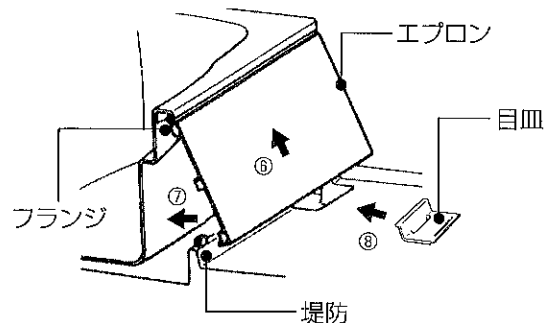


- 3 浴槽下の床・壁・浴槽裏面に浴室用中性洗剤をかけ、柄付きのスポンジ等で手の届く範囲を洗う

ワンポイント

- カビが生えている場合はカビ取り剤をお使いください。


- 4 洗剤が残らないように強めのシャワーで洗い流す
- 5 ヘアキャッチャーを取り出し、ゴミを取り除く
- 6 お掃除後はエプロンを持ち上げ、上端をフランジ内に差し込む
- 7 エプロンを持ち上げたまま、エプロンの下端を下図の堤防に乗せる
- 8 目皿を取り付ける



浴槽排水口のお手入れ

動画を確認

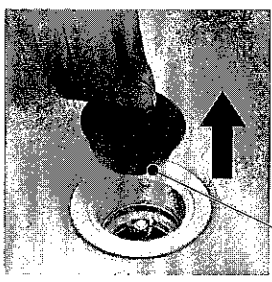
浴槽排水口のお手入れ



ゴム栓のお手入れ

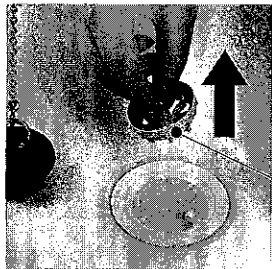
週に 1 回またはゴミが詰まったときのお手入れ

- 1 ゴム栓を外す 用意するもの



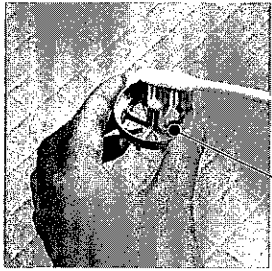
ゴム栓

- 2 排水コアを外す



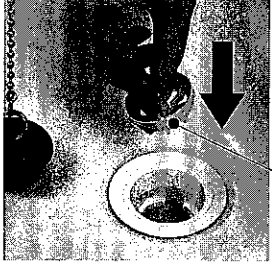
排水コア

- 3 排水コアの汚れを落とす



排水コア

- 4 排水コアを排水口に戻す



排水コア

ワンポイント

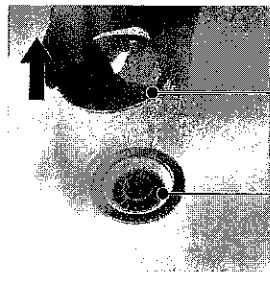
- 向きに注意して、奥まで押し込んでください。正しく設置しないと、湯張りができなくなる恐れがあります。

プッシュワンウェイ排水栓のお手入れ

リノビオフィットの場合

週に 1 回またはゴミが詰まったときのお手入れ

- 1 排水栓（密閉栓）を外す 用意するもの



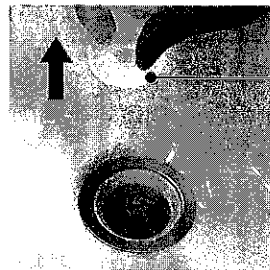
排水栓
(密閉型)

排水コア

ワンポイント

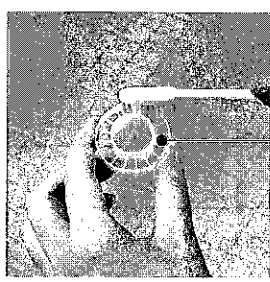
- まっすぐ上に引いて取り外してください。

- 2 排水コアを外す



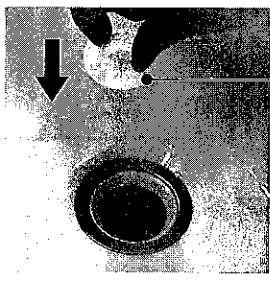
排水コア

- 3 排水コアの汚れを落とす



排水コア

- 4 排水コアを排水口に戻す

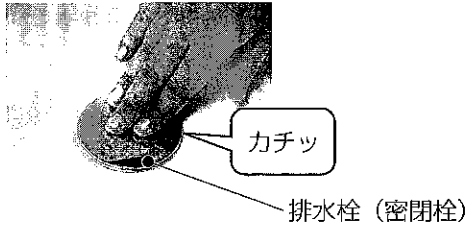


排水コア

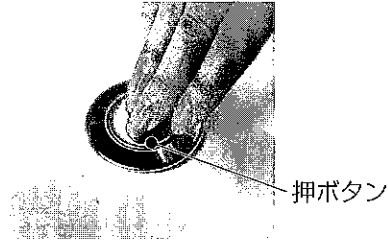
ワンポイント

- 水平に取り付けてください。正しく設置しないと、湯張りができなくなる恐れがあります。

5 排水栓を「カチッ」と音がするまではめ込む



6 浴槽上縁にある押ボタンを数回押す
排水栓が開閉することを確認する



浴槽排水口押ボタンのお手入れ

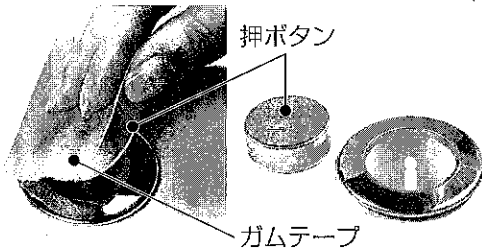
動画を確認

ブッシュワンウェイ排水栓の押しボタンのお手入れ



- 1 押ボタンにガムテープまたは吸盤を張る
- 2 一度押し込んでから外す

用意するもの

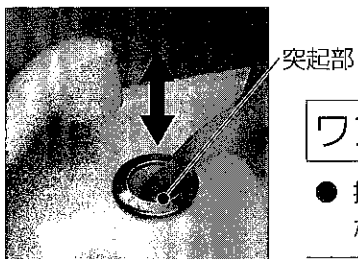


3 ヌメリやゴミを取り除く

お願い

- 浴室用中性洗剤以外は使用しない

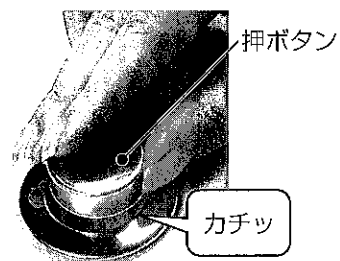
4 水をかけながら突起部を上下に動かす



ワンポイント

- 押ボタンに入った水は浴槽下から排水されます。

5 「カチッ」と音がするまではめる



追いだき口(循環口)のお手入れ

動画を確認

循環口のお手入れ方法



週に 1 回のお手入れ

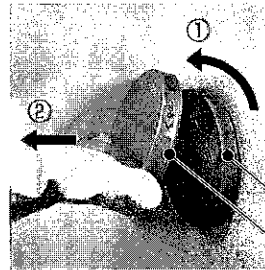
当社商品以外の追いだき口が取り付けられている場合は、その商品に付属した取扱説明書を参照する

お願い

- フィルターが湯アカや毛髪で目詰まりすると、湯沸かし機能が正しく働かなくなる恐れがある

- 1 循環口カバーを「はずす」の方向 (左) へ止まるまで回す
- 2 手前に引いて外す

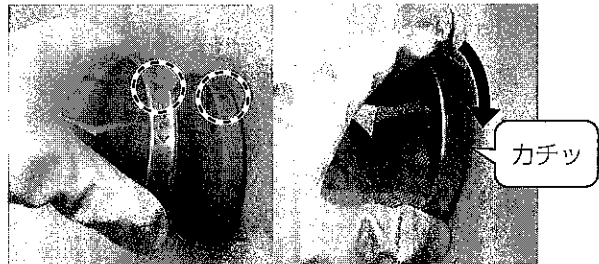
用意するもの



注意

- 循環口カバー以外は外さない
漏水の恐れ

- 3 循環口カバー (フィルター)、循環口本体のゴミを歯ブラシなどで取り除く
- 4 循環口カバーを「カチッ」と音がするまで右へ回す



月に 1 回のお手入れ

約 40℃の湯に風呂釜洗剤を入れて配管内部を掃除する。



お願い

- 風呂釜用洗剤、および給湯器取扱説明書の注意書きをよく読む

追いだき排水アダプターのお手入れ

月に 1 回のお手入れ

点検口下にある追いだき排水アダプターのキャップを取り外し、ゴミ等を取り除く

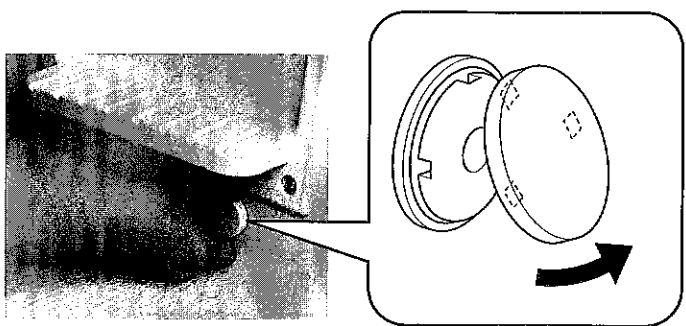
⚠ 注意

- シャワーで水を流し込まない
水が逆流し、漏水する恐れ

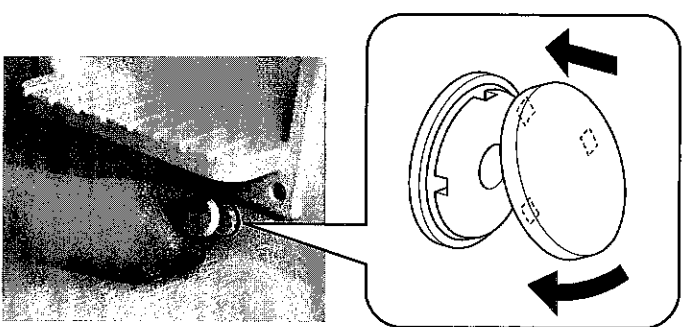
お願い

- お掃除の時以外は必ずキャップをはめて使用する

- キャップを取り外す
キャップを下側からめくり上げるように取り外す



- キャップを取り付ける
キャップのツメをアダプター凹部に合わせ、上側から取り付ける



風呂フタのお手入れ

週に 1 回のお手入れ

浴室用中性洗剤とスポンジで洗う
(詳細は P.24 参照)

用意するもの



ワンポイント

- [オススメ]月に 1 回程度、陰干しして乾燥させる

浴室用中性洗剤で汚れが落ちないとき

浴室用クリームクレンザーを使う
(詳細は P.24 参照)

用意するもの



ゴム部分に黒カビが付いたとき

カビ取り剤を使う
(詳細は P.24 参照)

用意するもの



壁・床・天井まわりのお手入れ

お手入れをする

壁のお手入れ

週に1回のお手入れ

浴室用中性洗剤とスポンジで洗う
(詳細は P.24 参照)

用意するもの



カビが生えているとき

カビ取り剤を使う
(詳細は P.24 参照)

用意するもの



床のお手入れ

お願い

- リンスなどの成分が FRP 床にこびり付くと、水はけ性能が落ちる
- 銀イオン配合の洗剤を使う場合は、「毎日」の掃除をした後に使用する
洗剤成分が変色して取れなくなる恐れ
- 酸性、アルカリ性の洗剤・洗剤(カビ取り剤を除く)は使用しない
変色や変質の恐れ



※カビ取り剤を除く

ワンポイント

- FRP 床表面は水はけのよい形状になっていますが、一部に水滴が残る場合があります。
 - ・ 床が乾き始めた後に滴下した水滴
 - ・ 床周囲の平面部の水滴
 - ・ 浴室用イスや洗面器などの接触部分
 - ・ 床(溝)が汚れていたり、換気が不十分な場合など
乾いた布で拭き取っておくと乾燥に時間がかかりません。

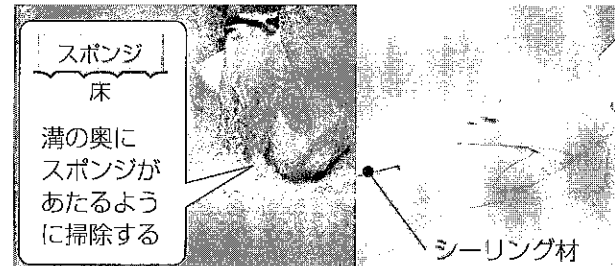
週に1回のお手入れ

用意するもの

- 1 浴室用中性洗剤をかけて
2~3分おく



- 2 スポンジで床面や床まわりのシーリング材をこする



ワンポイント

- スポンジでは床の溝や微細な凸凹に届きにくい場合は、先割れ加工の浴室用ブラシをお使いください。



- 3 水で洗い流す

洗剤で汚れが落ちないとき

動画を確認

床のお手入れ(水アカがひどい時は)



- 黒ずんだ汚れが付き、洗剤で取り除くことができない場合

用意するもの

先割れ加工の浴室用ブラシで、かき出すようにする



カビが生えているとき

動画を確認

床のお手入れ(カビの除去と予防方法について)



カビ取り剤を使う
(詳細は P.24 参照)

用意するもの



床排水トラップのお手入れ

⚠️ 注意

- 排水トラップ本体のフランジは絶対にゆるめない
排水トラップが外れ、漏水の原因となる
- BP シリーズの場合、お手入れ後は排水トラップの奥につ
いている掃除口キャップを必ず閉める
水があふれたり、異臭がする恐れ

週に 1 回のお手入れ

1 目皿を外す

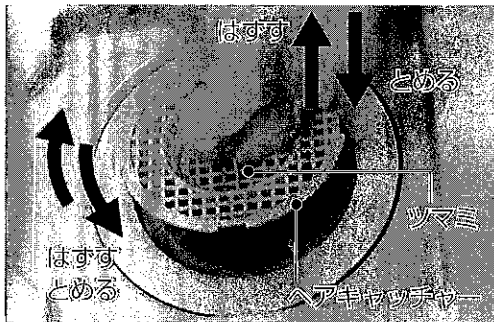
用意するもの

2 排水トラップ周囲や目皿にシャワー をかけながらスポンジで掃除する



■ ヘアキャッチャー (つまみなし) の場合

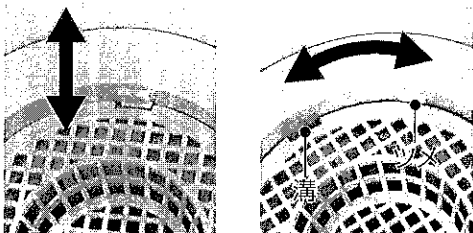
3 ヘアキャッチャーの溝がトラップのツメと合う位置ま で左右どちらかに回し、取り外す



4 ヘアキャッチャーのゴミや汚れを落とす

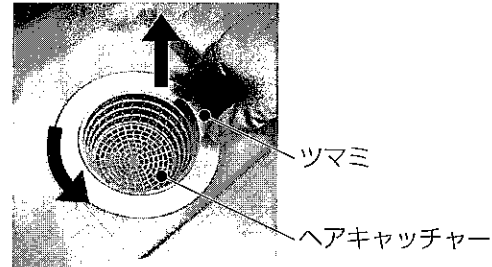
5 ヘアキャッチャーの溝をトラップのツメに合わせては める

6 ヘアキャッチャーを少し持ち上げ、トラップの2段の ツメの間になるようにして 45 度回す

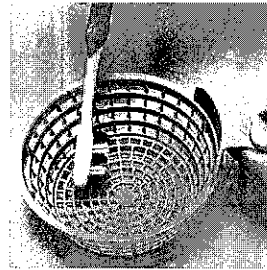


■ ヘアキャッチャー (つまみあり) の場合

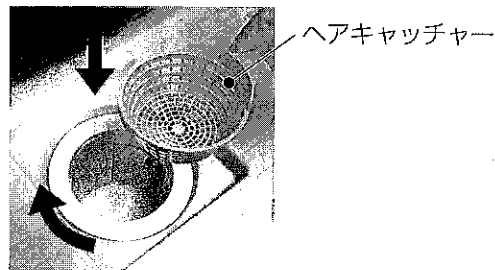
3 ヘアキャッチャーのつまみを持ち、左 (反時計回り) に回して取り外す



4 ヘアキャッチャーのゴミや汚れを落とす



5 ヘアキャッチャーを設置し、つまみを持ち右 (時計回 り) に回して取り付ける



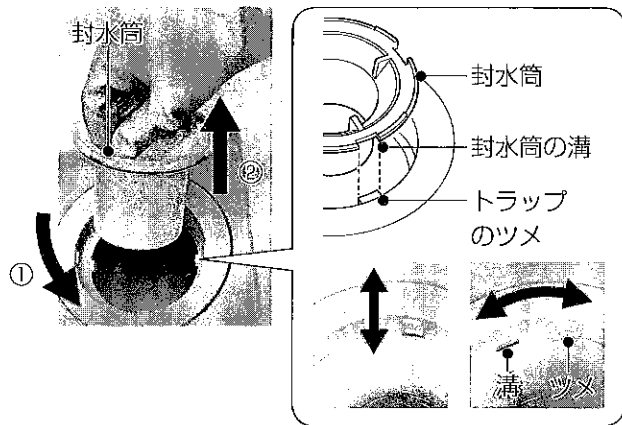
補足

- 浴槽水を排水した際に、排水トラップからゴボゴボ音がす
る場合があります。これは一度に多くの水を排水した場合
に一時的に起こる現象で、異常ではありません。ゴボゴボ
音がしている間は排水トラップの水(封水)の水位が下が
りますが、浴槽水の排水が終わると元に戻ります。
- ヘアキャッチャーをロックしないと、浴槽水の排水時に外
れる恐れがあります。

床排水トラップ内部のお手入れ

月に 1 回のお手入れ

- 1 目皿、ヘアキャッチャーを外す
- 2 封水筒を左（反時計回り）に止まるまで回し、封水筒の溝とトラップのツメの位置を合わせて取り外す



- 3 スポンジや歯ブラシで封水筒とトラップ内部の汚れを落とす



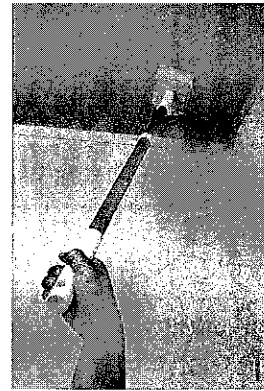
- 4 封水筒の溝とトラップのツメの位置を合わせて取り付け、封水筒を右（時計回り）に回して固定する
- 5 ヘアキャッチャー、目皿を取り付ける

天井のお手入れ

月に 1 回のお手入れ

- 1 柄付のスポンジ等に浴室用中性洗剤を付け、こする

用意するもの



- 2 湿らせた布で拭き取る

ドアのお手入れ

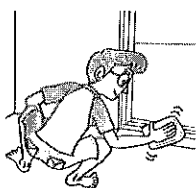
ドア枠・樹脂面材・ハンドルのお手入れ

補足

- ゴミがたまっていると、ドアの開閉が重くなったり、キズが付いたりする恐れがあります。

毎日のお手入れ

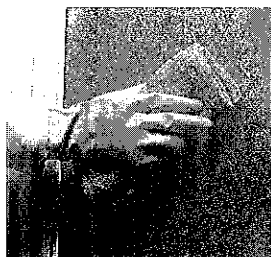
入浴後やお手入れのときに下枠に水が残ることがある気になる場合は、やわらかい布で拭き取る



月に 1 回のお手入れ

- 1 浴室用中性洗剤を適量に薄め、やわらかい布に含ませて拭き取る

用意するもの



- 2 湿らせた布で拭き取る

- ・ 細部は、歯ブラシを使用する
- ・ 手の届かない場所は、柄付スポンジを使用する

ハンドルのお手入れ

乾いたやわらかい布で拭き取る

用意するもの



2 枚引き戸 化粧板 (浴室外側面) のお手入れ

リノビオフィットの場合

月に 1 回のお手入れ

乾いたやわらかい布、または化学ぞうきんで拭き取る

汚れが落ちにくい場合は、浴室用中性洗剤を適量に薄めて、やわらかい布に含ませ、固くしぼって拭き取る

用意するもの



お手入れをする

通気経路のお手入れ

折り戸のお手入れ

動画を確認

折り戸取り外し

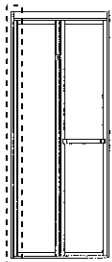


半年に 1 回のお手入れ

■ 通気経路のお手入れ

- 1 通気経路 (図の破線で囲んだ部分) のゴミや汚れを取り除く

用意するもの



補足

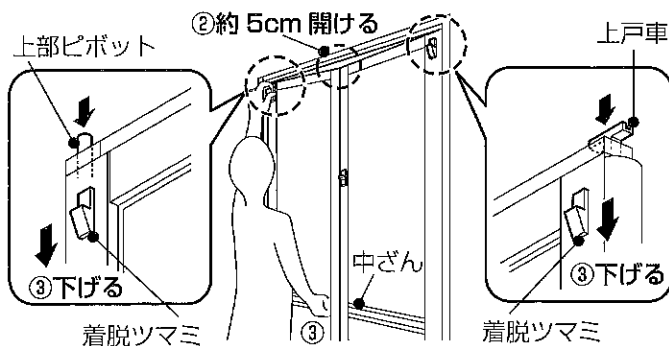
- 通気経路は扉を取り外して掃除します。詳細は、扉を取り外すを参照してください。

■ 扉を取り外す ※非常時にも使用

- 1 浴室外側からロックを解錠する
- 2 ドアを少し開く
- 3 扉の中ざんを持ち、上部の着脱ツマミ (2 カ所) を片方ずつ下げる
- 4 中ざんを持ったまま扉を浴室側に押し、上戸車と上部ピボットを外す

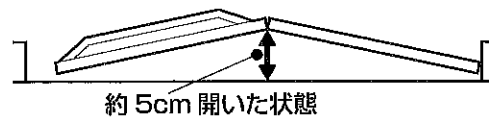
⚠ 注意

- 扉から手を離さない
着脱ツマミを 2 カ所同時に下げたときに扉を支えていないと、扉が倒れてケガをする恐れ

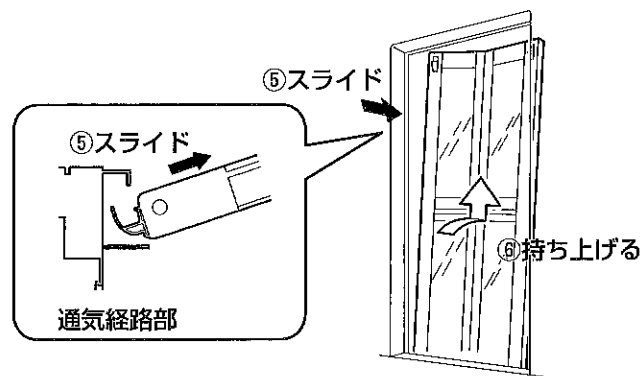


ワンポイント

- 扉は少し開いた状態で取り外してください。

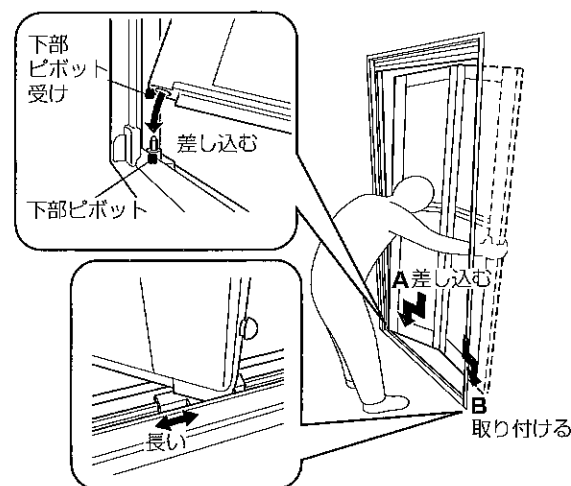


- 5 扉を折りたたみながら、通気経路部の端部が引っ掛からないように外す
- 6 扉を折りたたんだ状態で持ち上げ、下戸車と下部ピボットを外す



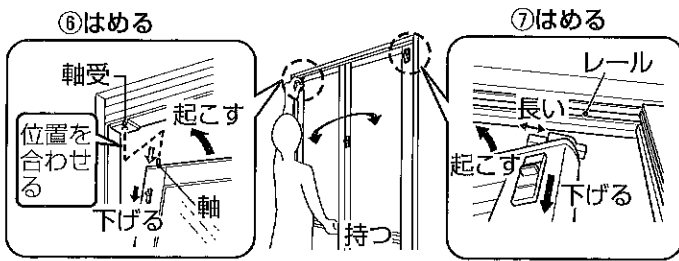
■ 扉を取り付ける

- 1 扉を浴室側に運ぶ
- 2 扉を浴室側へ傾けながら、扉下部のピボット受けを下部ピボットに差し込む (A)
- 3 下戸車をレールに取り付ける (B)
下戸車の長辺側を固定側に向けて設置する



- 4 扉上部の着脱ツマミ (固定側) を下げながら扉を起こし、軸と軸受けの位置を合わせる
- 5 着脱ツマミを離す
- 6 軸を軸受け穴にはめる
着脱ツマミが上がっていることを確認する

- 7 扉上部の着脱ツマミ（戸先側）を下げながら扉を起こし、上戸車をレールに取り付ける
上戸車の長辺側を固定側に向けて設置する



開き戸のお手入れ

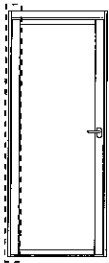
動画を確認
開き戸取り外し

半年に1回のお手入れ

■ 通気経路のお手入れ

- 1 通気経路(図の破線で囲んだ部分)のゴミや汚れを取り除く

用意するもの



補足

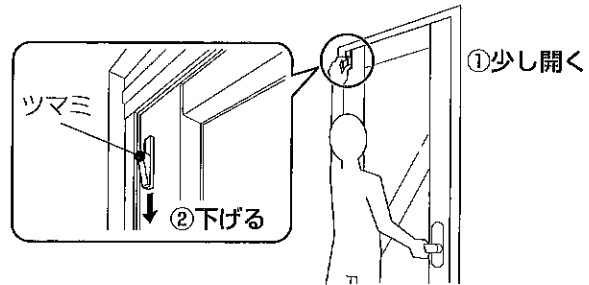
- 通気経路は扉を取り外して掃除します。詳細は、扉を取り外すを参照してください。

■ 扉を取り外す ※非常時にも使用

お願い

- アームストッパーを戸先側先端までスライドさせない
アームストッパーが落下し、破損する恐れ

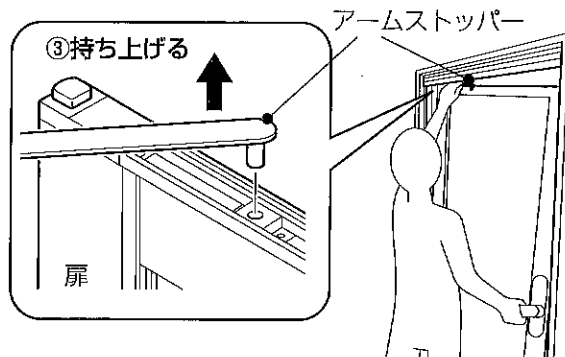
- 1 ドアを浴室側に少し開く
2 ハンドルを持ち、上部の着脱ツマミを片方ずつ下げる
扉が外れるまでハンドルから手を離さない



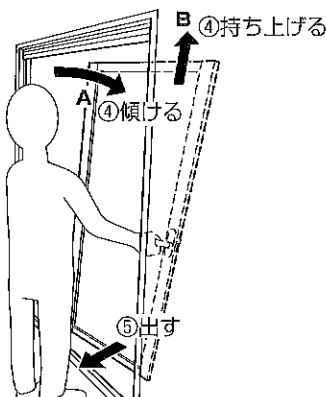
注意

- 扉から手を離さない
着脱ツマミを下げたときに扉を支えていないと、扉が倒れてケガをする恐れ

- 3 アームストッパーを上にあげ、扉から外す

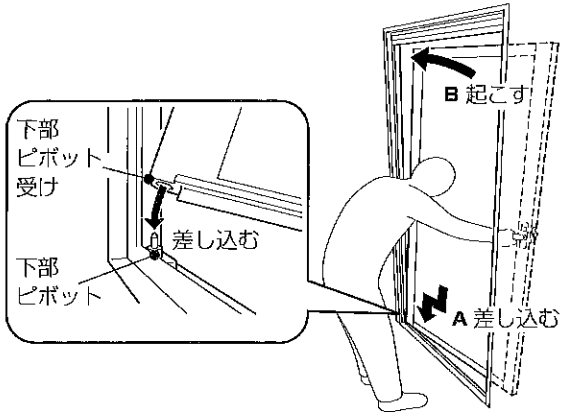


- 4 扉上部を浴室側に傾けて (A) 持ち上げる (B)
5 少し斜めにしながら脱衣室側へ取り出す

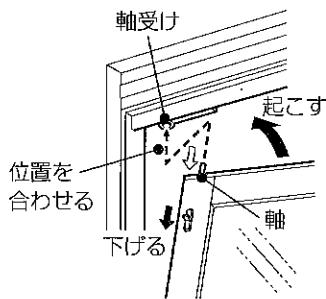


■ 扉を取り付ける

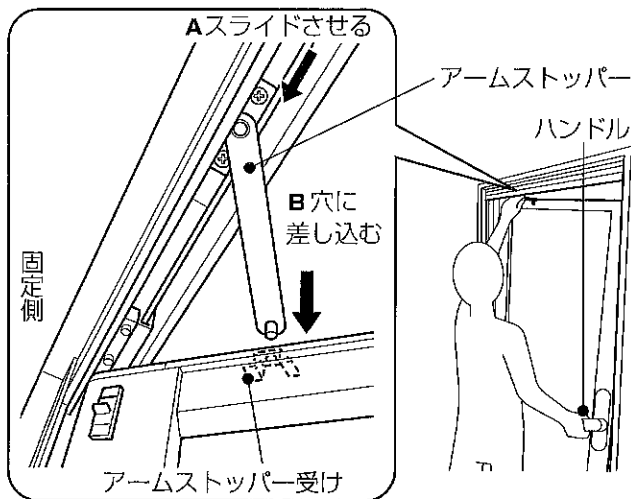
- 1 扉を浴室側に運ぶ
- 2 少し傾けながら、扉下部ピボット受けを下部ピボットに差し込む (A)



- 3 扉上部の着脱ツマミを下げながら扉を起こし (B)、軸と軸受けの位置を合わせる



- 4 着脱ツマミを離して軸を受け穴にはめる
- 5 アームストッパーを固定側に移動する (A)
- 6 ドアを半開きにする
- 7 アームストッパーの突起部をアームストッパー受けの丸穴に差し込む (B)



引き戸のお手入れ

リノビオフィットの場合

半年に 1 回のお手入れ

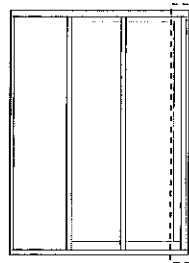
■ 通気経路のお手入れ

補足

● 2 枚引き戸の扉は、お客さまによる取り外しはできません。

- 1 通気経路(図の破線で囲んだ部分)のゴミや汚れを取り除く

用意するもの



ドア下枠のお手入れ

お願い

- スロープは、立て掛けずにお手入れする
変形して取り付けできなくなる恐れ
- スロープは、取り付けて使用する
シャワーを直接かけると、脱衣室側へ漏れる恐れ
- カビ取り剤は、なるべくアルミ部分に付かないようにする
塗るタイプのカビ取り剤を使うか、歯ブラシなどにカビ取り剤を付けて塗る

2枚引き戸の場合

動画を確認

ドアスロープの取り付け・取り外し(引き戸の場合)

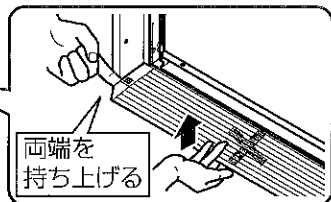
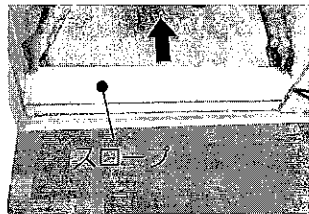


リノビオフィットの場合

週に1回のお手入れ

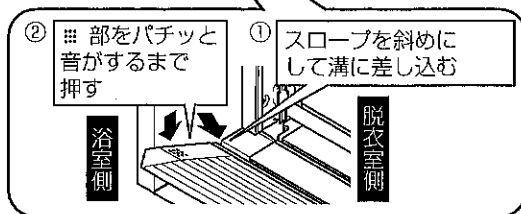
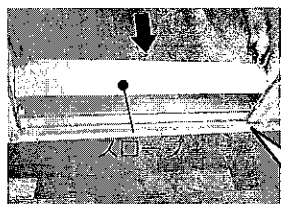
用意するもの

- 1 ドアを全開にする
- 2 スロープを取り外す



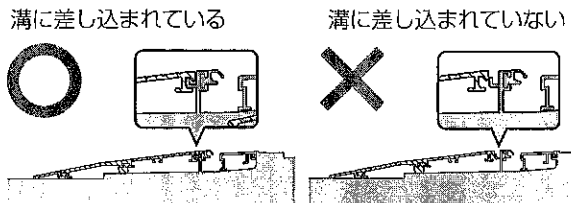
※ スロープ中央を持ち上げない
部品が破損する恐れ

- 3 下枠、スロープ裏のゴミ、パッキンの汚れを取り除く
- 4 スロープを取り付ける



注意

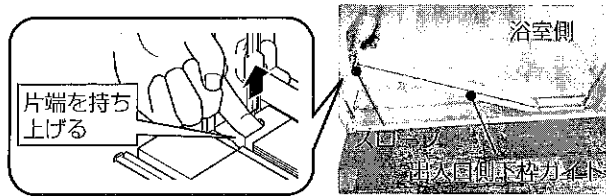
- 下枠の溝とスロープ端部は確実に差し込む
ケガをする恐れ



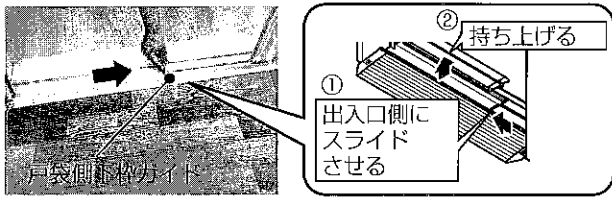
半年に1回のお手入れ

用意するもの

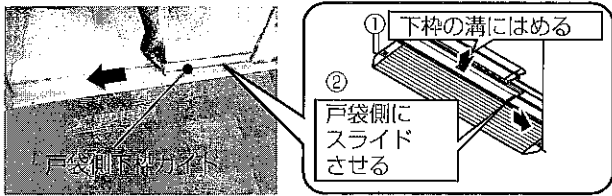
- 1 ドアを全開にする
- 2 出入口側下枠ガイドを取り外す



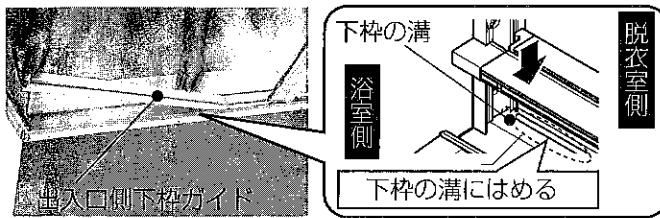
- 3 戸袋側下枠ガイドを取り外す



- 4 ゴミを取り除く
- 5 戸袋側下枠ガイドを取り付ける

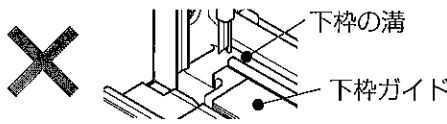


- 6 出入口側下枠ガイドを取り付ける



お願い

- 下枠ガイドが溝にはまっている状態で使用する



汚れが目立ってきたとき

パッキンにカビが生えてきた場合は、
カビ取り剤を使う
(詳細は P.24 参照)

用意するもの



鏡・水栓・シャワーのお手入れ

お手入れをする

鏡のお手入れ

動画を確認

鏡のお手入れ



キレイ鏡のお手入れ

リノビオフィットの場合

- キレイ鏡は、その他の鏡とお手入れ方法が異なる
キレイ鏡には、鏡の隅に次のマークが付いている

**KIREI
KAGAMI**

- キレイ鏡の防汚効果は徐々に低下して、一般の鏡と同じ状態になる
- キレイ鏡は、湯気による曇りを防止する鏡ではない
シャワーで鏡を温めて使用する

お願い

- キレイ鏡に下記洗剤を使用すると、汚れとともにコーティングも落とし、通常の鏡になる

「スーパークリーナー万能 Jr くん」
クリームクレンザー



週に 1 回のお手入れ

浴室用中性洗剤とスポンジで洗う
(詳細は P.24 参照)

用意するもの



浴室用中性洗剤で汚れが落ちないとき

- 1 乾いたやわらかい布で拭き取る

用意するもの



補足

- 長期間汚れを放置すると汚れが取れにくくなり、防汚効果も失われます。
- 浴室用中性洗剤でも汚れが取れない場合は、スーパークリーナー万能 Jr くんやクリームクレンザー等を使用する
上記「お願い」参照。

ワンポイント

- 上記お手入れ方法で汚れが落ちないとき
鏡に付着した汚れ(水アカなど)を落とす磨き剤と、防汚効果を復元するコーティング液をセットにした「メンテナンスキット」をご用意しています。
詳細は、交換部品一覧を参照してください。(P.60)

キレイ鏡以外のお手入れ

週に 1 回のお手入れ

浴室用中性洗剤とスポンジで洗う
(詳細は P.24 参照)

用意するもの



ワンポイント

- 鏡は水分や洗剤の影響で、黒っぽいシミが発生することがあります。
シミはとれません。
鏡の周囲にキズが付いたり、酸・アルカリ・塩素系の洗剤が残っていたりすると、シミが発生しやすくなります。

浴室用中性洗剤で汚れが落ちないとき

浴室用クリームクレンザーを使う
(詳細は P.24 参照)

用意するもの



お願い

- ステンレス部分(鏡まわりのレール)には、クリームクレンザーやカビ取り剤を使わない
- ・ クリームクレンザーを使用すると、光沢・模様が失われる恐れがある
- ・ カビ取り剤を使用した後は、すぐに洗い流す
変色する恐れ

水栓のお手入れ

動画を確認



水栓金具のお手入れ方法

週に 1 回のお手入れ

用意するもの

■ 水栓(金属部)のお手入れをする
浴室用中性洗剤とスポンジで洗う



(詳細は P.24 参照)

お願い

● 水栓金具の印字部分(温度表示や切替え表示)にメラミンフォームやクリームクレンザーを使用しない
温度表示の印字が消える恐れ

■ 水栓(樹脂部)のお手入れをする

薄めた浴室用中性洗剤と布で拭く
(詳細は P.24 参照)

用意するもの



月に 1 回・浴室用中性洗剤で汚れが落ちないとき

■ 水栓(金属部)のお手入れをする

浴室用クリームクレンザーを使う
(詳細は P.24 参照)

用意するもの



半年に 1 回・吐水量が少なくなってきたとき

動画を確認



水栓の水の出が悪くなった時

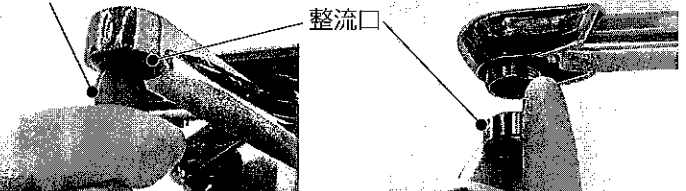
■ 整流口のお手入れをする

ツーハンドル壁付水栓(クロマーレス)、
壁付定量止水サーモ水栓の場合

手でキャップを回して整流口を取り外す。整流網のゴミを取り除き、水で洗う。詳細は、水栓に付属の「取扱説明書」を参照する。

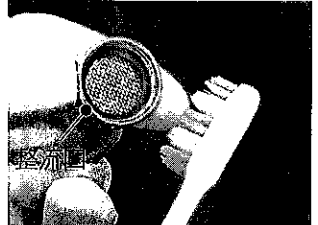
メダル状のもの

整流口



ツーハンドル壁付水栓
(クロマーレス)

壁付定量止水サーモ水栓
の場合



お願い

● キャップを強く締めない
ねじ受けが破損する恐れ

吐水量が少なくなってきたとき

■ ストレーナーのお手入れをする(サーモ水栓のみ)

詳細は、水栓に付属の「取扱説明書」を参照する

1 マイナスドライバーで流量調節栓

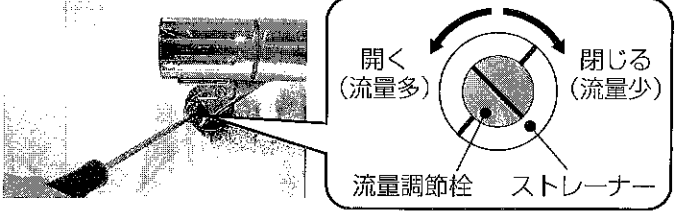
用意するもの

(2カ所)を閉じる

・ 流量調節栓は湯側(右)と水側(左)の両方を閉じる

・ 流量調節栓をどれくらい回して閉じたか覚えておく

・ 流量調節栓は右(時計回り)いっぱいまで回す



ワンポイント

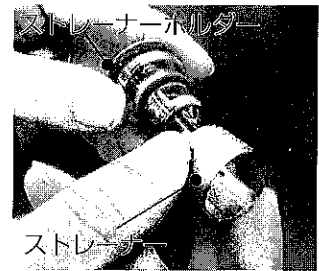
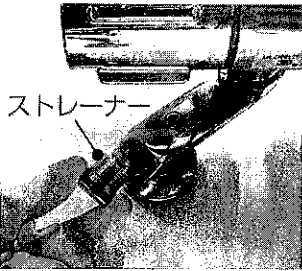
● 流量調節栓を閉じると、湯水は止まります。
流量調節栓の耐圧性能は 0.75MPa です。

2 シャワー・バス切替ハンドルを吐水側にいっぱいまで回す
止水していることを確認する

3 マイナスドライバーでストレーナーを取り外す

4 汚れを落とす

湯側と水側のストレーナーの汚れを落とす



5 ストレーナーを取り付ける

6 流量調節栓を取り付ける

7 流量調節栓を元の位置まで開く

シャワーのお手入れ

動画を確認

シャワー散水板の清掃



シャワーの水量が少なくなってきたとき

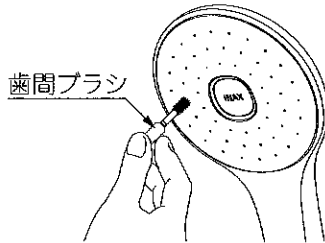
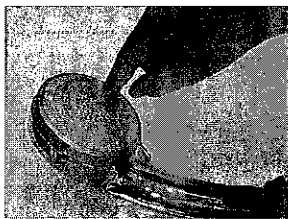
■ 散水板の掃除をする

詳細は、シャワーの取扱説明書を参照する

- ゴム製散水板の場合
指でこすり、歯ブラシや歯間ブラシを使わない
- ゴム製散水板以外の場合
ワイヤータイプの歯間ブラシ(0.7mm以下)で掃除する

お願い

- 中の部品が破損するおそれがあるため歯間ブラシは無理に奥まで挿入しない
- ワイヤーが折れて抜けなくなったり故障の原因になるため歯間ブラシのワイヤーをまげて使用しない

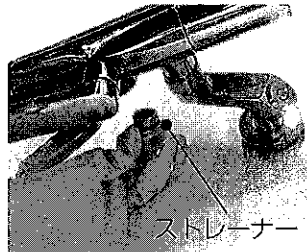


■ スイッチ付シャワーのストレーナーの掃除をする

水栓本体から止水バルブ、減圧弁を取り外し、ストレーナーを掃除する

用意するもの

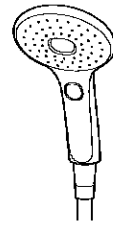
- ・ 止水バルブは、対辺 23mm のレンチを使って外すタイプと手で回して外すタイプがある
- ・ ストレーナーは配管中のゴミを取除くためのものなので、掃除の後は元通りに戻す



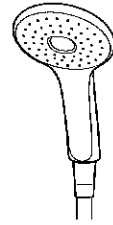
■ 吸気口のお手入れをする

用意するもの

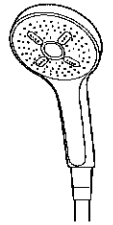
吸気口のあるシャワーヘッドの例



スイッチ付
エコアクアシャワー



エコアクアシャワー



エコアクアシャワー
SPA

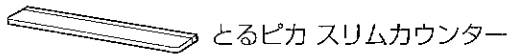
シャワーヘッドとシャワーホースの接続部にあるすき間や、接続部を外して歯ブラシで掃除する
吸気口が詰まると、空気の混入や残留水の排水が十分にできなくなる恐れがある

吸気口の例



カウンターのお手入れ

取り付け・取り外しができるのは、次のカウンターのみ



補足

- カウンター上に物が載っていない状態で取り外してください。

とるピカ スリムカウンターの場合

週に1回のお手入れ

薄めた浴室用中性洗剤と布で拭く
(詳細は P.24 参照)

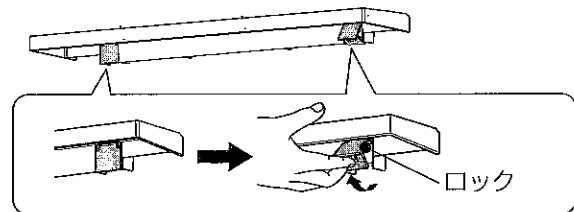
用意するもの



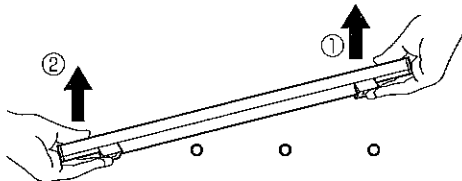
汚れが目立ってきたとき

とるピカ スリムカウンターを取り外す

- 1 両端にあるロック (2カ所) を解除する



- 2 両端を持ち、片方ずつゆっくり持ち上げる



とるピカ スリムカウンターのお手入れをする

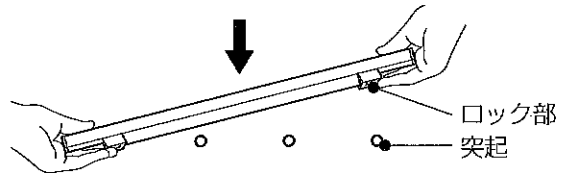
- 1 ぞうきんなどを敷き、カウンターを置く
用意するもの
・直置きするとカウンターや床にキズが付く恐れ
- 2 浴室用中性洗剤を適量に薄める
- 3 やわらかい布に含ませて拭く
- 4 湿らせた布で拭き取る

とるピカ スリムカウンターを取り付ける

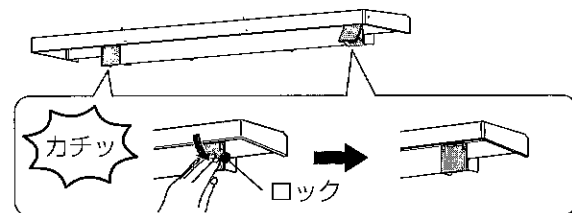
注意

- ロックして使う
外れてケガをする恐れ

- 1 ロック部を指で支えながら、突起に合わせて取り付ける

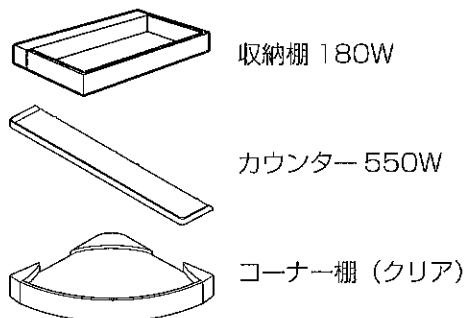


- 2 水平でガタつきのないことを確認し、ロックする「カチッ」と音がするまで、2カ所のロックをはめる
・ロック部品が外れた場合は、カウンターを外してロックを解除してから差し込む



収納棚のお手入れ

取り付け・取り外しができるのは、次の3種類の収納棚のみ。



お願い

- 収納棚を取り外すときは収納物を取り出してから行う
収納物が落下して破損する恐れ
- 収納棚を取り外すときは、すこしずつゆっくり行う
勢いよく取り外すと壁にキズが付いたり、収納棚や小物フックが破損する恐れ

収納棚 180W の場合

週に 1 回のお手入れ

薄めた浴室用中性洗剤と布で拭く
(詳細は P.24 参照)

用意するもの



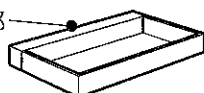
汚れが目立ってきたとき

■ 収納棚を取り外す

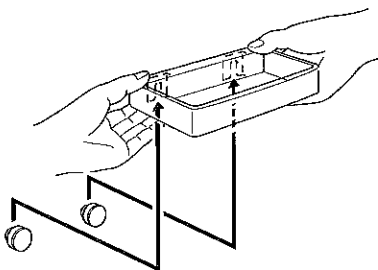
注意

- メタル部は外さない
メッキがはがれてケガをする恐れ

メタル部



1 収納棚の両側を持ち、持ち上げる



■ 収納棚を掃除する

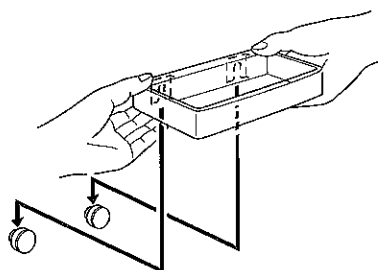
薄めた浴室用中性洗剤と布で拭く
(詳細は P.24 参照)

用意するもの



■ 収納棚を取り付ける

1 収納棚の両側を持ち、水平になるよう取り付ける



お願い

- 突起にしっかりとまっていることを確認する
収納棚、および収納物が落下する恐れ

カウンター 550W の場合

週に 1 回のお手入れ

薄めた浴室用中性洗剤と布で拭く
(詳細は P.24 参照)

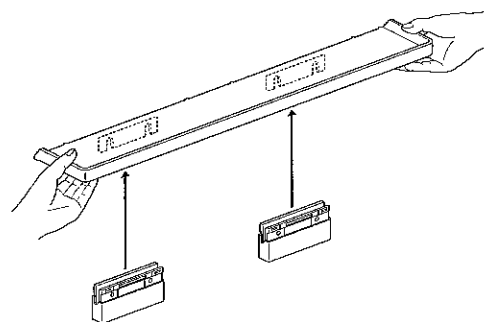
用意するもの



汚れが目立ってきたとき

■ 収納棚を取り外す

1 収納棚の両側を持ち、持ち上げる



■ 収納棚を掃除する

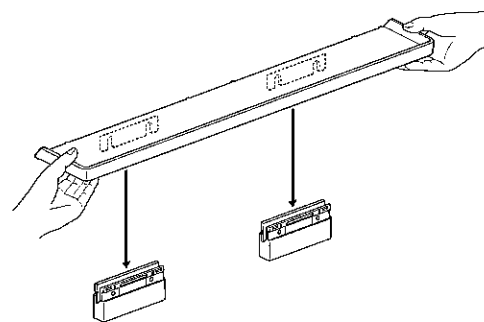
薄めた浴室用中性洗剤と布で拭く
(詳細は P.24 参照)

用意するもの



■ 収納棚を取り付ける

1 収納棚の両側を持ち、水平になるよう取り付ける



コーナー棚(クリア)の場合

週に 1 回のお手入れ

薄めた浴室用中性洗剤と布で拭く
(詳細は P.24 参照)

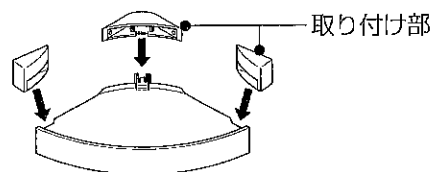
用意するもの



汚れが目立ってきたとき

■ 収納棚を取り外す

1 手前へ引っ張り、ゆっくり取り外す



照明・換気扇・暖房機のお手入れ

■ 収納棚を掃除する
薄めた浴室用中性洗剤と布で拭く
(詳細は P.24 参照)

用意するもの

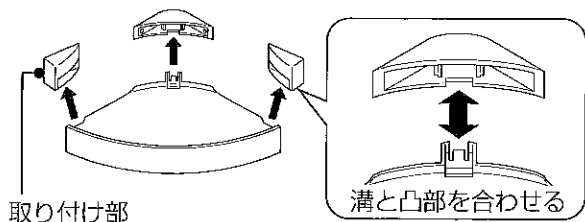


⚠️ 注意

- 取り付け部に無理な力を加えない
ねじの緩みや漏水の恐れ

■ 収納棚を取り付ける

1 取り付け部に差し込む



握りバー・タオル掛・シャワーフックのお手入れ

週に 1 回のお手入れ

1 乾いたやわらかい布で拭き取る

用意するもの



汚れが目立ってきたとき

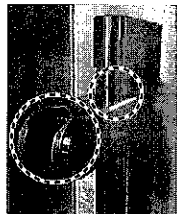
薄めた浴室用中性洗剤と布で拭く
(詳細は P.24 参照)

用意するもの



ワンポイント

- 細部やすき間は歯ブラシで汚れを落とします。



照明のお手入れ

汚れが目立ってきたとき

- 1 浴室用中性洗剤を適量に薄める
- 2 やわらかい布に含ませて拭く
- 3 湿らせて固く絞った布で拭き取る

用意するもの



換気扇のお手入れ

⚠️ 注意

- 換気扇内部に無理な力をかけない
漏電や故障の恐れ

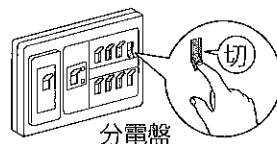
補足

- フロントカバーや羽根にホコリなどが付着すると、風量低下や異常音発生の原因となります。
フロントカバーの裏側に結露水が溜まっている場合は、結露水を落としてから取り外してください。
- 詳細は、換気扇の「取扱説明書」を参照してください。

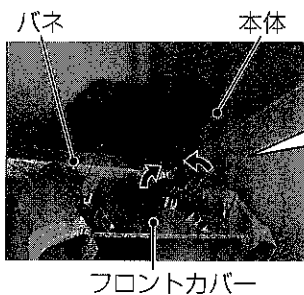
月に 1 回のお手入れ

1 運転を停止し、分電盤のブレーカーを切る

用意するもの



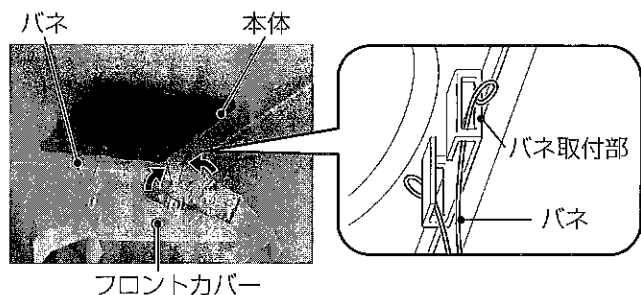
- 2 フロントカバーを引き下げる
- 3 フロントカバーのバネを狭めながら取り外す



- 4 フロントカバーの汚れは、ぬるま湯に浸して固く絞った布で拭き取る
- 5 本体の汚れは、適量に薄めた浴室用中性洗剤を含ませ、固く絞った布で拭き取る
羽根にホコリが付いている場合は、細いすき間ブラシで取り除く



- 6 乾いた布で、洗剤が残らないように拭き取る
- 7 フロントカバーのバネを狭めながらバネ取付部に差し込む
- 8 フロントカバーを押し上げて取り付ける

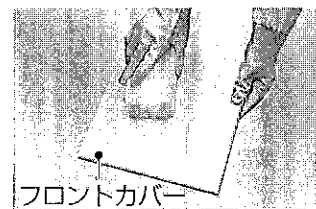


汚れが目立ってきたとき

■ フロントカバーのお手入れをする

フロントカバーの取り外しと取り付けは、月に 1 回のお手入れを参照する

- 1 適量に薄めた浴室用中性洗剤で、やわらかい布やスポンジに含ませて拭く



用意するもの



- 2 湿らせた布で、洗剤が残らないように拭き取る

換気乾燥暖房機のお手入れ

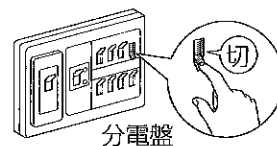
補足

- フロントカバーやフィルターにホコリなどが付着すると性能が低下します。
- 詳細は、換気乾燥暖房機の「取扱説明書」を参照してください。
- ご不明な点は、換気乾燥暖房機の「取扱説明書」に記載の浴室換気乾燥暖房機メーカーに直接ご相談ください。

換気乾燥暖房機の場合

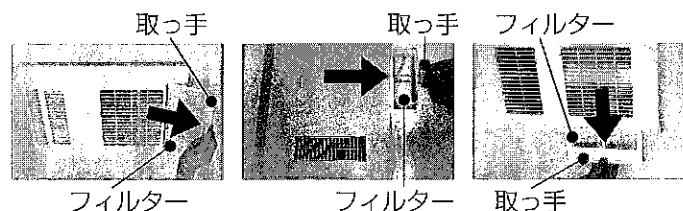
月に 1 回のお手入れ

- 1 運転を停止し、分電盤のブレーカーを切る
(2 室・3 室換気乾燥暖房機の場合はブレーカー切断不要)

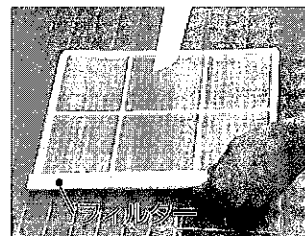


吹出口周辺が十分冷めるまで待つ

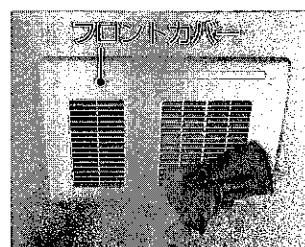
- 2 フィルターの取っ手を引っ張り、取り外す



- 3 ホコリなどを掃除機で吸い取る



- 4 フロントカバーやリモコンの汚れを、ぬるま湯に浸して固く絞った布で拭き取る



- 5 フィルターを取り付ける

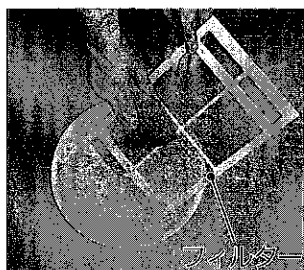
凍結を予防する

汚れが目立ってきたとき

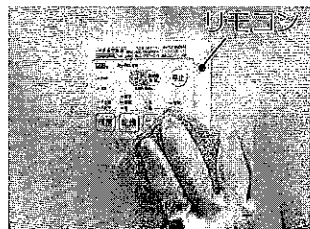
フィルターの取り外しは、月に1回のお手入れを参照する

- 1 フィルターを取り外し、適量に薄めた浴室用中性洗剤にフィルターを浸して洗う

用意するもの



- 2 フロントカバーやリモコンの汚れを、適量に薄めた中性洗剤を含ませ、固く絞った布で拭き取る



- 3 洗剤が残らないように、湿らせた布で拭き取る
- 4 フィルターを取り付ける

2室・3室換気乾燥暖房機の場合

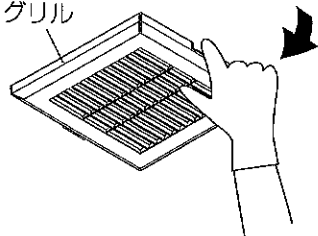
半年に1回のお手入れ

用意するもの

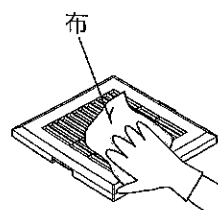


- 1 副吸込口グリルの手掛け部に指を掛けてはずす

副吸込口
グリル



- 2 副吸込口グリルの汚れは台所用中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸した布で汚れをふき取った後、洗剤が残らないように乾いた布でからぶきする



水栓の水抜きをする

凍結の恐れがある場合は、水栓の水抜きをする
水栓の種類を確認(P.11)し、水栓の「取扱説明書」を参照する。

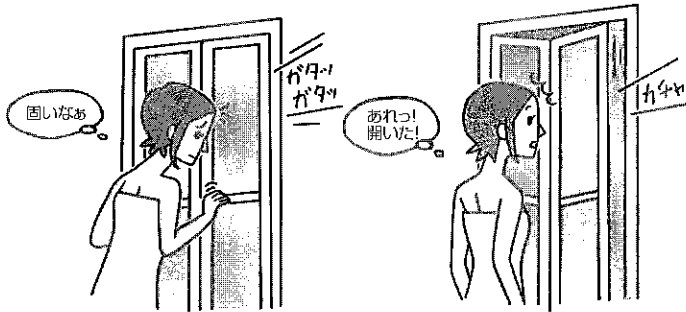
「取扱説明書」が無い場合は、湯と水のハンドルをいっぱいまで開く。(通水前に閉止する)

ドアの開閉具合を調整する

調整・交換をする

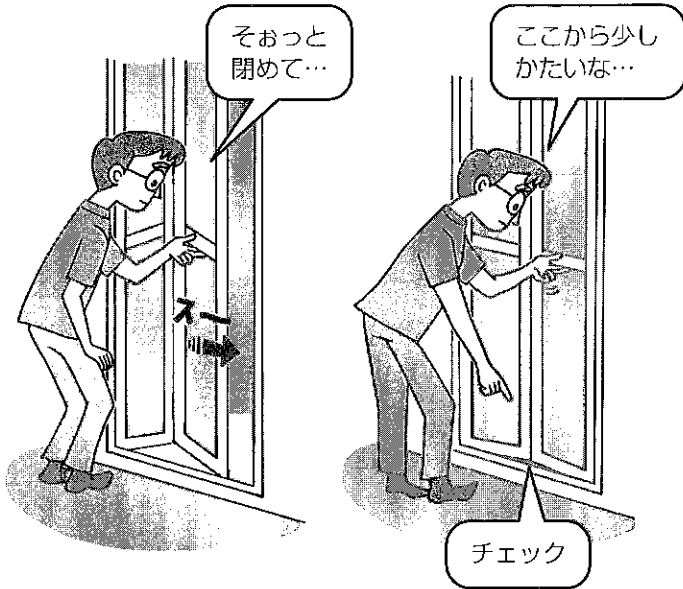
折り戸が開閉しにくい、自然に開いてしまう場合

動画を確認
折り戸調整

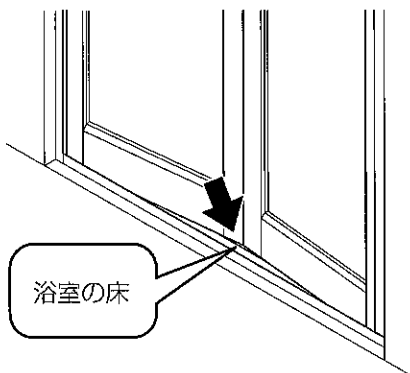


1 下部の状態を確認する

扉の動きがかたくなる位置で止めて、開き具合を確認する
(カッシャンと閉まる直前)



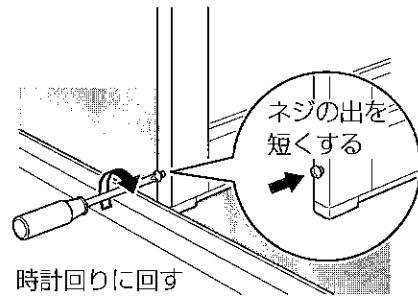
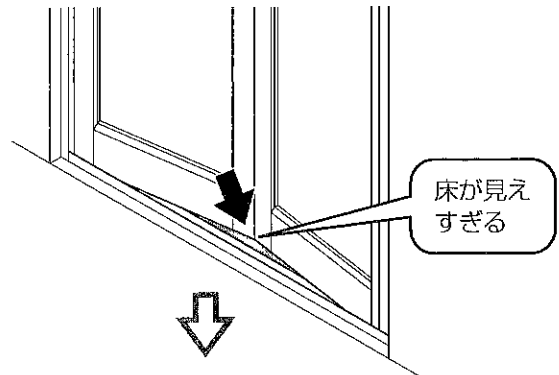
下部の正しい状態



浴室の床が、少し見える位置で扉が止まっているのが正しい状態
床が見えすぎたり、ドア枠が少し見えるだけの場合は次の手順へ

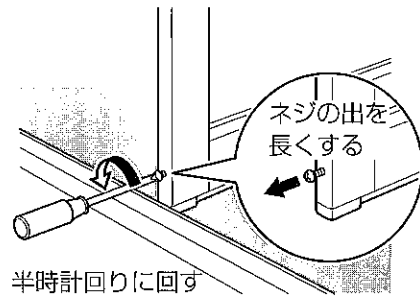
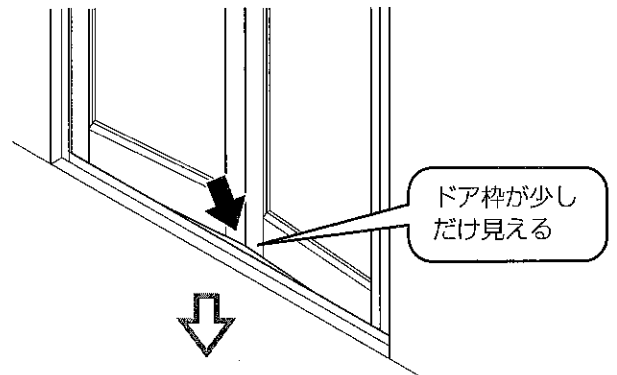
2 下部の調整

浴室の床が、見えすぎる場合



時計回りに回す

ドア枠が少しだけ見える場合

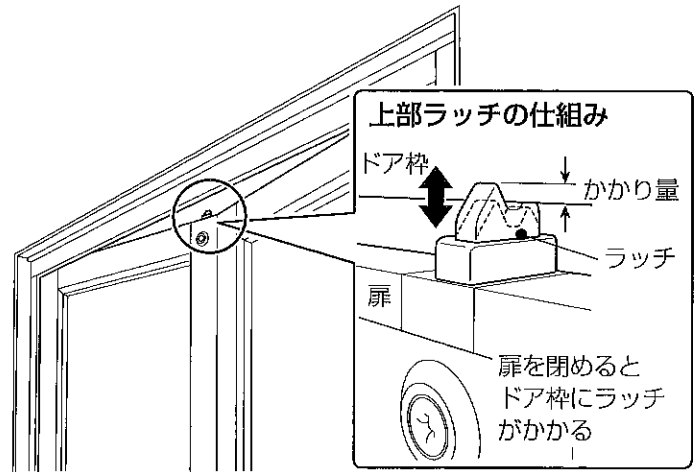


半時計回りに回す

3 開閉の確認

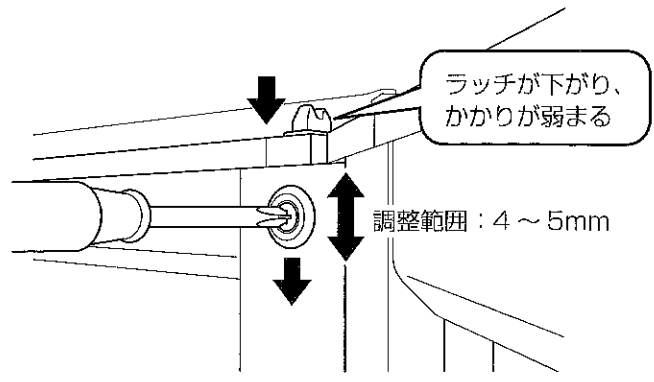
改善されていれば調整は完了
改善されていない場合は、次の手順へ

4 上部（ラッチ）の調整



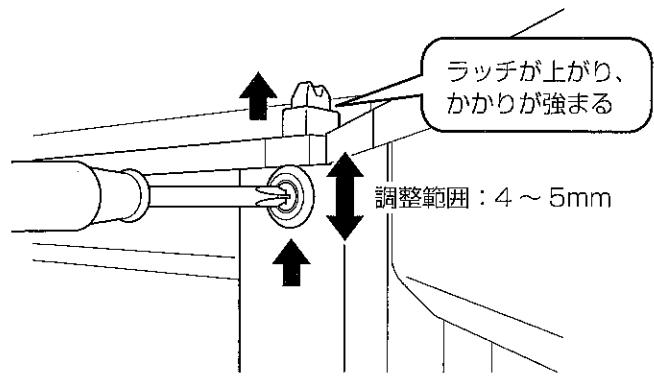
開閉がかたい場合

- ① ねじを緩め
- ② 少し下げて
- ③ ねじを固定する



開閉がゆるい場合

- ① ねじを緩め
- ② 少し上げて
- ③ ねじを固定する



ワンポイント

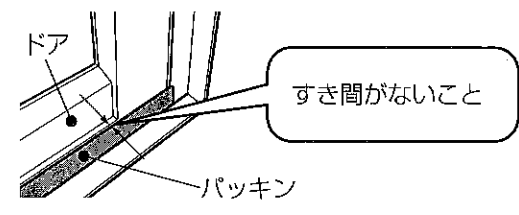
- 少しずつラッチを調整しては開閉を確認する、この作業を繰り返します。

開き戸の開閉具合を調整する

動画を確認
開き戸調整

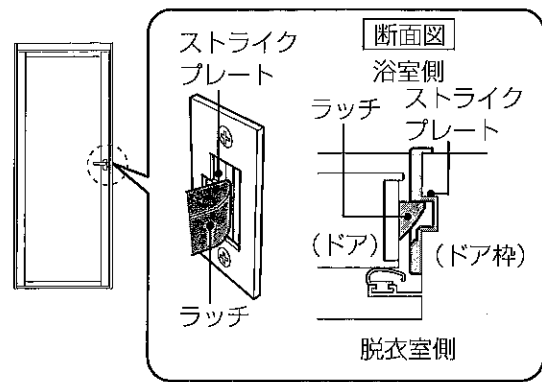
⚠️ 注意

- 固定ねじはゆるめるだけにし、引き抜かない
開閉不良・漏水の恐れ
- ドアとパッキンとの間にすき間ができないように調整する
すき間があると漏水の恐れ



補足

- 次の図のように正しい位置に調整してください。



- 調整には手回しドライバーをお使いください。

調整方法

- 1 ストライクプレートが動く程度にねじをゆるめる
ねじが外れないように注意する
- 2 ストライクプレートを少しずつ調整する

開閉しにくいとき	ガタつくとき
<p>ストライクプレートを浴室側へ</p>	<p>ストライクプレートを脱衣室側へ</p>
<p>断面図 ラッチが入りにくい</p>	<p>断面図 ラッチにすき間がある</p>

- 3 ドアとパッキンとの間にすき間ができないようにねじを締める
- 4 ドアの開閉具合を確認する

2枚引き戸の開閉具合を調整する

動画を確認

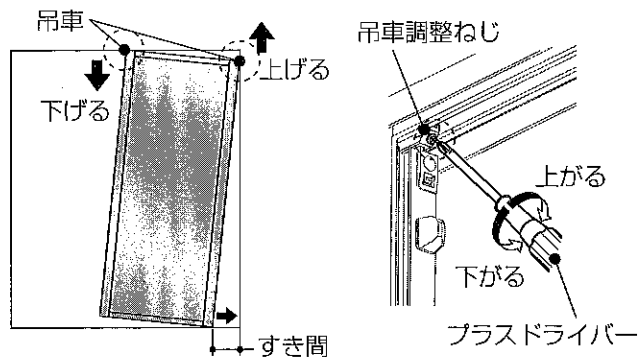
引き戸調整



リノビオフィットの場合

調整方法

- 1 脱衣室側からドア上部のねじを左右に回してドアの傾きを調整する
すき間がなくなるまで調整する



ワンポイント

- ねじを時計回りに回すと、ねじを回した側が上がります。
- ねじを反時計回りに回すと、ねじを回した側が下がります。

2枚引き戸のロックを調整する

リノビオフィットの場合

ワンポイント

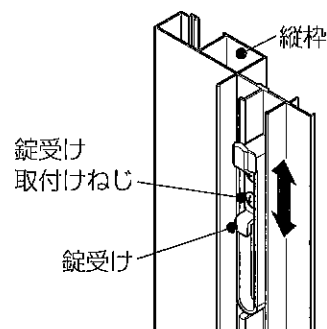
- 折り戸、開き戸は調整できません。

2枚引き戸のロックを調整する

ロックがかからない場合

錠受けを調整する

- 1 ねじをゆるめて錠受けの高さを調整する

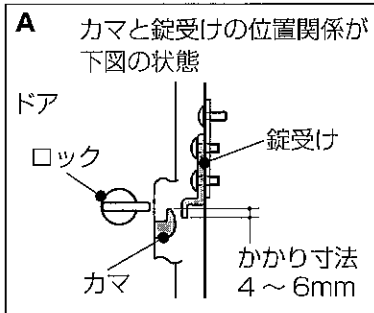
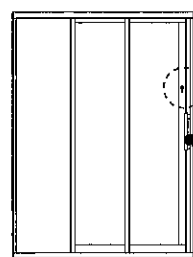


- 2 ねじを仮固定して錠が次の状態になっているか確認する
 - ・ ロックのツマミが水平になる
 - ・ ドアが開かない

- 3 ねじを締める

補足

- 次の図のように正しい位置に調整してください。



- 調整には手回しドライバーをお使いください。

照明のランプを交換する

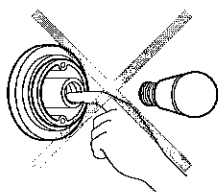
ワンポイント

- 周囲温度により、明るさが低下したり寿命が短くなる場合があります。
- ランプを使用しないLED照明のLEDの寿命は約40,000時間(光束維持率70%)と長寿命です(無料の保証期間とは異なります)。
点灯しなくなった場合やガタついている場合は、修理・交換をご依頼ください。光源のみの交換はできません。照明器具一式での交換となります。

ランプ・照明交換時のご注意

警告

- 指定されたランプを使用する
火災の恐れ
- ランプ交換時は電源スイッチを切る
感電・ショート of 恐れ
- ソケット内部に指や物を入れたり、ソケットに無理な力や衝撃を加えない
感電・破損・故障の恐れ



注意

- 照明カバーやグローブは、ガタつき、緩みのないように取り付けるケガの恐れ
- 照明を切った直後に器具に触れたり、ランプの交換をしない破損・故障の恐れ

照明の仕様について

注意

- ダウンライト(LED)のカバーを引っ張ったり、回さない

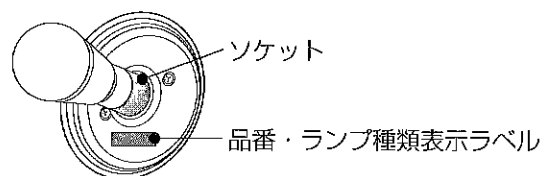
ワンポイント

- LEDランプについては、次の特徴があります。
 - ・ 光色、明るさが異なる場合がある
 - ・ 点灯後、明るさが若干変化する
 - ・ グローブに光ムラが出る場合がある

照明のランプを交換する

ネオサークル照明・スリム照明の場合

- お使いの照明器具の品番、ランプ種類の確認方法
照明器具ソケットまたはソケット周辺にあるラベルで品番・ランプ種類を確認する



次の表で適合ランプを確認する

照明器具の品番	ランプ名称	定格電圧
ネオサークル照明 LDA-G1-1A	電球形 LED ランプ A 形 電球 60W 形相当 8W まで	AC100V
スリム照明 LDA-C1-2A	電球形 LED ランプ A 形 電球 60W 形相当 8W まで	

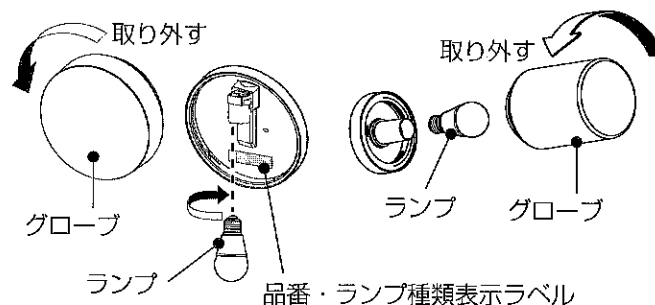
ワンポイント

- 確認結果を控えておくと、次回のランプ交換に役立ちます。

- 1 照明スイッチを切る
- 2 グローブを取り外す

ネオサークル照明

スリム照明



- 3 新しいランプに交換する
- 4 グローブを取り付ける
ガタつき、ゆるみのないように取り付ける

メンテナンス時の点検口の取り外し・取り付け

調整・交換をする

電気配線や配管関係等の点検・修理の際に電気・設備工事業者様へお知らせください。

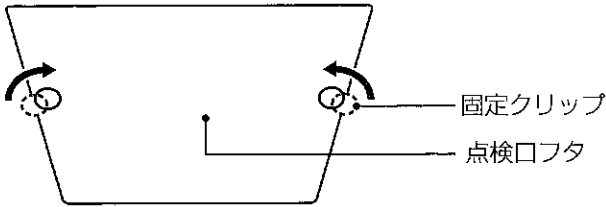
⚠注意

- 点検口をご自身で開けたり、天井裏に物等を置かない
点検口は電気配線や配管関係等に異常が起きた場合のみ、開けて点検・修理する
火災・感電や天井破損の恐れ
- 点検口フタ固定クリップは、必ず留める
点検口フタが落ちてケガをする恐れ

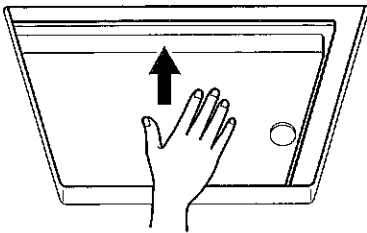
天井点検口の取り外し・取り付け

天井点検口を取り外す

- 1 固定クリップを回してロックを解除する



- 2 天井点検口フタを押し上げる
点検口フタが外れる

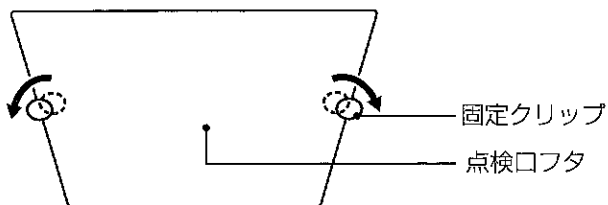


天井点検口を取り付ける

- 1 点検口フタを天井に乗せる



- 2 固定クリップを回してロックする
ロック状態：固定クリップが天井と点検口にかかっている状態



よくあるお問い合わせ

WEB 取扱説明書は「よくあるお問い合わせ」の掲載項目も多く便利です。お試しください。



WEB 取扱説明書のご案内

スマートフォンやパソコンなどでも取扱説明書をご覧になれます。
右の二次元コードか、下記のURLからアクセスしてください。
<https://s.lixil.com/brm02>



※1 通信料はおお客様のご負担となります。 ※2 携帯電話の機種によっては、動画を再生できない場合があります。

こんなときは

よくあるお問い合わせ

部位	お問い合わせ例・現象	原因(○)・対応方法(●)	参照
バスルーム 全体	入浴剤は使用できるの？	●使用できないタイプなど、気を付けて頂きたい点があります	P.14
	冬季などに樹脂製品やアクセサリから音が出る	●冬季に暖房機を使用するなど、使用条件により音が発生することがありますが、故障ではありません。換気扇・暖房機などの場合は付属の「取扱説明書」を参照してください	—
	シーリング材(シリコン)が切れている・はがれている	○経年による劣化や無理な力が加わったことが原因です ●漏水の恐れがありますので修理をご依頼ください	P.58
浴槽・ 浴槽排水口・ 追いだし口 (循環口)	浴槽内の排水に時間がかかる・浴槽内に水が残る湯がたまらない・抜けてしまう	○排水栓、排水コアが正しく取り付けられていない ●正しく取り付けてください ○排水栓にゴミが詰まっている ●お手入れをしてください ○排水栓が劣化している ●部品交換をしてください	P.31 P.60
	プッシュワンウェイ排水栓の動きが悪い	○押ボタンや排水栓が汚れている、ゴミがたまっている ●お手入れをしてください	P.31
	風呂フタと浴槽の間から湯気が出る	○浴槽上面には水を排水するための勾配がついているため、風呂フタとの間にすき間ができます ●異常ではありません	—
	風呂フタが反る	○ご使用中は浴槽と浴室の温度差により反ることがありますが、異常ではありません ●冷めれば反りは戻ります	—
	湯沸し機能が正しく働かない	○追いだし口(循環口)のフィルターが目詰まりしている ●お手入れをしてください	P.32
ドア	ドアが開かない	○ドアが施錠されている ●解錠してください	P.10
	ドアが閉まらない	○下枠ガイド、スロープが正しく取り付けられていない ●正しく取り付けてください	P.41
	開閉が固い、ドアがガタついている、自然にドアが開いてしまう	●ラッチ(折り戸)、ストライクボックス(開き戸)、吊車(引き戸)の調整で解決する場合があります	P.50
水栓	水栓から異音が発生する	○水圧が高い可能性があります ●水側の流量調節栓を少し閉めてください	P.43
	湯が希望の温度にならない、水栓の吐水温度が不安定	温度調節ハンドルを「40(または「・」「-」の表示)」に合わせて、約40℃の湯が出ることを確認してください 希望の温度にならない場合は、調整やお手入れで解決する場合があります ○給湯器の設定温度が50～60℃になっていない ○水栓の吐水量が少なく、給湯器が着火していない ●水栓の吐水量を多くしてください ○湯の吐水量が多すぎる ●湯側の流量調節栓を閉めてください ○温度調節ハンドルを「40(または「・」「-」の表示)」に合わせたとき、吐水温度が40℃になっていない ●「40(または「・」「-」の表示)」を温度表示マークに合わせて温度調節ハンドルを取り付け直してください ○ストレーナーにゴミがたまっている ●ストレーナーをお手入れしてください ○給湯器に原因がある ●キッチンや洗面所の水栓で湯の吐水温度が不安定か確認します。浴室以外でも現象がみられる場合は給湯器メーカーへお問い合わせください	P.8 P.43

部位	お問い合わせ例・現象	原因(○)・対応方法(●)	参照
水栓	水栓の吐水量が少ない	○シャワー・バス切替ハンドルが全開になっていない ●シャワー・バス切替ハンドルを全開にしてください ○流量調節栓を閉めすぎている ●流量調節栓を開く方向に回してください ○ストレーナーにゴミがたまっている ●ストレーナーをお掃除してください	P.43
シャワー	シャワーの吐水温度が希望の温度にならない	○給湯器の給湯温度が50～60℃になっていない ○温度調節ハンドルを「40（または「・」「-」の表示）」に合わせたとき、吐水温度が40℃になっていない ●「40（または「・」「-」の表示）」を温度表示マークに合わせて温度調節ハンドルを取り付け直してください	P.8
	シャワーヘッドやホース接合部から水滴がポタポタ落ちる	○シャワーヘッド内の残留水によるものです。止水不良ではありません ●シャワーフックに戻す前にシャワーヘッド内の残留水をよく切ります	P.9
	シャワーの吐水量が多い・少ない	○シャワーヘッドの散水板がつまっていて吐水量が少ない ●散水板のお手入れをしてください ○流量調節栓を開きすぎている吐水量が多い ●適量になるまで湯側、水側の流量調節栓を閉めることで解決する場合があります	P.44 P.43
床・床排水口	排水口から異臭が発生する	○排水口内にゴミや汚れがたまっている ●排水口内のお手入れをします ○排水口内の水がなくなっている ●臭気やガス、害虫の侵入を防ぐため、水を流して溜めてください	P.35
	洗い場床の一部に水が残り流れない	○床に汚れが付いている ●床のお手入れをしてください	P.34
	洗い場に流した水がなかなか排水されない	○排水トラップ、ヘアキャッチャーが目詰まりしている ●お手入れをしてください	P.35
カウンター・収納棚	着脱可能なカウンターや収納棚がガタつく	○カウンター・収納棚が正しく固定されていない ●正しく取り付けてください	P.45
照明	LED 照明の個々の光色、明るさが異なる	●白熱灯・蛍光灯などに比べ、LED にはバラつきがあります。異常ではありません	—
換気扇・暖房機	換気扇・暖房機について	●換気扇・暖房機に付属の「取扱説明書」を参照してください	—
	24 時間換気が止まらない	●換気扇・暖房機に付属の「取扱説明書」を参照してください	—
	乾燥性能・暖房性能が落ちた	●換気扇・暖房機に付属の「取扱説明書」を参照してください	—
	運転中に振動や異常音、異臭が発生する	○次の原因が考えられます ・フロントカバーの裏側に結露水が溜まっている ・フロントカバーが外れかけている ・換気扇のファンにゴミが付着している	P.47
	水滴や黒いゴミが落ちてくる	○冬季や湯気が多いときに結露して、換気扇、暖房機から水滴が落ちることがあります ●異常ではありません ○換気扇・暖房機内部などにホコリがたまっていると思われます ●換気扇・暖房機に付属の「取扱説明書」を参照してください	—

保証・アフターサービスについて

保証と保証期間

当ユニットバスルームは、取付日より起算して、防水性能は5年間、防水性能以外については2年間を無料修理保証期間といたします。

ただし、無料修理保証期間内でも、有料による修理とさせていただきます場合がございます。

詳しくは、保証書を参照してください。(P.61)

補足

- 機器については、各商品に付属の取扱説明書を参照してください。

部品の保有期間

補修用性能部品の最低保有期間は、この商品の製造打切後6ヶ年です。

保有期間経過後の修理では、該当する部品がない場合がありますので承知願います。

補足

- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 補修用性能部品は代替品(仕様・形状・材質等が異なる部品)でのご提供となる場合があります。

定期点検(有料)のおすすめ

次のような場合は、定期点検(有料)を受けていただくことをおすすめします。

- 使用上支障がなくても、長くお使いいただくために、入居から2年を経過したもの
- 温泉地域、および海岸付近など、腐食しやすいところで使用したもの
- 別荘など、長期間使用していないもの

⚠️ 注意

- 消耗品(パッキンなど)の磨耗・劣化や、シーリング材の劣化による切れ・はがれは、漏水の原因となる恐れがある

補足

- 消耗品(パッキンなど)の磨耗や劣化により生じた不具合は、部品交換(有料)が必要です。
- シーリング材は、年数の経過により劣化するため、5年に一度を目安に点検・補修(有料)が必要です。

定期点検については、LIXIL 修理受付センターに相談してください。

点検料金の内訳は、点検料(技術料)+出張料+交換部品代です。

商品についてのお問い合わせ

アフターサービス

ご連絡いただきたい内容

商品の品番、管理ナンバーをお知らせください。
品番の調べ方は、品番・管理ナンバーを調べるを参照してください。(P.59)

お問い合わせ先

お客さま相談センターにお問い合わせください。
TEL ☎ 0120-179-400
FAX ☎ 0120-179-430
※受付時間などは裏表紙を参照してください。

修理を依頼する

■ WEB サイトからの修理依頼はこちら

※ 24 時間依頼可能



リクシル修理

検索

<https://www.lixil.co.jp/support/>

保証期間中の修理

動画を確認

浴室ドア下枠のパッキンの交換方法



保証期間内は保証書の規定にしたがって修理いたします。
次の部品は消耗部品のため、保証期間内でも有料となります。

- ・ 照明器具のランプ
- ・ 水栓金具のパッキン
- ・ ドアのパッキン
- ・ 「交換部品を購入する」に掲載の各部品 (P.59) など

保証期間経過後の修理

修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料で修理いたします。
料金の内訳は、技術料 + 出張料 + 部品代です。

ご連絡いただきたい内容

- おなまえ・おところ・電話番号
- 商品名・品番
調べ方は、品番・管理ナンバーを調べるを参照 (P.59)
- 管理ナンバー
調べ方は、品番・管理ナンバーを調べるを参照 (P.59)
- 取付年月日
- 故障内容・異常の状況 (詳細に)
詳細はよくあるお問い合わせ一覧を参照 (P.55)
- 訪問ご希望日

お問い合わせ先

※「アフターサービスについて」(P.57)をよくお読みください。

LIXIL 修理受付センターにお問い合わせください。

- インターネットの場合 ※ 24 時間依頼可能



リクシル修理

検索

<https://www.lixil.co.jp/support/>

修理申し込み前の参考情報として、概算修理見積もりを次の LIXIL 公式サイトから参照いただけます。

<https://www.lixil.co.jp/support/repair-cost/>

- 電話の場合



TEL ☎ 0120-179-411

FAX ☎ 0120-179-456

※受付時間などは裏表紙を参照してください。

廃棄処分する

廃棄について

浴室ユニットを廃棄処分する場合には、必ず公的な許可を受けている処理業者さまにご依頼いただくようお願いいたします。

浴室ユニット廃棄部材の不法投棄等がありました場合は、廃棄の依頼者が法律違反で罰せられます。
詳しくは、お求めの販売店にご相談ください。

浴室内に使用している主要部材は、以下のとおりです。

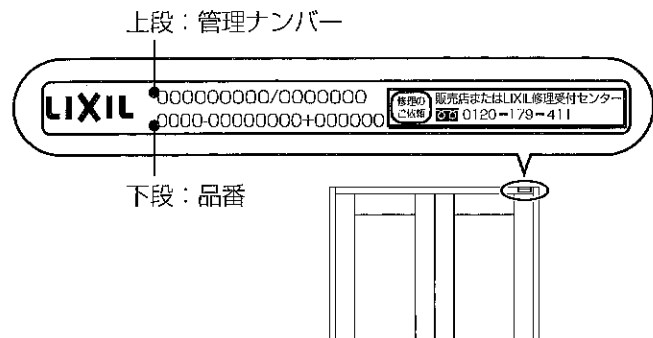
部位	種類	材料
床	—	不飽和ポリエステル樹脂、炭酸カルシウム、ガラス繊維、(水酸化アルミニウム)
壁	Lパネル	塩化ビニール樹脂金属積層板、もしくはポリエステル樹脂金属積層板、石膏ボード
天井	平天井	ポリエステル樹脂金属積層板、石膏ボード
浴槽	—	不飽和ポリエステル樹脂、炭酸カルシウム、ガラス繊維、(水酸化アルミニウム)
エプロン	—	不飽和ポリエステル樹脂、炭酸カルシウム、ガラス繊維、(水酸化アルミニウム)

品番・管理ナンバーを調べる

ドアの浴室側、上部に張ってある LIXIL シールで品番と管理ナンバーを確認してください。
お問い合わせをする場合に、品番、管理ナンバーをお知らせいただくと、対応がスムーズになります。

LIXIL シール

LIXIL シールの張り付け場所：ドアの浴室側、上部



管理ナンバーメモ欄

□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	/	□	□	□	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

品番メモ欄

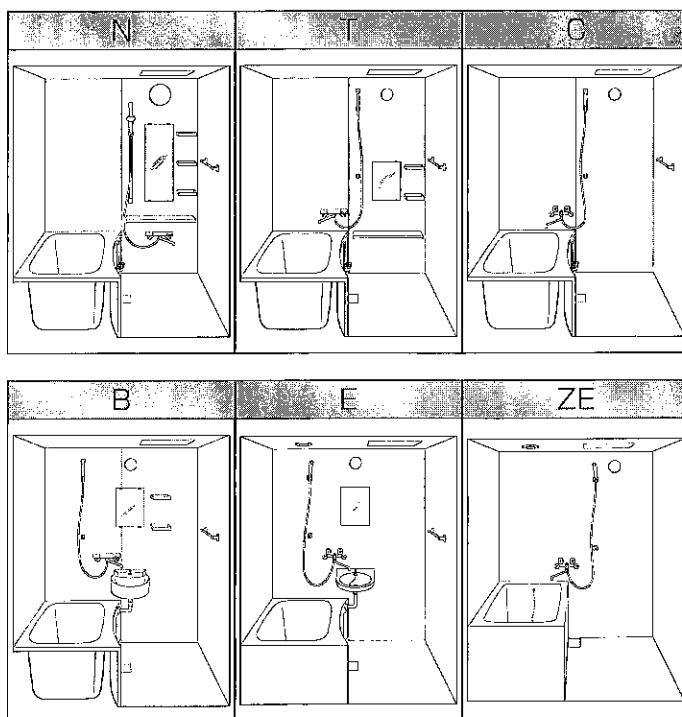
□	-	□	□	□	□	B	□	□	+	□	-	□
①			②			③	④	⑤		⑥		⑦

品番メモ欄の見方

	リノビオフィット、BW・BLW シリーズ、BP シリーズ
①シリーズ	BKS：リノビオフィット BKLS：リノビオフィット（洗面器付） BW：BW シリーズ BLW：BLW シリーズ（洗面器付） BP：BP シリーズ
②ユニットサイズ	1216：1200 × 1600 (mm) 1116：1100 × 1600 (mm) 1115：1100 × 1500 (mm) 1014：1000 × 1400 (mm) ※内法寸法です。
③壁パネル	L = L パネル
④床仕様	B = FRP
⑤タイプ	リノビオフィット：N、T、C、B タイプ BW・BLW シリーズ：E タイプ BP シリーズ：ZE タイプ
⑥地域区分	H = 一般地仕様 C = 寒冷地仕様
⑦バージョン (リノビオフィット、BP シリーズ)	A

タイプ一覧

⑤に書いたアルファベットがお客さまの商品タイプです。



交換部品を購入する

新しくしたい、交換したいなどのご要望にお応えする交換可能なパーツを用意しております。

(宅配サービスの場合は、送料が別途必要となります。)

● インターネットで購入する



LIXIL 公式部品通販サイト

LIXIL パーツショップ

Web LIXIL パーツショップ



検索

<https://parts.lixil.co.jp/>

● 部品販売窓口へお問い合わせ・購入する

※パーツショップでお取り扱いのない商品は下記窓口よりお問い合わせください。



LIXIL パーツショップ部品販売窓口

TEL ☎ 0120-126-015

受付時間 平日 9:00 ~ 17:00

(土日祝日・ゴールデンウィーク・夏期休暇・年末年始休み)

● 当社商品の販売店へお問い合わせ・購入する

※本書に記載の品番・仕様は予告なく変更させて頂くことがありますのでご購入の際はご確認ください。

※部品の販売は、保有期間に応じて終了している場合があります。

※交換部品の情報をよくご確認のうえご購入いただき正しい方法でお取り付けください。

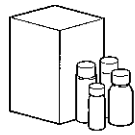
誤った部品・方法でお取り替えされたことによる不具合の保証はいたしかねる場合があります。

※保証期間内でも有料となります。

キレイ鏡メンテナンスキット(オプション)

リノビオフィットの場合

効果が低下してきた場合にお使いいただく、キレイ鏡専用のメンテナンスキットです。



交換部品名称	交換部品品番
キレイ鏡メンテナンスキット	MCS-1

- ・キレイ鏡メンテナンスキットの効果持続年数は、工場加工のキレイ鏡に比べて劣ります。
- ・同梱の説明書に従って、お客さま自身で作業していただきます。

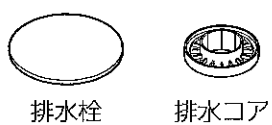
風呂フタ

ユニットバスルームのサイズや仕様によって、風呂フタが異なります。下の表を参考にしてお求めください。

		巻フタ	組フタ
適合商品	浴槽サイズ	交換部品品番	交換部品品番
リノビオフィット	1200	BL-S65117	YFK-1265B(1)
	1100	BL-S65107	YFK-1165B(1)
	1000	BL-S55099	YFK-1055B(1)
BW・BLWシリーズ	1200	BL-S65117	—
	1100	BL-S65107	—
	1000	BL-S55099	—
BPシリーズ	1200	BL-S72119-V2	YFK-1275B(8)
	1100	BL-S72109-V2	YFK-1175B(9)

プッシュワンウェイ排水栓

リノビオフィットの場合



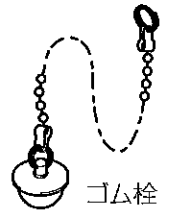
交換部品名称	交換部品品番
排水栓〈メタル調〉	B21-SVAR2(68)
排水コア〈グレー〉	PBF-6H-C2

品番の調べ方は、品番・管理ナンバーを調べるを参照(P.59)

ゴム栓

ゴム栓

適合商品	交換部品品番
リノビオフィット	RC-7G-L500-AF
BW・BLWシリーズ	
BP-1116	PBF-D42-L500
BP-1216	PBF-D50-L500



お願い

- お客さまご自身で交換される場合は、鎖の付け根にあるリングを外して取り替えてください。浴槽に取り付けてある金具を外すと、お湯が漏れる恐れがあります。

排水コア

※ BP-1116 には排水コアがありません。



適合商品	交換部品品番
リノビオフィット	PBF-5H-MB
BW・BLWシリーズ	
BP-1216	PBF-5H-C2

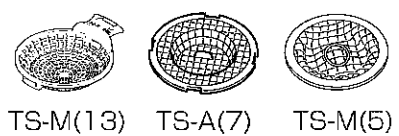
床排水口

目皿



適合商品	色	交換部品品番
リノビオフィット	ホワイト	M-FA(37)/N86
	ベージュ	M-FA(37)/Y71
	グレー	M-FA(37)/U61
BW・BLWシリーズ	ホワイト	M-FA(37)/N86
BP-1116	ホワイト	M-FA(3)/N86
BP-1216	ホワイト	M-FA(8)/N86

ヘアキャッチャー



適合商品	交換部品品番
リノビオフィット	TS-M(13)
BW・BLWシリーズ	
BPシリーズ (樹脂トラップ)	TS-A(7)
BPシリーズ (铸铁トラップ)	TS-M(5)

株式会社 LIXIL

使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問い合わせは、お客さま相談センターへ

TEL ☎ 0120-179-400

FAX ☎ 0120-179-430

受付時間 平日 9:00~18:00

土日・祝日 9:00~17:00

(ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く)

※フリーダイヤルは、携帯電話・PHS・IP電話等ではご利用になれない場合がございます。
下記番号をご利用ください。

TEL.0562-40-4050 FAX.0562-40-4053

修理のご依頼は (取扱説明書の「アフターサービスについて」をお読みください。)

修理のご依頼はLIXIL修理受付センターへ

■ WEB サイトからの修理依頼はこちら

※24時間依頼可能



リクシル修理

検索

<https://www.lixil.co.jp/support/>

■ お電話でも修理を承ります

受付時間 9:00~19:00

TEL ☎ 0120-179-411 FAX ☎ 0120-179-456

●当社は、当社取扱商品のユーザーさまおよび流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンスなど、当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

インターネット・ホームページ・アドレス

<https://www.lixil.co.jp/>

取扱店

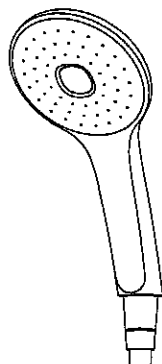


エコアクアシャワー

BF-SJ6型
BF-SL6型

取扱説明書

このたびは当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。
ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
お読みになった後もすぐ取り出せる場所に大切に保管してください。



この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
転居される場合、次に入居される方にこの説明書をお渡しください。

工事店様へのお願い

賣店名ならびに据付引渡し日を保証書にご記入の上、お客さまに必ずお渡しください。
また、定期的に交換が必要な部品があることをお客さまに必ずお伝えください。

■ 各部の名称	1
■ 安全上のご注意	2
■ 凍結の恐れがある場合	5
■ 日常のお手入れ	6
■ 定期的なお手入れ	7
■ 定期的な部品交換のお願い	8
■ 修理を依頼される前に	9
■ アフターサービスについて	11

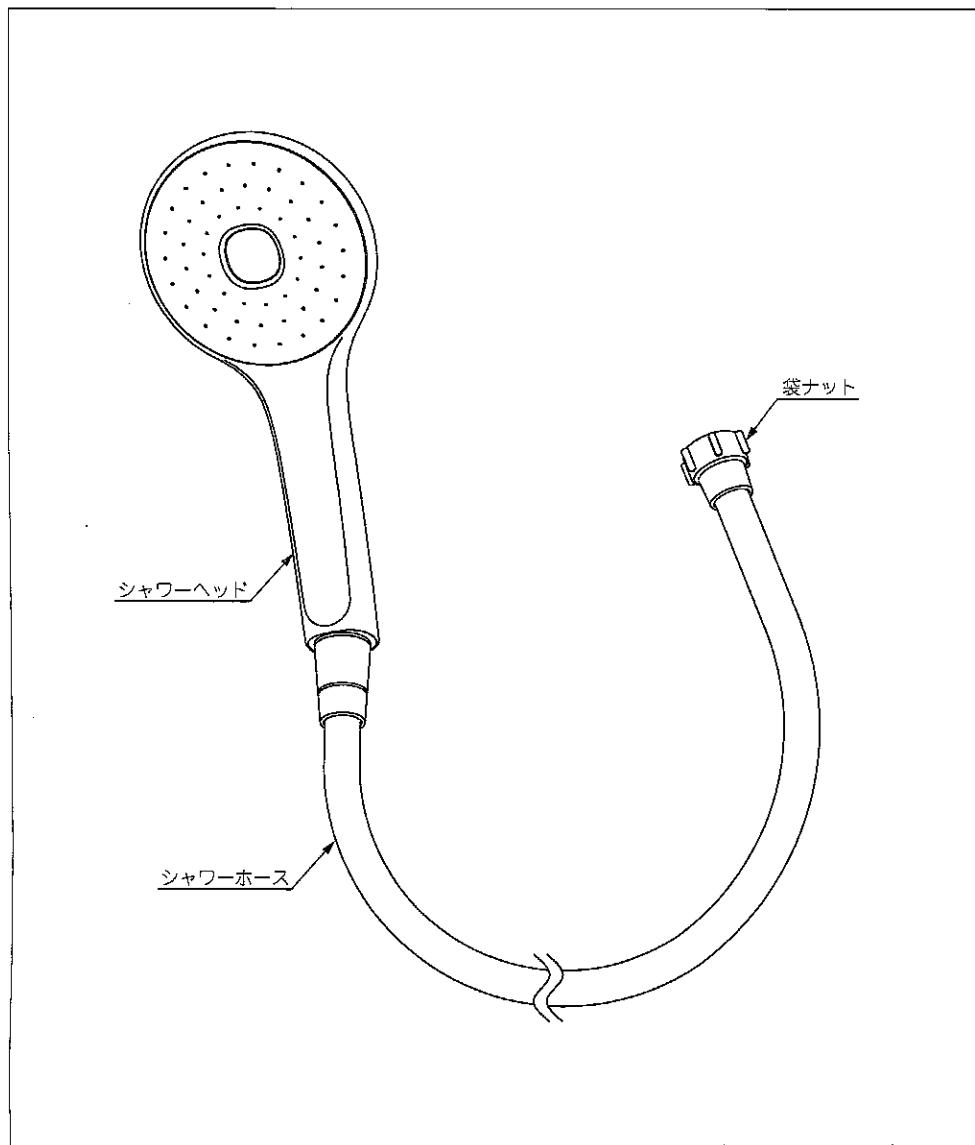
目次

お風呂

お手入れ

こんなときは

各部の名称



※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は状況により重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

用語および記号の説明

警告 「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重症を負う危険な状態が生じることが想定されます。」

注意 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか又は物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」



..... 「注意しなさい！」(上記の『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。)



(禁止)

..... 「してはいけません！」(一般的な禁止記号です。)



(分解禁止)




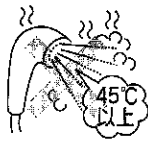



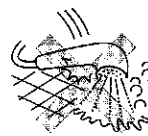

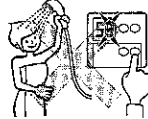
..... 「分解してはいけません！」



(指示)

..... 「指示通りにしなさい！」(一般的な行動指示記号です。)


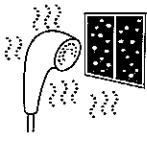
⚠ 警告：ヤケドをしないために

 <small>(禁止)</small>	<p>小さいお子さまだけでのご使用は、避けてください。 ※ ヤケドやケガをする恐れがあります。</p>	
 <small>(禁止)</small>	<p>シャワーには熱湯（45℃より高温）を通さないでください。 ※シャワーヘッドが破損して、ヤケドやケガの恐れがあります。安全のためシャワーは、45℃以下のご使用をおすすめします。</p>	
 <small>(禁止)</small>	<p>湯水をお使いの前に必ず手で適温であることを確かめてください。 ※高温の湯が出てヤケドする恐れがあります。またシャワーと吐水口を切り替えたときは、湯の温度が高くなる場合がありますので、ご注意ください。</p>	
 <small>(禁止)</small>	<p>シャワーヘッドを落としたり、ぶついたりしないでください。 ※メッキ表面にキズがつき、ケガをする恐れがあります。シャワーヘッドにキズが生じた場合は、LIXIL修理受付センターに修理、交換を依頼してください。有料作業にて承ります。（P.12 参照） ※身体の上に落ちケガをする恐れがあります。 ※破損や漏水の原因となります。 ※タイルに割れ、欠け、キズが生じ、ケガをする恐れがあります。 ※一時止水スイッチが押され、いきなり高温の湯が出てヤケドをする恐れがあります。</p>	
 <small>(指示)</small>	<p>シャワー使用中に給湯器の設定温度を変えないでください。 ※高温の湯が出てヤケドをする場合があります。</p>	

⚠ 注意：正しくお使いいただくために

 <small>(分解禁止)</small>	<p>修理技術者以外の方は絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。 ※ヤケドをしたり、故障・破損の恐れがあります。</p>	
 <small>(禁止)</small>	<p>シャワーヘッドを浴槽・洗面器等に浸さないでください。 ※水が逆流する可能性があります。また、ゴミなどを吸い込み、詰りの原因となります。</p>	
 <small>(指示)</small>	<p>給水圧力が高い地域でご使用の際は、確実に手で支持してご使用ください。 ※床に置いたシャワーヘッドが暴れたり、シャワーフックから落下してケガをする恐れがあります。</p>	
 <small>(指示)</small>	<p>シャワーヘッドを取り付ける時は、ネジ部をまっすぐに挿入するようにしてください。 ※ネジ部が斜めになると、樹脂製のネジ部が潰れ、シャワーヘッドが取り付けなくなる恐れがあります。</p>	
 <small>(指示)</small>	<p>シャワー流量が多い場合は、湯側・水側の流量調節栓を調節してください。（ご使用の水栓の取扱説明書参照） ※シャワーヘッドがシャワーフックから脱落する恐れがあります。</p>	

⚠ 注意：凍結防止のために

 <small>(指示)</small>	<p>凍結が予想される場合は、ご使用後にシャワーヘッドをよく振って、水を抜いてください。 ※シャワーヘッド内に水が残っていると、凍結破損で漏水し、家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。 ※凍結による破損は保証期間内でも有料修理となります。</p>	
--	--	---

エコアクアシャワーとは

やさしい浴び心地のスプレー吐水

シャワーヘッド内部で水の粒に空気を混入し、水滴の表面積を大きくすることにより、勢いがあり、大粒のシャワーとなります。少ない水量でも大粒で心地よいシャワー感が得られます。

- 吐水に空気を混入するためシャワーヘッド内部で吸気音がしますが、故障ではありません。
- 当該シャワーは、6.5~10L/minで快適に浴びられます。設置の際は洗面器（容量3L）にシャワーを吐水し、約20~30秒（6.5L/min：30秒、10L/min：約20秒）で洗面器がいっぱいになるように流量調節を行ってください。
※流量調節の方法は、ご使用の水栓の取扱説明書を参照してください。
※シャワーの強弱には好みがありますので、流量は目安としてください。



注意

シャワー流量が多い場合は、ご使用の水栓の取扱説明書を参照し、湯側・水側の流量調節栓を調節してください。
※シャワーヘッドがシャワーフックから脱落する恐れがあります。

凍結の恐れがある場合

凍結が予想される場合は、水栓の取扱説明書に従って、水抜き操作をしてください。

日常のお手入れ

布などを使用したお手入れ

いつまでもご愛用いただくために普段のお手入れは、次のことに注意してください。

- 汚れは、乾いた柔らかい布でふきとってください。それでも落ちないときは、水ぶきし、最後にからぶきしてください。

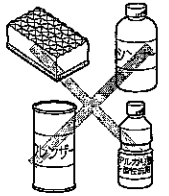


注意

製品の表面を傷める恐れのある以下のものは使用しないでください。

- ・クレンザー、ポリバスクリーナー、磨き粉等の粒子を含んだ洗剤
- ・酸性洗剤、塩素系漂白剤、アルカリ性洗剤
- ・研磨粒子入りスポンジ、ナイロンたわし、ブラシ等
- ・シンナー、ベンジン等の溶剤

※ヒビ割れや変色の原因となります。
まちがって使用した場合は、すぐに水洗いをしてください。



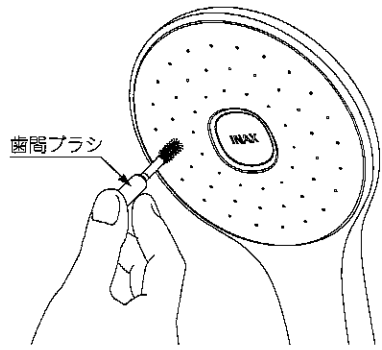
- メラミンフォーム（スポンジ）をご使用されるときは、あまりきつくこすりすぎるとキズがつくことがありますのでご注意ください。また、水栓の印字部分は、表示が消える恐れがあるので、使用しないでください。
- 壁面のタイル等をカビ取り剤等で洗浄した場合は、タイルおよび水栓を十分水洗いしてください。

定期的なお手入れ

散水板の清掃

散水板部の汚れや目詰まりは流量の低下やシャワーの飛び散り・シャワーヘッドからの漏水を招く原因になります。いつまでも快適にお使いいただくために、定期的に以下の要領でお手入れをしてください。

ワイヤータイプの歯間ブラシ（0.7mm以下）などを活用して、掃除してください。

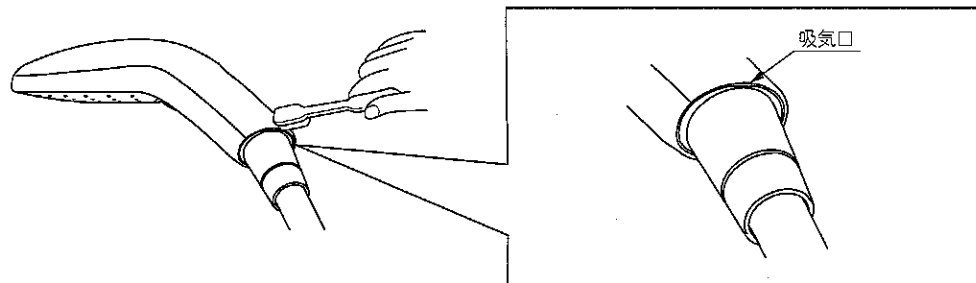


注意

- 歯間ブラシは無理に奥まで挿入しないでください。
※中の部品が破損するおそれがあります。
- 歯間ブラシのワイヤーを曲げて使用しないでください。
※ワイヤーが折れて抜けなくなったり、故障の原因になるおそれがあります。
- 強い力で挿入しないでください。
※散水穴が変形する恐れがあります。
※中の部品が破損する恐れがあります。
※シャワーヘッドはプラスチック製です。落としたりしないよう十分気をつけてお手入れください。

吸気口の清掃

吸気口にゴミが詰まると十分な空気が混入できなかったり、シャワーヘッド内部の残留水が排出できないことがあります。定期的に次の要領で掃除してください。



定期的な部品交換のお願い

摩耗劣化する部品交換のお願い

- 部品が摩耗・劣化すると水漏れ等の原因になりますので交換が必要です。
 - 摩耗劣化する部品の例（水栓の種類によって異なります）
例）逆止弁、ハンドル、シャワーヘッド、シャワーフック、シャワーホース、バルブ部（切替弁など）、温調カートリッジ、パッキンなど
 - 部品の交換については、お求めの取扱店またはLIXIL修理受付センターにご依頼ください。
- 製品状況により、摩耗箇所以外の部品交換も必要な場合があります。

〈定期的な点検・部品交換のめやす〉

使用年

1 / 2 / 3 / 4 / 5 / 6 / 7 / 8 / 9 / 10 / 11 / 12

お客様による日常のお手入れ・点検

消耗部品の交換

摩耗劣化部品の交換（逆止弁は3～5年）

買換え
ご検討

修理を依頼される前に

修理を依頼される前に、下記項目をご確認ください。
下表を確認しても直らない場合は、お求めの取付店・販売店、またはLIXIL修理受付センターへご依頼ください。(→12ページ)

- 流量が少ない(→9ページ)
- シャワーヘッドから音がする(→9ページ)
- 吐水時に水漏れする(→10ページ)
- 止水しても水が止まらない(→10ページ)

※以下の症状の場合は、水栓や給湯器の説明書をご確認ください。

- 温度が安定しない、温度調節がうまくできない
- 高温の湯が出ない

流量が少ない

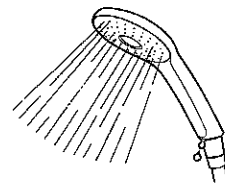
流量調節部は十分に開いていますか？	水栓の取扱説明書を参照し、流量調節栓が十分に開いていることを確認してください
散水板にゴミが詰まっていますか？	散水板の目詰まりを取り除いてください。(→7ページ)
ストレーナーにゴミが詰まっていますか？	水栓の取扱説明書を参照し、ストレーナー汚れや目詰まりを取り除いてください。
減圧弁による影響ではありませんか？	シャワーホースや製品保護のため減圧弁を設置しています。減圧弁の減圧機能によりシャワーの最大流量が約10L/minに抑えられています。洗面器(容量3L)にシャワーを吐水し、約20秒弱で洗面器がいっぱいになるようであれば、減圧機能が働いているためであり、故障ではありません。

シャワーヘッドから音がする

吐水時にシャワーから音がする。	シャワーヘッド内部で空気を混入しているために発生する音であり、故障ではありません。
-----------------	---

吐水時に水漏れする

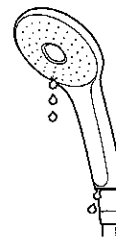
シャワーヘッドとシャワーホースの接続部から水が漏れる。



吐水量が少ない場合、シャワーヘッド内部で十分な吸気ができず、シャワーヘッド根元から水が漏れる場合があります。故障ではありません。

止水しても水が止まらない

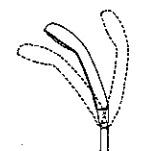
シャワーから水が漏れ続けているかを確認してください。



- しばらく経って水が止まる場合
シャワーヘッド散水板および根元からの水垂れは、シャワーヘッド内部の残留水が排出されるものです。故障ではありません。

ポイント

角度調整式のシャワーフックをご使用の場合、角度によっては、水を止めたときにシャワーから水垂れしやすい角度があります。その場合は、角度を調整してご使用ください。



- 水が漏れ続けている場合
水栓(切替弁)の故障が考えられます。水栓の取扱説明書を参照し、修理をご依頼ください。

アフターサービスについて

修理サービスを依頼される前に

「修理を依頼される前に」の項（P.9）を参照して確認してください。

⚠ 注意

修理技術者以外の方は絶対に分解したり、修理・改造はしないでください。
※ケガをしたり、故障・破損の恐れがあります。



保証書と保証期間

保証書は、水栓の取扱説明書の裏表紙にあります。

保証期間は**取付けの日から2年間**です。

保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の記載内容をよくご確認ください。

修理を依頼される時

《保証期間中は》

修理に際しては、保証書の規定に従って修理させていただきます。

《保証期間が過ぎているときは》

修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料にて修理させていただきます。

《修理料金は》

“技術料” + “出張料” + “部品代” で構成されています。

《ご連絡していただきたい内容》

1. ご住所、ご氏名、電話番号
2. 商品名
3. 品番
4. ご購入日
5. 故障内容、異常の状況
6. 訪問ご希望日

部品の保有期間について

当社は商品の補修用性能部品（商品の機能を維持するために必要な部品）を製造打切り後最低10年間保有しています。この部品保有期間を修理対応可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後でも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、ご相談ください。

アフターサービス等についておわかりにならないとき

《修理のご依頼は》お求めの取扱店または

LIXIL修理受付センターまで（ホームページアドレス <http://www.lixil.co.jp/support/>）

TEL ☎0120-179-411 受付時間 9:00～19:00 365日受付

FAX ☎0120-179-456

《使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問合せは》

お客様相談センターまで

TEL ☎0120-179-400 受付時間 平日 9:00～18:00

FAX ☎0120-179-430 土日・祝日 9:00～17:00

（ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く）

※フリーダイヤルは携帯電話・PHS・IP電話などではご利用できない場合がございます。下記番号をご利用ください。

TEL 0562-40-4050 FAX 0562-40-4053

当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

株式会社 LIXIL

使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問合せは

お客さま相談センターまで

TEL ☎ 0120-179-400

FAX ☎ 0120-179-430

受付時間

平日 9:00~18:00

土日・祝日 9:00~17:00

(ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く)

修理のご依頼は

お求めの取扱店または

LIXIL修理受付センターまで

TEL ☎ 0120-179-411

FAX ☎ 0120-179-456

受付時間 9:00~19:00

365日受付

ホームページアドレス <http://www.lixil.co.jp/support/>

インターネットホームページアドレス

<http://www.lixil.co.jp/>

アフターサービス

●サービスを依頼されるとき

P21~25の「故障・異常かな?と思ったら」「リモコンに英数字が点滅しているとき<故障表示>」を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店または弊社窓口にご連絡ください。

連絡して
いただき
たい内容

- 製品名(機器に貼り付けてある銘板(P30)をご覧ください)
- お買い上げ日(保証書をご覧ください) ●ご住所、ご氏名、電話番号
- 異常の状況(故障表示など、できるだけ詳しく) ●訪問ご希望日

※作業に危険を伴う場所に製品が取り付けられている場合は、アフターサービスをお断りすることがあります。(工事店にご相談ください)

修理料金
のしくみ

修理料金は①技術料+②部品代+③出張料などで構成されています。
①診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・試運転などの作業にかかる料金です。
②修理に使用した部品代金です。
③製品のある場所に技術者を派遣するための料金です。

●保証について

この取扱説明書には保証書がついています。必ず販売店名・お買い上げ日などが記入されているのを確認してください。保証書の内容をよくお読みになったあとは、大切に保管しておいてください。無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

●補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後7年(BL認定品は10年)です。なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

●移設される場合

転居などで機器を移設されるときは、機器(銘板)に表示してあるガスの種類・電源(電圧・周波数)が移設先と合っているか必ずご確認ください。不明のときは、移設先のガス事業者、販売店または弊社窓口にご相談ください。ガスの種類の異なる地域へ移設されるときは、機器の改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。
※ガスの種類によっては改造・調整できない場合があります。

●BL認定品について

BL認定品には、機器にBLマークを表示しています。
BL認定品は、「優良住宅部品」「瑕疵保証・賠償責任保険付」です。
ペターリビングお客様相談室の電話番号は「03-5211-0680」です。

(BLマーク)



ガス給湯器 取扱説明書 保証書付

- <潜熱回収型>
- GQ-2439WS-1シリーズ
 - GQ-C2434WSシリーズ
 - GQ-C2034WSシリーズ
 - GQ-C1634WSシリーズ
 - GQ-2039WS-1シリーズ
 - GQ-1639WS-1シリーズ
 - GQ-1639WE-1シリーズ
 - GQ-1039W-1
 - HCQ-2039WS-1

このたびは弊社製品をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。
●この取扱説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。なお、別売品の取扱説明書がある場合は、必ずそちらも併せてお読みください。
●保証書(P31)は必ずお買い上げ日・販売店名などの記入を確かめてください。
●この取扱説明書(保証書付)はいつでもご覧になれるところに保管してください。

もくじ

必ずお守りください(安全上の注意).....	2
リモコン各部のなまえとはたらき.....	6
温度を調節してお湯を出す.....	8
お湯の温度を調節できないときは<優先切替>.....	9
【リモコンRC-7607の場合】	
お風呂にお湯はりをする<オートストップ>	
/お湯はり温度・お湯はり湯量を調節する.....	10
【リモコンRC-7606の場合】	
お風呂にお湯はりをする<お湯はりブザー>	
/お湯はり湯量を調節する.....	12
【台所リモコン・浴室リモコンの両方が設置されているとき】	
浴室から台所リモコンを呼び出す<呼出>.....	13
【リモコンRC-7607の場合】	
台所リモコンで時計を合わせる/時計を表示させる ..	13
表示の節電の設定を変更する.....	14
【リモコンRC-7607の場合】	
リモコンの音量・音声ガイドの有無を変更する	15
【リモコンRC-7606の場合】	
リモコン操作音を消す(鳴らす).....	15
日常の点検・お手入れのしかた/機器各部のなまえ.....	16
凍結による破損を予防する.....	18
長期間使用しないとき<水抜きのしかた>.....	20
水抜き後の再使用のとき.....	21
故障・異常かな?と思ったら.....	21
冬期の入浴について.....	24
リモコンに英数字が点滅しているとき<故障表示>.....	25
あんしん点検について.....	26
【リモコンRC-7607の場合】リモコン音声一覧.....	27
設定範囲と初期設定.....	27
主な仕様.....	28
無料修理保証書.....	31
アフターサービス.....	裏表紙

この取扱説明書の見かた

- 文中の(PO)の数字は、参照ページを表します
- 取扱説明書内のリモコンのスイッチ・表示画面は、イメージ図です。実際の形状や表示と異なります。
- まず、お使いのリモコン品名をご確認ください。複数の種類のリモコンの説明をしていますので、お使いのリモコン品名をご確認のうえ、お読みください。この取扱説明書に記載のないリモコンをお使いの場合は、そのリモコン専用の取扱説明書がありますので、そちらも併せてご覧ください。



修理・点検・商品についての
お問い合わせは... 株式会社ノーリツ
コンタクトセンター 通話料金無料 0120-911-026
携帯電話からのお問い合わせは... 0570-064-910 (通話料がかかります)

お問い合わせについて ■PHS・IP電話等でつながらない場合は、一般電話・携帯電話からおかけ直しください。■お問い合わせの内容確認と正確な対応のため、録音させていただく場合がございます。■正確な対応のため、発信電話番号通知をお願いしております。非通知設定をご利用の場合は、はじめに「186」をダイヤルし発信電話番号通知のご協力をお願いいたします。

(7/07/09)

SBB8126② T



必ずお守りください(安全上の注意)

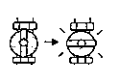

お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

△危険 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定されます。	△警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定されます。
△注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定されます。	△お願い 安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容を示しています。

△危険

! 必ず守る


ガス漏れに気づいたときは、
①すぐに使用をやめる
②ガス栓を閉める
また、メーターのガス栓も閉める
③販売店またはもよりのガス事業者(供給業者)に連絡する

屋外で電話する

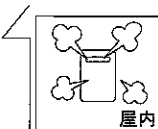
! 必ず守る

ガス漏れ時は絶対に、火をつけない・電気器具(換気扇その他)のスイッチの「入」「切」をしない・電源プラグの抜き差しをしない・周辺の電話も使用しない
火や火花で引火し、火災の原因になります。



! 必ず守る

屋内に設置しない
一酸化炭素中毒の原因になります。



屋内

△警告

! 必ず守る

【リモコンがある場合】
シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、運転スイッチを「切」にしたたり、「優先」を切り替えたりしない
高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

! 必ず守る

地震、火災などの緊急の場合は、
①給湯栓を閉める
②【リモコンがある場合】
運転スイッチを「切」にする
③ガス栓・給水元栓を閉める

! 必ず守る

④点火しない場合または、使用中に異常な臭気、異常音、異常な温度を感じた場合や、使用中で消火する場合は、ただちに使用を中止しガス栓を閉める
⑤使用中に異常があった場合は、P21~24に従い、処置をする
④⑤の処置をしても直らない場合は、使用を中止し、販売店に連絡する

! 必ず守る

必ず銘板に表示のガス・電源で使用する
(銘板は機器正面に貼り付けてあります)
表示のガス種および電源が一致しないと、不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、異常点火でやけどしたり、機器が故障する場合があります。
特に転居した場合は、必ずガスの種類(電源の種類)が一致しているかどうか確認してください。わからない場合は、販売店または弊社窓口ご連絡してください。

型式	000000
設置の方式	000000
都市ガス用	13A 12A
定格電圧	AC100V
定格周波数	50/60Hz
定格消費電力	000000
製造年	
製造月	

! 必ず守る

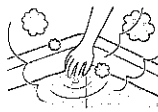
【リモコンRC-7606の場合】
お風呂にお湯はりをするときは、リモコンに表示の温度をよく確かめる

! 必ず守る


【リモコンRC-7606の場合】
お湯はり中は、給湯温度を変更しない、運転スイッチを「切」にしない、リモコンの「優先」を切り替えない

! 高温注意

浴槽の湯温を手で確認してから入浴する
やけど予防のため。



【リモコンがある場合】
シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する
やけど予防のため。
・60℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。
・お湯の使いはじめは正常な温度でも、使用中にあらためて使用する場合があります。熱いお湯が出た場合は、すぐに使用を中止してください。なお、使用中にお湯が熱くなる状態が続く場合は機器故障の可能性があるので、販売店または弊社窓口にご連絡ください。
・夏場などの水温が高いときやお湯の量を絞って使ったとき、設定温度より高い温度のお湯が出る場合は、湯量を増やしたり水を混ぜたりしてから湯温を確認して使用してください。



【リモコンがない場合】
シャワーなどお湯の使用時は、手で湯温を確認してから使用する
やけど予防のため。

! 必ず守る

浴槽のふたの上に乗ったり手をついたりしない
ふたが外れておぼれたり、やけどなど思わぬ事故の原因になります。

! 必ず守る

子供を浴室内で遊ばせない
子供だけで入浴させない
やけどやケガなど思わぬ事故の原因になります。

! 必ず守る

お客さまご自身では絶対に分解したり、修理・改造はおこなわない
一酸化炭素中毒など、思わぬ事故や故障の原因になります。

! 必ず守る

機器本体やガスの配管、排気口などに乗ったりして、無理な力を加えない
ケガや、機器の変形によるガス漏れ、不完全燃焼のおそれがあります。

! 必ず守る

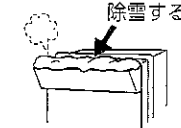
灯油、ガソリン、ベンジンなど、引火のおそれのある物を機器本体や排気口のまわりで使用しない
火災の原因になります。

! 必ず守る

太陽熱温水器とは絶対に接続しない
お湯の温度制御ができなくなり、やけどや機器の故障の原因になります。
(リモコンRC-7606をご使用の場合、またはリモコンがない場合は接続可能ですが、やけど予防のため、混合水栓が付いていることを確認してください)

! 必ず守る

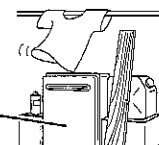
【排気方向を上方へ変更するカバーを取り付けている場合】
カバーに雪が積もっている場合、除雪する
た、除雪する
雪で排気が閉塞すると、不完全燃焼や機器の故障の原因になります。



除雪する

! 必ず守る

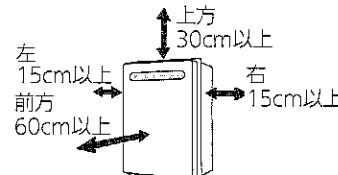
燃えやすい物を機器本体や排気口のまわりに置かない
(洗濯物、新聞紙、灯油など)
火災の原因になります。



機器本体

! 必ず守る

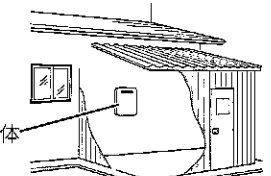
燃えやすい物とは離す(樹木、木材、箱など)
火災予防のため。



上方 30cm以上
左 15cm以上
前方 60cm以上
右 15cm以上

! 必ず守る

増改築などで屋内状態にしない(波板囲いなど)
をしない
一酸化炭素中毒・火災の原因になります。



機器本体

! 必ず守る

ガス配管接続工事には専門の資格、技術が必要なため、機器の設置・移動・取り外しおよび付帯工事は、販売店または弊社窓口依頼する
安全に使用していただくため。

! 必ず守る

必ずアースする
機器が故障した場合、感電の原因になります。
アースがされていない場合は、販売店にご相談ください。

必ずお守りください(安全上の注意)(つづき)

警告(つづき)



感電注意
電源プラグはぬれた手でさわらない
感電の原因になります。

必ず守る
電源プラグは根元まで確実に差し込む
差し込みが不十分だと、感電や火災の原因に
なります。

必ず守る
電源プラグのホコリは定期的に取り
ホコリがたまると、火災の原因になります。
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

必ず守る
電源プラグは、コードを持たずに電源プラグ
を持って抜く
コードを持って抜くと、コードが破損し、発熱、
火災、感電の原因になります。

禁止
傷んだ電源プラグ、緩んだ電源コンセントは
使用しない
感電、発熱による火災の原因になります。

禁止
電源コード、電源プラグの破損・加工をしない
束ねたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、
物を載せたり、衝撃を与えたりして無理な力
を加えない。傷つけない。加工をしない。
感電、ショート、火災の原因になります。

禁止
スプレー缶やカセットこんろ用ポンペを、機器
本体や排気口のまわりに置かない、使用しない
熱でスプレー缶の圧力が上がり、スプレー缶
が爆発するおそれがあります。

注意

必ず守る
機器の給気口がホコリ・ゴミなどでふさがっ
ていないか確認する
不完全燃焼の原因になります。

禁止
給気口・排気口に指や棒を入れない
ケガや故障の原因になります。

禁止
子供を機器の周囲、直下で遊ばせない
思わぬ事故の原因になります。

禁止
給湯、シャワー、お風呂以外の用途には使用
しない
思わぬ事故を予防するため。



使用中や使用後しばらくは、排気口付近に触
れない
やけど予防のため。

必ず守る
機器の点検・お手入れ・水抜きをする場合、
リモコンの運転スイッチ「切」にし、機器が冷
えてからおこなう
やけど予防のため。
機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっ
ています。

禁止
【潜熱回収型の場合】
ドレン配管から排出される凝縮水を、飲料用・
飼育用などに使用しない

機器取り替えと乾電池に関するお願い
機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理
を依頼してください。もしお客さまで旧機器の処理
をされる場合、乾電池を使用している機器は、乾電
池を取り外してから正規の処理をしてください。

お願い

雷が発生しはじめたら、すみ
やかに運転を停止し、電源プ
ラグを電源コンセントから抜く
(またはブレーカーを「切」にする)
ぬれた手でさわらない(感電
のおそれあり)

雷による一時的な過電流で電子部品を損傷するこ
とがあります。雷がやんだあとは電源プラグを電源
コンセントに差し込み(またはブレーカーを「入」にし)、
リモコンRC-7607をお使いの場合は、リモコンの時
計を合わせてください。
※冬期は、電源を長時間切っていると凍結のおそれ
があります。
※落雷被害に有効な火災保険へのご加入をおすす
めします。

機器や配管に長時間たまった水や、朝一番のお湯は
飲まない、調理に使用しない
雑用水として使用してください。

この機器の純正部品以外は使用しない
思わぬ事故の原因になります。

断水時は運転を停止し、給湯栓を閉める
給湯栓を開けたままにしておくと、給水が復帰した
ときに水が流れっぱなしになります。

断水復帰後の使い始めのお湯は飲まない、調理に使
用しない
断水したときは飲用や調理用に適さない水が配管に
とどまることがあります。

断水復帰後は、給湯栓から充分水を流してから使用する
台所リモコンは0℃～40℃の室温で、浴室リモコン
は0℃～50℃の室温で使用する
故障の原因になります。

浴室リモコンを設置している浴室で、ドライサウナを使用しない
ミストサウナを使用される場合も、50℃以下の室温
でご使用ください。

リモコンを分解しない
故障や、思わぬ事故の原因になります。

リモコンの掃除には、塩素系・酸性・アルカリ性の洗剤や、
ベンジン・シンナーなどの有機溶剤、メラミンスポンジ
を使用しない
変色・変形・傷・割れなどの原因になります。

台所リモコンに水しぶきをかけない、蒸気を当てない
炊飯器、電気ポットなどに注意。故障の原因になります。

浴室リモコンに故意に水をかけない
防水型ですが、多量の水は故障の原因になります。

浴室リモコンに、シャンプー・リンス・入浴剤など
を故意にかけない
変色などの原因になります。

リモコンを子供がいたずらしないよう注意する

【リモコンRC-7607Sの場合】
リモコンのふたに衝撃を与えない
リモコンのふたが破損する原因になります。
ふるふたを取り扱ったときは、リモコンのふたに
当たらないよう注意してください。

積雪時には給気口・排気口の点検、除雪をする
雪により給気口・排気口がふさがれると、機器の故
障の原因になります。

業務用の用途では使用しない
この製品は家庭用ですので、業務用の用途で使用す
ると製品の寿命を著しく縮めます。この場合の修理
は、保証期間内でも有料になります。

使用時の点火、使用後の消火を確認する
ガス事故防止のため。

【リモコンRC-7607をお使いの場合】
停電後や、長期不在などで電源プラグを抜いたあと
は、リモコンの現在時刻を確認する
時計がリセットする場合があります。

停電すると、運転が停止します

排気ガスが直接建物の外壁・窓・アルミサッシなどや、
物置などの塗装品などに当たらないように設置する
増改築時も同様に注意する
ガラスが割れたり、変色したり、塗装がはがれたり
する原因になります。

扉などを増設する場合は、機器の点検・修理に必要な
空間を確保し、空気の流れが停滞しないように考
慮する

扉などと機器との間に十分な空間がないと、機器の点
検・修理に支障をきたす場合があります。また、機器
の周囲の空気の流れが停滞すると、燃焼不良になるお
それがあります。(機器の修理・点検に必要な空間に
ついては、販売店または弊社窓口に確認してください)

植物やペットなど、排気ガスによって加熱されると
困るものや悪影響を受けるものを排気口の周囲に置
かない

【リモコンがある場合】
運転スイッチ「切」時にはお湯側から水を出さない
お湯を出すときには、運転スイッチ「入」を確認して
ください。運転スイッチ「切」時にお湯側から長時間水
を出すとお湯交換器内に結露現象が発生し、不完全燃焼
の原因になったり、電気部品の損傷の原因になる場合が
あります。シングルレバー式混合水栓の場合は、レバー
を完全に水側にセットしてから水を出してください。

長期間使用しない場合、必要な処置をする(P20)
凍結および万が一のガス漏れを防止するため。

凍結による破損を予防する(P18～20)
暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故
が起こることがありますので、必要な処置をしてください。
凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内
でも有料になります。

機器のまわりはきれいにしておく
まわりが雑草、木くず、箱などで雑然していると、機
器の内部にゴキブリが侵入したりクモの巣がはったり
して、機器の損傷や火災の原因になることがあります。

温泉水、井戸水、地下水で使わない
水質によっては、機器内の配管に異物が付着したり、
腐食して水漏れすることがあります。
この場合の修理は保証期間内でも有料になります。

浴槽、洗面台はこまめに掃除する
水中に含まれる微量の銅イオンと人体のあかやせっけん
などに含まれる脂肪酸とが反応して浴槽や洗面台が青
く黄色することがあります。こまめに掃除をして湯あ
かやせっけん成分を洗い流すことで、これを予防できます。

一般的な使用で10年相当使用すると「点検お知らせ
機能」がはたらい、リモコンに「88」を表示します
機器は使用できますが、安全・安心のために点検(有
料)をご検討のうえ、下記のお問い合わせ先までお申
し込みください。

お問い合わせ先 0120-911-026(ガイダンス番号0番)
(受付時間/365日24時間)

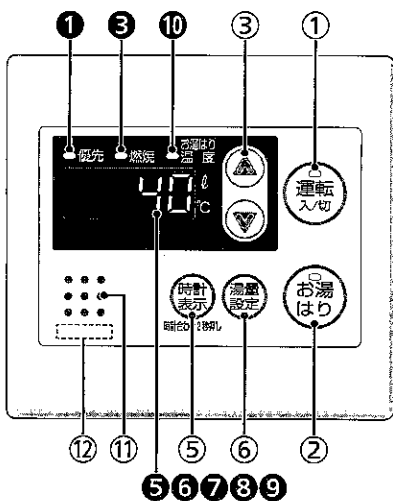
リモコン各部のなまえとはたらき

- ・スイッチを押すと操作音が鳴ります。リモコンRC-7607の場合は、操作の内容を音声でお知らせします。
- ・お使いのリモコン品名をご確認のうえ、説明をお読みください。リモコンがない場合があります。

RC-7607

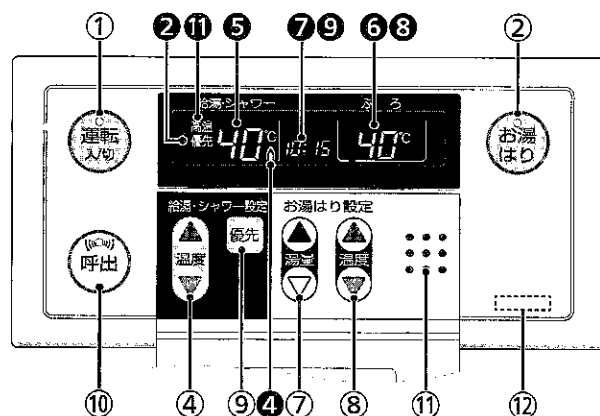
【台所リモコン】

リモコン品名：RC-7607M



【浴室リモコン】

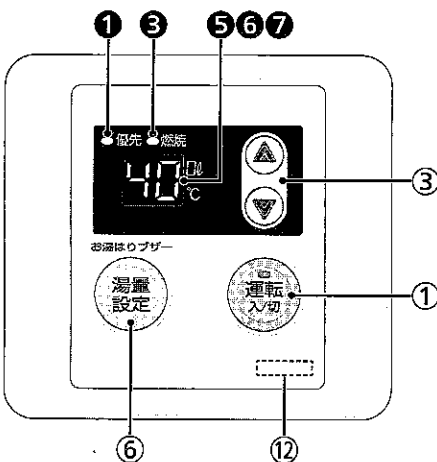
リモコン品名：RC-7607S (ふたを開けた状態)



RC-7606

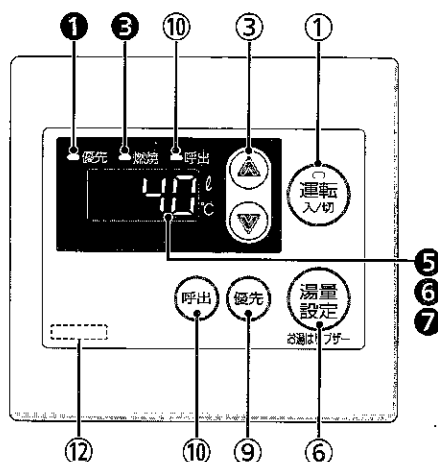
【台所リモコン】

リモコン品名：RC-7606M



【浴室リモコン】

リモコン品名：RC-7606S



スイッチ部



- ① 運転スイッチ・ランプ
運転の「入」「切」に。
- ② お湯はりスイッチ・ランプ
・お風呂にお湯はりをするとき。(P10)
・(リモコンRC-7607Mのみ)お湯はり温度の設定に。(P10)
- ③ 設定スイッチ
・給湯・シャワーやお湯はりのお湯の温度の設定に。(P8,10,12)
・お湯はり湯量の設定に。(P10)
・その他の設定を変更するとき。(P13,14,15)
- ④ 給湯温度スイッチ
・給湯・シャワーのお湯の温度の設定に。(P8)
・その他の設定を変更するとき。(P14,15)
- ⑤ 時計表示スイッチ
時計を表示させるとき、または時計を合わせるときに。(P13)
- ⑥ 湯量設定スイッチ
- ⑦ お湯はり湯量スイッチ
お湯はり湯量の設定に。(P10,12)
- ⑧ お湯はり温度スイッチ
お湯はり温度の設定に。(P10)
- ⑨ 優先スイッチ
給湯温度が変更できないときに押して、優先表示または優先ランプを点灯させると、変更できます。(P9)
- ⑩ 呼出スイッチ・ランプ
浴室から台所を呼び出したいとき。(P13)
- ⑪ スピーカー
- ⑫ リモコン品名

表示画面

- ① 優先ランプ
- ② 優先表示
ここが点灯しているリモコンで、お湯の温度が調節できます。(P9)
- ③ 燃焼ランプ
- ④ 炎マーク
給湯・シャワーやお湯はりなど、燃焼中に点灯します。(P8,10,12)
- ⑤ 給湯温度表示 (P8)
- ⑥ お湯はり湯量表示
(リモコンRC-7607M、RC-7606の場合)
湯量設定スイッチを押すと、お湯はり湯量を表示します。(P10,12)
(リモコンRC-7607Sの場合)
お湯はり湯量スイッチを押すと、お湯はり湯量を表示します。
- ⑦ 故障表示
不具合が生じたとき、故障表示をします。(P25)
- ⑧ お湯はり温度表示
台所リモコンでは、お湯はりスイッチを「入」にすると、お湯はり温度を表示します。(P10)
- ⑨ 時計表示
台所リモコンでは、時計表示スイッチを押すと、時計表示をします。(P13)
台所リモコンがない場合は表示しません。
- ⑩ お湯はり温度ランプ
お湯はりスイッチを「入」にすると、約10秒間点滅→点灯します。(P10)
- ⑪ 高温表示
お湯の温度を60℃に設定したときに点灯します。(P8)

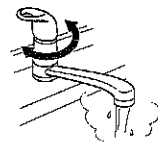
温度を調節してお湯を出す

手順 : 操作できるリモコン **台所** **浴室**

- 1 **運転**を「入」にして、
優先ランプが点灯していることを確認する
(リモコンRC-7607Sでは優先表示点灯)
● 運転ランプ点灯。
- 2 でお湯の温度を調節する
リモコンRC-7607Sでは で調節する
● サーマスタット式混合水栓の場合は、ハンドルの設定よりぬるいお湯が出る場合があります。その場合は、リモコンの給湯温度をハンドルの温度より約10℃高めに設定してください。

- 3 給湯栓を開ける または シャワーを出す
● 燃烧ランプ(リモコンRC-7607Sでは炎マーク)点灯。
● 燃烧ランプ(リモコンRC-7607Sでは炎マーク)消灯。



<お湯を止めたいとき>
給湯栓を閉める または シャワーを止める

【リモコンがない場合】
お湯の温度は、混合水栓で調節する

● お湯の温度は約60℃の高温(固定)になります。

お湯の温度の目安

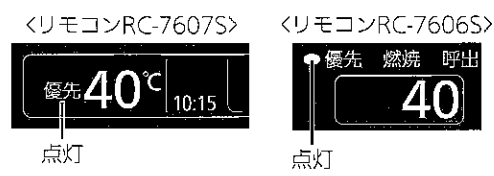
37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	60
食器洗いなど		シャワー、給湯など				給湯など				高温★		

★高温に設定すると、リモコンの給湯温度表示または高温表示が約10秒間点滅→点灯
● 目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。
● 表示の温度をよく確かめてから使用してください。高温で使ったあと、あらためて使用するときには特に注意してください。

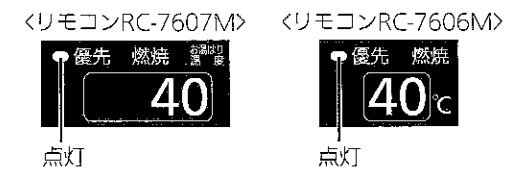
 警告	シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、 高温注意 手で湯温を確認してから使用する	 禁止	シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、運転スイッチを「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない
--	---	---	---

お湯の温度を調節できないときは<優先切替>

<浴室リモコンで温度調節ができないとき>
優先を押す
● 浴室リモコンで記憶していた給湯温度を表示し、お湯の温度が調節できません。
● 再度優先スイッチを押すと、台所リモコンに優先が切り替わります。





<台所リモコンで温度調節ができないとき>
運転をいったん「切」にし、再度「入」にする
● 台所リモコンで記憶していた給湯温度を表示し、お湯の温度が調節できません。
● 運転が停止します。運転を停止させたくない場合は、浴室リモコンの優先スイッチで切り替えてください。



「優先」とは

台所、洗面所、シャワーなど、機器からお湯を供給しているところには、同じ温度のお湯が出ます。そのため、お湯を使っているときに他の人が給湯温度を変えてしまうと、出ているお湯の温度が変わり、使っている人がやけどをしたり、急に冷たくなって驚く原因になります。このような事故などを防ぐために、リモコンが複数ある場合は1つのリモコンでしか給湯温度が変えられないようになっています。給湯温度を調節できることを「優先」と呼び、給湯温度を調節できるリモコンには、優先表示または優先ランプが点灯します。
■ 運転スイッチを「入」にしたリモコンが優先になります。
■ 浴室リモコンの優先スイッチで、リモコンの優先を切り替えることができます。

 警告	シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、運転スイッチを「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない	 禁止
---	---	---


お風呂にお湯はりをする<オートストップ>/

お湯はりスイッチを押し、給湯栓を開けてお湯はりとすると、設定した湯量でお湯が自動的に止まります。(給湯栓は開いたままなので、必ず閉めてください)

手順：操作できるリモコン **台所** **浴室**

- 1 ①浴槽の排水栓を閉める
②浴槽のふたをする
(お湯が入る部分は開けておく)
- リモコンの音量を「0」以外に設定しておいてください。「0」に設定するとお湯はりメロディは鳴りません。(P15)

- 2 **運転** を「入」にする
- 運転ランプ点灯。

- 3 **お湯はり** を「入」にする
- <台所リモコンの表示例>
約10秒間点滅→点灯
- 
- 現在のお湯はり温度
- お湯はりランプ点灯→約10秒後点滅。
 - 現在のお湯はり温度を表示します。
 - 台所リモコンでお湯はり温度の確認のみする場合は、再度お湯はりスイッチを押すと元の画面に戻ります。

【お湯はり温度を調節する場合】

- ① **温度** でお湯はり温度を調節する
- 浴室リモコンでは **温度** で調節する
- お湯はり温度範囲：37℃～48℃(1℃刻み)
※設定するお湯はり温度は、目安です。
実際の温度は、季節や配管の長さなどの条件により異なります。
 - 変更した温度は記憶します。

【お湯はり湯量を確認・調節する場合】

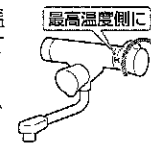
- ① **湯量設定** を押す
(浴室リモコンではこの操作は不要)
- 現在のお湯はり湯量を表示します。
 - 確認のみの場合は、再度湯量設定スイッチを押すと元の画面に戻ります。
- ② **湯量** でお湯はり湯量を調節する
- 浴室リモコンでは **湯量** で調節する
(1度押すと現在の湯量を確認できます)
- お湯はり湯量範囲：40L～260L(20L刻み)、300L、350L、400L
 - 変更した湯量は記憶します。
 - 約10秒そのままにすると、設定完了します。

- ③ **湯量設定** を押す
(浴室リモコンではこの操作は不要)

お湯はり温度・お湯はり湯量を調節する

- 4 お風呂の給湯栓を開ける
【お湯はり開始】

- サーモスタット式混合水栓の場合は、水栓側の温度設定を最も高温にしてください。
中間の位置で使用すると、水が混ざるため浴槽からお湯があふれたり、ぬるくなる場合があります。
- お湯はり完了に近づくと、音声でお知らせします。



設定した量が入ると
【お湯はりメロディと音声でお知らせ】
お湯が止まります

- お湯はりランプ点灯。
- 設定した湯量程度のお湯が入ったのに、お湯はりメロディが鳴らないのはなぜ？(P22)

- 5 給湯栓を閉める
他の給湯栓でお湯を使っている場合は、その給湯栓もいったん閉める

- 給湯栓を閉めなかった場合、お湯はりメロディが鳴ってから10分間、給湯栓から少量の水が出たり止まったりします。給湯栓を閉めると水は止まります。

<台所リモコンの表示例> 消灯



給湯温度表示に戻ります

【お湯はり完了】
しばらく(約30秒以内)すると、
お湯はりランプが消灯します

- お湯はりランプが消灯するまで、給湯栓を開けないでください。
- お湯はりランプが消灯すると、お湯が使えます。

しばらくして
リモコンに **OFF** を表示した場合は、
すべての給湯栓を閉め、**お湯はり** を押す

- お湯はりメロディが鳴ったあと、10分以上給湯栓を閉めなかった場合、リモコンの表示画面に「OFF」が点滅し、お湯はりランプも点滅します。

<お湯はりをやめたいとき>
給湯栓が開いている場合は、閉めてから

お湯はり を「切」にする

- お湯はりランプ消灯。
- お湯はりを開始していた場合は、「お湯はりの設定を解除しました」とお知らせするまで(約20秒)、給湯栓を開けないでください。

●お湯はりに中に、台所やシャワーでお湯を使うと、お湯はり温度のお湯が出ます。
●お湯はりスイッチを押さずに給湯栓を開けてもお湯はりできますが、お湯は自動的に止まりません。また、お湯はりメロディと音声でのお知らせもありません。この場合、給湯温度のお湯でお湯はりするため、給湯温度を高温に設定している場合は注意してください。(やけど予防のため)

お風呂にお湯はりをする<お湯はりブザー>/お湯はり湯量を調節する

設定した湯量をお湯はりすると、ブザー(ピピッ)が鳴ってお知らせします。(お湯は自動的に止まりません)

手順 : 操作できるリモコン **台所** **浴室**

- 1 ①浴槽の排水栓を閉める
②浴槽のふたをする(お湯が入る部分は開けておく)


- 2 **運転** を「入」にして、給湯温度を確認する
(給湯温度を調節するときは(P8))

- 運転ランプ、優先ランプ点灯。
- 優先側のリモコンの給湯温度でお湯はりします。必ず優先側の給湯温度を確認してください。
- 60℃の設定もできますが、やけどのおそれがあるので、設定しないでください。

【お湯はり湯量を確認・調節する場合】

- ① **湯量設定** を押す  (例: 180L)

- 現在のお湯はり湯量が点滅します。
- 確認のみの場合は、再度湯量設定スイッチを押すと元の画面に戻ります。

- ②湯量表示が点滅している間(約10秒)に、
 でお湯はり湯量を調節する

- お湯はり湯量範囲:40L~260L(20L刻み)、300L、350L、400L、990L(お湯はりブザーのお知らせなし)
- 変更した湯量は記憶します。
- 約10秒そのままにすると、設定完了します。

- 3 お風呂の給湯栓を開ける
【お湯はり開始】

- 燃焼ランプ点灯。
- サーモスタット式混合水栓の場合は、水栓側の温度設定を最高温度にしてお湯はりしてください。中間の位置で使用すると、水が混ざるため浴槽からお湯があふれたり、ぬるくなる場合があります。

設定した量が入ると
【ブザー(ピピッ)でお知らせ】

- お湯はり湯量を「990」に設定している場合は、ブザーでお知らせしません。

- 4 給湯栓を閉める

- 燃焼ランプ消灯。



警告



お風呂にお湯はりをするときは、リモコンに表示の温度をよく確かめる



お湯はり中は、給湯温度を変更しない、運転スイッチを「切」にしない、リモコンの「優先」を切り替えない

浴室から台所リモコンを呼び出す<呼出>

インターホンではないので会話はできません。

手順 : 操作できるリモコン **浴室**

- 1 **呼出** を押す
【呼び出し音が鳴ります】

- 運転スイッチの「入」「切」に関係なく、呼び出しできます。
- 呼出ランプが点灯→消灯。
- 押し続けると、手を離すまで呼び出し音をくりかえします。
- 「リモコンの音量」(P15)が「0(消音)」、またはリモコン操作音(P15)を消しているも、呼び出し音は鳴ります。

台所リモコンで時計を合わせる/時計を表示させる

- 運転スイッチ「入」「切」どちらでも設定できます。
- 停電のあとや電源プラグを抜いたあと、再通電して時計を表示させると「0:00」になる場合があります。時計を合わせ直してください。


手順 : 操作できるリモコン **台所**

- 時計を合わせるとき

- 1 **運転** を「切」にする

- 運転スイッチ「入」でも設定できます。

- 2 **時計表示** を時計表示が点滅するまで長押しする(約2秒)


- 3  で時計を合わせる

- 一度押すごとに1分ずつ、長押しすると10分ずつ変わります。
- 約30秒そのままにすると、設定完了します。

- 4 **時計表示** を押す 【時計合わせ 完了】


- 約10秒間時計を表示し、元の画面に戻ります。

- 時計を表示させたいとき

-  を押す

- お湯の使用中亚、60℃の高温設定時に時計表示スイッチを押すと、約10秒間時計表示し、その後、元の画面に戻ります。
- 時計表示中にお湯を使うと、給湯温度を表示します。お湯を使い終わると元の表示画面に戻ります。
- 時計表示をしているときは、表示の節電はしません。

- 時計表示をやめたいとき

- 時計表示中に、 を押す

表示の節電の設定を変更する

台所リモコンと浴室リモコンのそれぞれで設定してください。

手順：操作できるリモコン **台所** **浴室** / 記載例 **台所**


【リモコンRC-7607の場合】

1 **運転** を「切」にし、**お湯はり** を約2秒間長押しする

2 **お湯はり** を押して「3」にする



3 **温度** で設定を変更する



リモコンRC-7607Sでは給湯・シャワー設定の**温度** で変更する


(現在の設定が点滅します)

on：表示の節電をする
of：表示の節電をしない

4 **運転** を「入」にする
(約30秒そのままにしても変更完了します)

【リモコンRC-7606の場合】

1 **運転** を「切」にし、**湯量設定** を約2秒間長押しする



(現在の設定が点滅します)

2 **温度** で設定を変更する

<台所リモコン>
31：表示の節電をする
30：表示の節電をしない
<浴室リモコン>
on：表示の節電をする
of：表示の節電をしない

3 **運転** を「入」にする
(約30秒そのままにしても変更完了します)

「表示の節電」とは

- リモコンの無駄な電力消費を防ぐため、機器を使用しないまま約10分(リモコンRC-7607をお使いで、お湯はりした場合、浴室リモコンでは約1時間)たつと、画面表示が消えて、運転ランプのみ点灯します。(画面が消えても、運転は「入」の状態です)
- お湯を使ったり、スイッチを押すと、「表示の節電」を解除します。
- 呼出スイッチ・お湯はりスイッチ(リモコンRC-7607のみ)は、1回押しだけで「表示の節電」を解除し、同時に機能もはたらきます。
- 給湯温度を60°Cに設定している場合は、安全のため、「表示の節電」はしません。
- リモコンRC-7607Mの場合、時計表示をしているときは、「表示の節電」はしません。

リモコンRC-7607の場合


リモコンの音量・音声ガイドの有無を変更する

台所リモコンと浴室リモコンのそれぞれで設定してください。

手順：操作できるリモコン **台所** **浴室** / 記載例 **台所**

1 **運転** を「切」にし、**お湯はり** を約2秒間押す

2 **お湯はり** を押して変更したい番号にする



音量の変更 → 1にする
音声ガイドの変更 → 2にする

3 **温度** で設定を変更する



リモコンRC-7607Sでは給湯・シャワー設定の**温度** で変更する

音量の変更
0：消音 1：小 2：中(初期設定) 3：大
※「0」に設定するとお湯はりメロディは鳴りませんが、「呼び出し音」(P13)は鳴ります。

音声ガイドの変更
on：音声ガイドあり(初期設定)
of：音声ガイドなし

4 **運転** を「入」にする
● 約30秒そのままにしても変更完了します。

リモコンRC-7606の場合

リモコン操作音を消す(鳴らす)

- 台所リモコンと浴室リモコンのそれぞれで設定してください。
- リモコン操作音を消しても、呼び出し音(P13)とお湯はりブザー(P12)は鳴ります。

手順：操作できるリモコン **台所** **浴室**

1 **運転** を「切」にする ● 運転ランプ消灯。

2 **運転** を5秒以上押す

- 運転ランプ点灯。
- 変更したリモコンのみ、設定が変わります。
- 「リモコン操作音を鳴らす」設定にした場合は、変更できると「ピッ」と鳴ります。
- 「リモコン操作音を消す」設定にした場合は、変更できても音は鳴りません。

日常の点検・お手入れのしかた／機器各部の

- 点検・お手入れは、定期的におこなってください。
- イラストは施工例です。配管の形状、給水元栓・ガス栓・電源コンセントの位置など実際と異なります。

排気口(燃焼した排気ガスを出します)

- 【点検】排気口にスがついていないか?**
→ついている場合: 販売店または弊社窓口ご連絡する。
- 【点検】排気口がホコリなどでふさがっていないか?**
→ふさがっている場合は、掃除する。
- 【点検】機器や排気口のまわりに洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など、燃えやすいものを置いていないか?**
→燃えやすいものを置かない。
(排気方向を上方へ変更するカバーを取り付けている場合)
- 【点検】カバーに雪が積もっていないか?**
→積もっている場合は、除雪する。

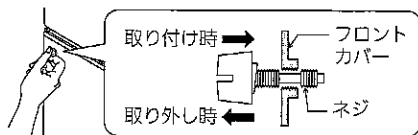
- 【点検】機器・配管から水漏れはないか?**
→現象があった場合: 「故障・異常かな?と思ったら」の「機器全般」(P24)を確認する。
それでもなおおかしいときは、販売店または弊社窓口ご連絡する。
- 【点検】機器外装の下部周辺などにサビや穴開きはないか?**
→現象があった場合: 販売店または弊社窓口ご連絡する。
※海に近く潮風が当たりやすい地域の場合、潮風によって、機器本体および配管接続部にサビが発生する場合があります。サビがひどい場合は、機器本体内部への影響も考えられますので、点検(有料)をおすすめします。

【配管カバー・据置台のフロントカバー取り付け時の注意】

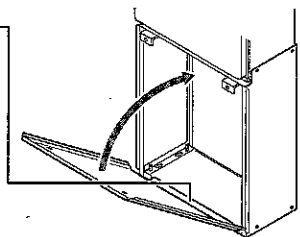
※配管カバー・据置台は別売品です。

フロントカバーを外したあとは、正しく取り付けてください。

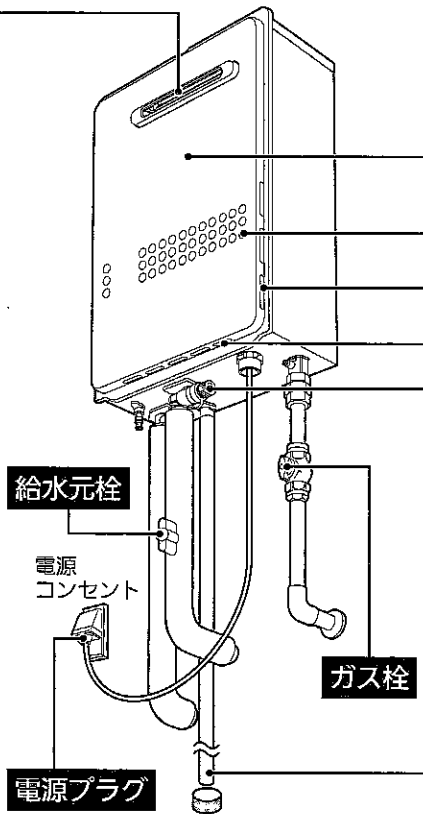
- 1 フロントカバーの下部をケースの前下部にきちんとはめる
- 2 フロントカバーを開め、ガタつきやゆるみのないようネジをしっかりと締める



(例: ネジが2か所ある場合)



(例: GQ-C2434WS)



なまえ



機器の点検・お手入れをする場合、リモコンの運転スイッチを「切」にし、機器が冷えてからおこなう

必ず守る

【点検】機器外装に異常な変色はないか?

→現象があった場合: 販売店または弊社窓口ご連絡する。

【点検】機器から異常音が聞こえないか?

→現象があった場合: 「故障・異常かな?と思ったら」の「機器全般」(P24)を確認する。それでもなおおかしいときは、販売店または弊社窓口ご連絡する。

給気口(燃焼用の空気を吸い込みます)

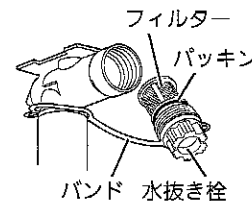
【点検】給気口がホコリなどでふさがっていないか?

→ふさがっている場合は、掃除する。

【お手入れ】水抜き栓のフィルター

水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まると、お湯の出が悪くなったりお湯にならない場合がありますので、以下の方法で掃除をしてください。

- 1 水抜き栓から出る水(お湯)を受ける容器を準備する。
- 2 機器の給水元栓を閉める。
- 3 台所・洗面所など、家中のすべての給湯栓を開ける。
- 4 水抜き栓を左に回して外す。
※水(お湯)が出るので注意してください。
※水抜き栓が固くて回らない場合は、コインなどを水抜き栓の切り欠きに差し込んで、回してみてください。
- 5 水抜き栓を、配管とつながっているバンドから外す。
- 6 フィルター部分を歯ブラシなどで水洗いする。
※水抜き栓からフィルターが外れた場合は、水抜き栓とフィルターの間のパッキンをなくさないように注意してください。
- 7 元どおりに水抜き栓を取り付ける。
- 8 家中のすべての給湯栓を閉める。
- 9 給水元栓を開け、水抜き栓の周囲に水漏れがないことを確認する。



【潜熱回収型の場合】ドレン配管(凝縮水を排水します)

【点検】ドレン配管の先にゴミ詰まりなどがないか?

ドレン配管の先が水につかっていないか?

→ゴミなどは取り除く。

● 定期点検のおすすめ(有料)

ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。点検は販売店にご相談ください。

凍結による破損を予防する

- ・暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して機器が破損することがあります。破損事故を予防するために、下記をお読みいただき必要な対策をしてください。
- ・凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。

リモコンがある場合

対策1

通常の寒さのとき

気温が下がってきたら自動検知。
凍結予防ヒーターで凍結予防する方法。
(型式名にWSOがつく場合を除きます)



※配管や給水元栓などは予防できません。必ず保温カバーや電気ヒーターで予防してください。(わからないときは、販売店に確認してください)

こうして
ください

- リモコンの運転スイッチ「入」「切」に関係なく、自動的に凍結予防します
- 電源プラグは差したまま
※電源を切ると凍結予防ヒーターが作動しません。

対策2

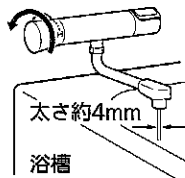
- ・低温注意報が発表されたとき
- ・外気温が極端に低いとき(-15℃以下)
- ・-15℃より高くても風があるとき

おふろの給湯栓から
水を流し続ける方法。



こうして
ください

- ①リモコンの運転スイッチを「切」にする
- ②おふろの給湯栓から水を流したままにする
※約30分後に、流れる量を確認する。
※サーモスタット式混合水栓やシングルレバー式混合水栓の場合は、最高温度側にしてください。(次に使うとき、忘れずに戻してください)
- 対策1もあわせておこなう



機器の水抜き

- ・対策1と2をしても凍結するおそれのあるとき
 - ・長期間使用しないとき
- 大寒波が到来しそうなときや、長期間使用しないときは、機器の水抜きをお願いします。



水抜きの方法は →P20の手順でおこなってください

リモコンがない場合

対策1で凍結予防します。
冷え込みが厳しいときはP20の手順で「機器の水抜き」を。

凍結して、お湯や水が出なくなったら

凍結したまま使うと
故障の原因に!

リモコンがある場合

- まずリモコンの運転スイッチを「切」にしてください。
(「切」にしないと燃焼する場合があります)
気温が上がって自然に解凍するまで待つことをおすすめします。
水が出るようになったら、水漏れがないか確認します。

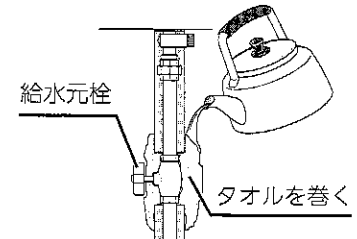
- すぐに使いたいときは、
①リモコンの運転スイッチを「切」にする
②台所などの給湯栓を少し開ける
③機器のガス栓を閉める
④給水元栓が回るかどうか確認する

給水元栓は回るのに水が出ないときは

給水元栓以外の場所が凍っています。
給水元栓を閉め、自然解凍を待つか、販売店または弊社窓口にご連絡ください。

給水元栓が凍結して回せないときは

タオルなどの布を給水元栓のまわりに巻き、30℃~40℃程度のぬるま湯をゆっくりかける
※必要に応じて、床面などがぬれないように処置してください。
※熱湯をしかかけると配管が破裂するおそれがあります。また、配管以外(電源プラグやコード、電源コンセント)にお湯がかからないように注意してください。
※ガス栓と間違えないように注意してください。



給水元栓が回るようになれば解凍できたので、台所などの給湯栓を開めてください。
※タオルを外し、給水元栓のまわりについた水を乾いた布でふき取ってください。
また、機器や配管から水漏れがないかよく確認してから使用してください。
※今後凍結しないように、給水元栓まわりに保温材を巻くなどの処置をご検討ください。
(わからないときは、販売店にご確認ください)

リモコンがない場合 自然に解凍するまで待ってください。

長期使用しないとき〈水抜きのみ〉



機器の水抜きをする場合、リモコンの運転スイッチを「切」にし、機器が冷えてからおこなう

必ず守る

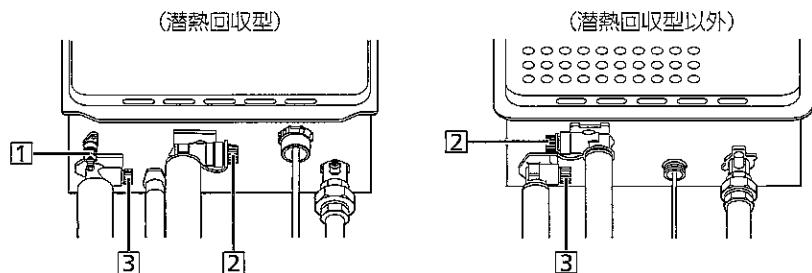
手順

- 1 水抜き栓からお湯(水)が約0.7L以上(配管・設置条件によって量が異なります)出るので、排水を受ける容器を準備する
- 2 ガス栓を閉める(P16)
- 3 ※電源プラグを抜くときは、ぬれた手でさわらない
 <リモコンがある場合>運転スイッチを「切」にし、電源プラグを抜く
 <リモコンがない場合>いずれかの給湯栓を全開にし、2分以上経過後、電源プラグを抜く
- 4 給水元栓を閉める(P16)
- 5 台所・洗面所など、家中のすべての給湯栓を全開にする



- 6 ①(潜熱回収型のみ)水抜き栓①を左に回して外す
- ②水抜き栓(フィルター付き)②を左に回して外す
- ③過圧防止安全装置(水抜き栓)③を左に回して外す

※ゆるめるだけでは充分に水が抜けません。必ず取り外してください。
水抜き栓はなくさないように注意してください。



- 7 6の操作より10分以上経過後、完全に排水したことを確認し、すべての水抜き栓と過圧防止安全装置(水抜き栓)③、家中のすべての給湯栓を閉める

※排水途中で排水が一時的に止まっても、しばらくするとまた排水が始まります。
必ず10分以上待つてください。

水抜き後の再使用のとき

手順

- 1 すべての水抜き栓・過圧防止安全装置(水抜き栓)・家中のすべての給湯栓が確実に閉まっていることを確認する(水抜き栓の位置→P20)
- 2 給水元栓を開ける
- 3 家中のすべての給湯栓を開け、水が出ることを確認してから閉め、機器や配管から水漏れがないかよく確認する
- 4 ガス栓を開け、電源プラグを電源コンセントに差し込む **ぬれた手でさわらない**

故障・異常かな?と思ったら

絵表示の説明

② こんなときは(状況) ■ こんなことが考えられます(原因) → こうしてください(処置)

お湯・シャワー

② 給湯栓を開いてもお湯が出てこない、お湯にならない

- 機器から給湯栓まで距離があるためです。
→異常ではありません。
- リモコンに英数字が点滅している。
→P25を確認し、必要な処置をする。
- ガス栓・給水元栓が全開になっていない。
→ガス栓・給水元栓を全開にする。
- 断水している。
→復旧を待つ。
- ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断している。
→ガス事業者に連絡する。
- LPガスの場合、ガスがなくなっている。
→他のガス器具が使用できるか確認し、使用できなければガスがなくなっているため、ガス事業者に連絡する。

- 水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まっている。
→P17の方法でお手入れする。
- 凍結している。
→P19「凍結して、お湯や水が出なくなったら」を確認し、必要な処置をする。
- 夏場などの水温が高いときは、ぬるいお湯を少量だそうすると、お湯になりません。
→給湯温度を上げるか、給湯栓をもっと開いて使用する。
- 【リモコンがない場合】
何らかの理由で、不具合が起きている。
→いったん給湯栓を閉め、上記の項目をそれぞれ確認し、処置をおこなう。その後、再度給湯栓を開いてお湯が出れば正常です。それでもお湯が出ない場合は、販売店または弊社窓口にご連絡ください。

故障・異常かな?と思ったら(つづき)

お湯・シャワー(つづき)

? 給湯栓を絞ると水になった

- 給湯栓から流れるお湯の量が1分間に約2.5L以下になったとき消火します。給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。
→異常ではありません。

? お湯がぬるい

- サーモスタット式混合水栓の場合は、リモコンの給湯温度をハンドルの温度より約10℃高く設定すると、ちょうどよくなります。
→異常ではありません。

? 設定温度より熱いお湯が出る

- 夏場などの水温が高いときは、ぬるいお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなる場合があります。
→給湯栓をもっと開いて使用する。
- 少量のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなる場合があります。
→もう少し給湯栓を開いて使用する。
- 【リモコンRC-7606の場合】
太陽熱温水器と接続している場合、太陽熱温水器でお湯の温度が高くなるため、設定温度より高くなる場合があります。
→異常ではありません。

? 熱くなったりぬるくなったり、温度が安定しない

- 夏場などの水温が高いときは、ぬるいお湯を少量出そうとすると、温度が安定しません。
→給湯温度を上げるか、給湯栓をもっと開いて使用する。

? 給湯温度の調節ができない

- 操作しているリモコンが優先になっていない。
→優先切替する。(P9)

? お湯が白くにごって見える

- 水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、細かい泡となって出てくる現象で、無害なものです。
→異常ではありません。

? 給湯栓から出るお湯の量に変化する

- お湯を使用中に、他の場所でお湯を使用したりお湯はりをすると、お湯の量が減る場合があります。
→異常ではありません。
他の場所での使用をやめたり、お湯はりが終わると、元に戻ります。
- 水道の圧力や配管条件によっては、お湯の量に変化する場合があります。また、水栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、お湯の量に変化するものがあります。
→異常ではありません。
- お湯の温度を安定させるため、お湯の出はじめは少なく出し、安定するとお湯をたくさん出すように機器側で制御します。
→異常ではありません。

お風呂

? 設定した湯量までお湯はりしてもお湯はりメロディ・ブザーが鳴らない/鳴るタイミングがずれている

- 次のような場合は、お湯はりメロディ・ブザーは鳴りません。
 - ・ お湯はり中に、運転スイッチを「切」/「入」した。
 - ・ 【リモコンRC-7607の場合】
音量を「0(なし)」に設定している。
 - ・ 【リモコンRC-7606の場合】
お湯はり湯量を「990L」に設定している。
→異常ではありません。
- 設定した湯量分お湯が連続して出ると、お湯はりメロディ・ブザーが鳴るしくみになっています。お湯はり中に台所やシャワーでお湯を使うと、設定した湯量になる前にお湯はりメロディ・ブザーが鳴ります。
→異常ではありません。
- サーモスタット式混合水栓の場合、水栓で水を混ぜるため、設定したお湯はり湯量より水の方が多いところでお湯はりメロディ・ブザーが鳴ります。
→異常ではありません。

? 設定したお湯はり湯量より、多くお湯はりされてしまう

- 残り湯(水)がある場合や、お湯はりを中断して再度お湯はりをする場合、浴槽に残っている湯(水)の量だけ、設定したお湯はりの湯量より多くなります。
→異常ではありません。

? 設定したお湯はり湯量より、少なくお湯はりされてしまう

- お湯はり中に台所・他でお湯を使用すると、使用した分だけお湯はりの量が少なくなります。
→異常ではありません。

? 設定したお湯はり温度にならない

- 前日などの残り湯(水)があるときは、その分だけ設定した温度よりぬるくなります。
→異常ではありません。

リモコン

? 【リモコンRC-7606の場合】 リモコンからピピッと音がする

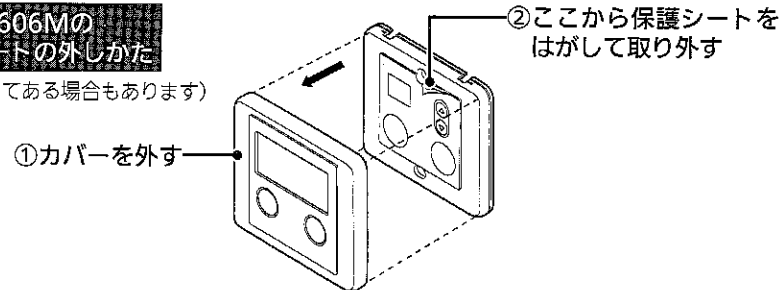
- 設定した湯量分のお湯を連続して使うと、お湯はりブザーが鳴るしくみになっています。(P12)
→異常ではありません。

? 【リモコンRC-7607の場合】 時計表示が「0:00」になっている

- 停電のあとや電源プラグを抜いたあとは「0:00」になる場合があります。
→時計を合わせ直す。(P13)

リモコンRC-7606Mの 表面の保護シートの外しかた

(保護シートは外してある場合もあります)



故障・異常かな?と思ったら(つづき)

リモコン(つづき)

? リモコンの画面表示がいつのまにか消えている

- お湯を使わないまま、またはスイッチを押さないまま約10分(リモコンRC-7607Sはお湯はりスイッチを使った場合、約1時間)たつと画面表示が消えます。
→お湯を使ったり、スイッチを押すと、表示の節電を解除します。

? 表示の節電の状態にならない

- 表示の節電をしない設定になっている。
→する設定に変更する。(P14)
- 給湯温度を60℃に設定している場合は、表示の節電はしません。
→異常ではありません。
- 【リモコンRC-7607Mの場合】
時計表示をしているときは、表示の節電はしません。
→異常ではありません。

機器全般

? 排気口から湯気(白い煙のようなもの)が出る

- 冬に吐く息が白く見えるように、排気ガス中の水蒸気が白く見えます。
→異常ではありません。
- 【潜熱回収型の場合】
機器から排出される燃焼ガスは温度が低く、水分を多く含んでいるため、外気に触れると結露し、白い湯気に見えます。
→異常ではありません。

冬期の入浴について

冬期など浴室・脱衣室と居室の温度差が大きいときは、急激な温度変化による身体への悪影響(ヒートショック)によって、特に高齢者は入浴時の事故につながるおそれがあります。入浴時に暖房機器で浴室と脱衣室をあたためるなどしてください。浴室をあたためるには、シャワーでお湯を流したり、浴槽にふたをしないでのお湯はりする方法もあります。

? 機器から水漏れしている

- 機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置がはたらき、過圧防止安全装置付の水抜き栓から水滴が落ちることがあります。
→異常ではありません。
- 【潜熱回収型のドレン配管から水が出ている場合】
機器内に発生した凝縮水をドレン配管から排出します。(最大100mL/分程度)
→異常ではありません。

? 使用していないのに音がする

- 【運転を停止しても、しばらくの間機器から音がする場合】
【運転スイッチを「入」「切」したり、給湯栓を開閉したり、機器の使用後しばらくするとクックッ、クーという音がする場合】
再使用時の点火をより早くするため、また、再使用時にお湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音です。
→異常ではありません。

? 水が青く見える
浴槽や洗面台が青く変色した

- 水中に含まれる微量の銅イオンと、人体のあかやせっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、浴槽や洗面台が青く着色することがあります。
→こまめに掃除をして湯あかやせっけん成分を洗い流すことで、これを予防できます。

リモコンに英数字が点滅しているとき<故障表示>

不具合が生じたとき、リモコンに故障表示が点滅します。下表に応じた処置をしてください。

お客さまで対処できるもの

■ : 原因 → : 処置

01 ■ 連続60分以上給湯した
→①給湯栓を閉める。
②運転スイッチを「切」にし、再度「入」にして使用する。

11 ■ 点火エラー
→①運転スイッチを「切」にする。
②以下の事項を確認して問題があれば処置する。
・ガス栓が開いていなければ、きっちり止まるまで開ける。
・ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断していたら、ガス業者に連絡する。
・LPガスがなくなっていたら(他のガス器具が使用できなかったら)、ガス業者に連絡する。
③運転スイッチを「入」にし、給湯栓を開いて表示が出なければ正常。

90 ■ 燃焼に異常が生じた
→運転スイッチを「切」にし、再度「入」にする。
(リセットできない、またはリセットしてもたびたび表示が出る場合は、修理を依頼してください)

OFF 【リモコンRC-7607の場合】
■ ふろのお湯はり(オートストップ)が終了してから10分以上経過していたり、お湯はり中に運転スイッチを「切」にした
→すべての給湯栓を閉めてから、お湯はりスイッチを押してください。

29 【潜熱回収型の場合】
■ ドレン配管の異物詰まりや凍結により、機器内に発生した凝縮水が排出できなくなっている
→①ドレン配管の先にゴミなどが詰まっていないか確認し、ゴミなどが詰まっていれば取り除く。(P17)
②冬場寒いときは、ドレン配管が凍結している可能性があるため、気温が上昇して自然解凍するのを待つ。
③その後運転スイッチを「切」にし、再度「入」にして表示が出なければ正常。
※上記に該当しない場合や上記の処置をしてもなお故障表示をくりかえすときは、機器内の中和装置に詰まりが発生しているなどの原因が考えられます。また、冬場寒いときに故障表示が何度も出るような場合は、ドレン配管の凍結予防処置(有料)が必要な場合があります。販売店または弊社窓口にご相談ください。

販売店または弊社窓口へ連絡が必要です

■ : 原因 → : 処置

88 ■ 一般的な使用で10年相当使用されたため「点検お知らせ機能」がはたらいお知らせ
故障ではありません ※点検お知らせ機能を搭載していない製品もあります。
→機器は使用できますが、安全・安心のために点検(有料)をご検討のうえ、下記のお問い合わせ先までお申し込みください。

お問い合わせ先 0120-911-026(ガイダンス番号0番)
(受付時間/365日24時間)

92 【潜熱回収型の場合】
■ 中和器の寿命のため交換が必要
→しばらくすると使用できなくなりますので、すぐに販売店または弊社窓口にご連絡ください。

99 ■ 燃焼に異常が生じた
→機器は使用できません。販売店または弊社窓口にご連絡ください。

・「お客さまで対処できるもの」以外の表示が出るとき
・「お客さまで対処できるもの」の処置をしても、表示がくりかえし出るとき
・その他わからないとき
→販売店または弊社窓口にご連絡ください。

あんしん点検について

機器の長期間ご使用時の「あんしん点検」(有料)のおすすめ

お買い上げいただいた製品は、長期間使用すると、経年劣化によって安全上支障が生じお客さまに危害を及ぼすおそれがあります。本製品は、使用期間の目安として「設計上の標準使用期間」を設けています。「設計上の標準使用期間」を超えてのご使用は、経年劣化による事故発生の危険度が高くなりますので、継続して使用される場合は、安全確保のために「あんしん点検」(有料)を受けてください。

● あんしん点検について

あんしん点検は、ノーリツまたはノーリツが委託した事業者が行います。

【あんしん点検の内容について】

- ・あんしん点検は、お客さまの任意で受検していただく有料の点検です。
- ・点検基準は、消費生活用製品安全法省令に定められた法定点検の基準を参考に、当社で設定しています。
- ・あんしん点検の結果は、点検結果表にてお知らせします。
- ・点検の結果、不適合となった場合には可能な限りの選択肢をお知らせします。この場合、整備(修理を含む)を行って使用を継続するかどうかはお客さまの判断となります。
※製品の修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、裏表紙をご覧ください。
- ・あんしん点検は、点検時点での製品の安全を確認するためのもので、製品の延命や性能の保証を延長するものではありません。

【あんしん点検の料金について】

点検料金は、お客さまにご負担いただきます。また、点検の結果、整備が必要となった場合は、別途整備費用(有料)が発生いたします。点検料金は技術料、出張料などを合計した金額となります。なお、あんしん点検の料金設定の基準やサポート拠点については、次のアドレスからご覧いただけます。
<http://www.noritz.co.jp/product/aftersupport/hosyu.html>

【点検お知らせ機能 搭載について】

一般的な使用で10年相当使用すると、点検時期になったことをお知らせします。(P25「88」)
※点検お知らせ機能を搭載していない製品もあります。

● 点検の時期について

本製品は、設計上の標準使用期間[※]を10年と算定しておりますので、ご使用開始から10年前後をめどに「あんしん点検」をお受けいただくことをおすすめいたします。

※設計上の標準使用期間とは、標準的な使用条件の下で、適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間になります。「無料修理保証期間」とは異なりますのでご注意ください(無料修理保証期間は無料修理保証書を参照願います)。

● お客さま情報の登録について

製品安全に関する情報や点検に関する情報を提供させていただくために、お客さま情報を登録されることをおすすめします。同梱の所有者票の返信もしくはインターネットにて、お客さま情報の登録ができます。
ご登録いただいたお客さま情報は、個人情報保護法および当社規定により適切な安全対策のもとに管理し、任意点検やリコール等の製品安全に関するお知らせをする場合以外には使用いたしません。
インターネットでの登録は、次のアドレスへアクセスしてください。<https://reg.noritz.co.jp/nr/>

リモコンRC-7607の場合

リモコン音声一覧

機器の動き	操作と条件	音声(抜粋)
運転「入」	運転スイッチ「入」	そのとき給湯温度が48℃以下だったら (運転入音) そのとき給湯温度が60℃だったら (運転入音)熱いお湯が出ます
【台所】時計合わせ	時計表示スイッチを約2秒押す	押したとき 時計合わせ完了 時刻が変更できます 設定しました
お湯の温度変更	【台所】設定スイッチで変更 【浴室】給湯温度スイッチで変更	給湯温度48℃以下に変更 給湯温度60℃に変更 熱いお湯が出ます 給湯温度を60度に変更しました そのリモコンが優先でなかったら 【台所】浴室優先です 【浴室】優先スイッチを押してください
【浴室】優先	優先スイッチ「入」	給湯温度が変更できます
お湯はり <オートストップ>	お湯はりスイッチ「入」 お湯はり終了が近づくと お湯はり終了	おふろの給湯栓を開けてください (ビビビ)もうすぐおふろが沸きます (お湯はりメロディ)おふろが沸きました 給湯栓を開けてください
	給湯栓を開めてからしばらくすると お湯はり終了のお知らせのあと、 給湯栓を閉めなかったら	お湯はりの設定を解除しました (ビビ)給湯栓を開けてください
お湯はり温度変更	【台所】お湯はりスイッチ「入」 設定スイッチで変更 【浴室】お湯はり温度スイッチで変更	おふろの給湯栓を開けてください おふろの温度を〇度に変更しました おふろの温度を〇度に変更しました
お湯はり湯量変更	【台所】湯量設定スイッチを押す 設定スイッチで変更 【浴室】湯量スイッチで変更	おふろの湯量を変更できます おふろの湯量を変更しました おふろの湯量を変更できます おふろの湯量を変更しました
【浴室】呼び出し	呼出スイッチ「入」	押したとき 変更すると (呼び出し音)おふろで呼んでいます

設定範囲と初期設定

※1：リモコンRC-7607の場合
※2：リモコンRC-7606の場合

項目	初期設定	設定範囲
給湯温度(℃)	40	37~48(1℃刻み)、60
お湯はり温度(℃)	40	37~48(1℃刻み)
お湯はり湯量(L)	180	(※1) 40~260(20L刻み)、300、350、400 (※2) 40~260(20L刻み)、300、350、400、990(お湯はりプザーのお知らせなし)
リモコンの音響(※1)	2	0(消音)、1(小)、2(中)、3(大)
リモコンの音声ガイド(※1)	on(あり)	on(あり)、oF(なし)
リモコンの操作音(※2)	鳴らす	鳴らす、消す
表示の節電 (※1)	on(する)	on(する)、oF(しない)
(※2)	台所リモコン：31(する) 浴室リモコン：on(する)	31(する)、30(しない) on(する)、oF(しない)
時計表示(※1)	(未設定時) 0:00	

主な仕様

- ・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
- ・出湯能力は湯水混合の計算値です。但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
- ・使用ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。
- ・型式名は銘板の「型式」をご覧ください。(P30)

仕様表

● 全号数共通

設置方式	屋外設置形
水圧	使用水圧 (MPa) 0.1~1.0(1.0~10.0kgf/cm ²) <推奨水圧 約0.15~0.5(約1.5~5.0kgf/cm ²)> 最低作動水圧 (kPa) 型式名にWSがつく場合・・・10(0.1kgf/cm ²) 型式名にWEがつく場合または型式名がGQ-1039W-1の場合・・・15(0.15kgf/cm ²)
最低作動流量 (L/分)	2.5
外形寸法 (mm)	高さ520×幅350×奥行170
電源	AC100V(50/60Hz)

● 潜熱回収型24号

型式名	GQ-C2434WS GQ-C2434WSO	GQ-C2434WS-T	GQ-C2434WS-C	GQ-C2434WS-TB
質量(本体) < kg >	18.0	18.5		
接続	給湯・給水 R1/2 または R3/4 (製品により異なります)			
	ガス R1/2			
	排水(ドレン排出口) R1/2			
消費電力(50/60Hz) < W >	48/48	55/55	56/56	
	待機時消費電力 1.1			
	凍結予防ヒーター 133(型式名にWSOがつく場合は、凍結予防ヒーターはありません)			

● 潜熱回収型20号

型式名	GQ-C2034WS GQ-C2034WSO	GQ-C2034WS-T GQ-C2034WSO-T	GQ-C2034WS-C GQ-C2034WSO-C	GQ-C2034WS-TB GQ-C2034WSO-TB
質量(本体) < kg >	17.0	17.5	18.5	
接続	給湯・給水 R1/2 または R3/4 (製品により異なります)			
	ガス R1/2			
	排水(ドレン排出口) R1/2			
消費電力(50/60Hz) < W >	40/40	50/50	46/46	
	待機時消費電力 1.1			
	凍結予防ヒーター 133(型式名にWSOがつく場合は、凍結予防ヒーターはありません)			

● 潜熱回収型16号

型式名	GQ-C1634WS GQ-C1634WSO	GQ-C1634WS-T GQ-C1634WSO-T	GQ-C1634WS-C GQ-C1634WSO-C	GQ-C1634WS-TB GQ-C1634WSO-TB
質量(本体) < kg >	17.0	17.5		
接続	給湯・給水 R1/2 または R3/4 (製品により異なります)			
	ガス R1/2			
	排水(ドレン排出口) R1/2			
消費電力(50/60Hz) < W >	30/30	36/36	37/37	
	待機時消費電力 1.1			
	凍結予防ヒーター 133(型式名にWSOがつく場合は、凍結予防ヒーターはありません)			

● 24号

型式名	GQ-2439WS-1	GQ-2439WS-T-1	GQ-2439WS-C-1	GQ-2439WS-TB-1
質量(本体) < kg >	16.0			
接続	給湯・給水 R3/4			
	ガス R1/2			
消費電力(50/60Hz) < W >	42/42	46/46(都市ガス), 48/48(LPガス)		
	待機時消費電力 3.0			
	凍結予防ヒーター 125			

● 20号

型式名	GQ-2039WS-1	GQ-2039WS-T-1	GQ-2039WS-C-1	GQ-2039WS-TB-1
質量(本体) < kg >	15.0		16.0	
接続	給湯・給水 R1/2 または R3/4 (製品により異なります)			
	ガス R1/2			
消費電力(50/60Hz) < W >	38/38		44/44(都市ガス) 46/46(LPガス)	
	待機時消費電力 1.1	3.0		
	凍結予防ヒーター 68	125		

● 16号

型式名	GQ-1639WS-1	GQ-1639WS-T-1	GQ-1639WS-C-1	GQ-1639WS-TB-1
質量(本体) < kg >	14.0			
接続	給湯・給水 R1/2 または R3/4 (製品により異なります)			
	ガス R1/2			
消費電力(50/60Hz) < W >	31/31	35/35	45/45	
	待機時消費電力 1.1	3.0		
	凍結予防ヒーター 68	125		

型式名	GQ-1639WE-1	GQ-1639WE-T-1	GQ-1639WE-C-1	GQ-1639WE-TB-1
質量(本体) < kg >	13.5		14.0	
接続	給湯・給水 R1/2 または R3/4 (製品により異なります)			
	ガス R1/2			
消費電力(50/60Hz) < W >	31/31	35/35	45/45	
	待機時消費電力 1.1	3.0		
	凍結予防ヒーター 74	131		

● 10号

型式名	GQ-1039W-1
質量(本体) < kg >	13.5
接続	給湯・給水 R1/2
	ガス R1/2
消費電力(50/60Hz) < W >	26/26
	待機時消費電力 3.0
	凍結予防ヒーター 131

(つづく)

主な仕様(つづき)

能力表

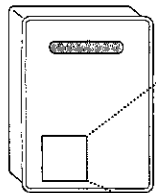
号数	使用ガス		ガス消費量(最大消費量) <kW>		出湯能力(最大時) <L/分>	
			潜熱回収型	潜熱回収型以外	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
24号	都市ガス	13A	45.0	50.0	24	15
		12A	42.0	46.6	22.5	14
	L P ガス	13A	45.0	50.0	24	15
		12A	37.5	41.6	20	12.5
20号	都市ガス	13A	34.9	38.8	18.5	11.5
		12A	37.5	41.6	20	12.5
	L P ガス	13A	30.0	33.4	16	10
		12A	28.0	31.1	15	9.5
16号	都市ガス	13A	30.0	33.4	16	10
		12A	—	21.1	10	6.5
	L P ガス	13A	—	19.4	9.5	6
		12A	—	21.1	10	6.5

型式名

GQ-C2434WS	GQ-C2434WSO	GQ-2439WS-1	GQ-1639WE-1
GQ-C2434WS-T	GQ-C2034WSO	GQ-2439WS-T-1	GQ-1639WE-T-1
GQ-C2434WS-C	GQ-C2034WSO-T	GQ-2439WS-C-1	GQ-1639WE-C-1
GQ-C2434WS-TB	GQ-C2034WSO-C	GQ-2439WS-TB-1	GQ-1639WE-TB-1
GQ-C2034WS	GQ-C2034WSO-TB	GQ-2039WS-1	GQ-1039W-1
GQ-C2034WS-T	GQ-C1634WSO	GQ-2039WS-T-1	
GQ-C2034WS-C	GQ-C1634WSO-T	GQ-2039WS-C-1	
GQ-C2034WS-TB	GQ-C1634WSO-C	GQ-2039WS-TB-1	
GQ-C1634WS	GQ-C1634WSO-TB	GQ-1639WS-1	
GQ-C1634WS-T		GQ-1639WS-T-1	
GQ-C1634WS-C		GQ-1639WS-C-1	
GQ-C1634WS-TB		GQ-1639WS-TB-1	

●型式名は、機器に貼り付けてある銘板で確認できます。

機器本体



<銘板の例>

型式 GQ-C2434WS
設置の方式 屋外式
都市ガス用 13A

型式名 はここです

無料修理保証書

本書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。お買い上げの日から下記保証期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店または、弊社窓口にご連絡ください。

お客さま	ご芳名		様
	ご住所		
販売店	店名		扱者印
	住所		
	電話番号		
お買い上げ日		年	月 日

型式名 (左ページ下部の型式名をご覧ください)

<保証対象部分・保証期間>

- 保証対象部分：機器本体、リモコン
- 保証期間：お買い上げ日より1年間(BL認定品は2年間)。
但し、下記部品については別途以下の年数を保証いたします。
熱交換器…3年間(漏水は5年間)、機器本体内の電装基板…5年間

<無料修理規定>

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で、保証期間中に故障した場合には、弊社が無料修理致します。なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理をおこなった場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店または、弊社窓口にご連絡の上、修理に際して本書をご提示ください。
- ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店または、弊社窓口にご相談ください。
- ご贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理の依頼ができない場合には、弊社窓口にご相談ください。保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書によらない使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - お買い上げ後の専門業者以外による取付場所の移動、落下等による故障及び損傷。
 - 運搬躯体の変形等機器本体以外に起因する当該機器の不具合、塗装の色あせ等の経年変化またはご使用に伴う摩耗等により生じる外観上の現象。
 - 火災、盗害、地震、風水害、雷、煤煙、降灰、酸性雨、腐食性等の有害ガス、ほこり、異常気象、異常電流、異常電圧、異常電磁波、異常周波数、ねずみ・鳥・くも・昆虫類等の侵入及びその他の天災、地震による故障及び損傷。
 - 水道管の錆び等異物の流入による故障及び損傷。
 - 車両、船舶に備品として搭載された場合に生じた故障及び損傷。
 - 工事説明書に指示する方法以外の工事設計または取付工事等が原因で生じた不具合、故障及び損傷。
 - 業務用(喫茶店、理美容院、飲食店、事務所等)でご使用になった場合。
 - 機器に表示してある以外の使用燃料・使用電源(電圧・周波数)でご使用になった場合。
 - 温泉水、井戸水、地下水を給水したことに起因する不具合。
 - 排水不良等による機器の冠水等に起因する不具合。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書にお買い上げ年月日、お客さま名、販売店名の記入捺印のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

保証責任者



株式会社 神戸市中央区江戸町93番地

■お客さまへ

- この保証書をお受け取りになる時にお買い上げ日、販売店名、扱者印が記入・捺印してあることを確認してください。
- 本書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。
- 無料修理期間経過後の故障修理等につきましては、取扱説明書の「アフターサービス」の項をご覧ください。
- この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客さまの法律上の権利を制限するものではありません。

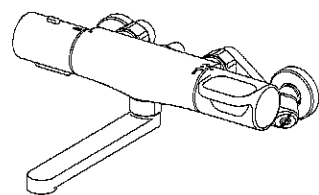
サーモスタット付シャワーバス水栓

BF-WL145型	BF-WM145型	RBF-811型
BF-WL147型	BF-WM146型	RBF-812型
BF-WL247型	BF-WM147型	RBF-813型
	BF-WM246型	RBF-814型
	BF-WM247型	RBF-816型
	BF-WM345型	RBF-817型

左記の品番は代表品番です。品番の特定は商品の品番ラベルをご確認ください。品番ラベルの位置は「アフターサービスについて」をご覧ください。

取扱説明書

このたびは当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。
ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
お読みになった後もすぐ取り出せる場所に大切に保管してください。



各部の名称	1
安全上のご注意	2
■ご使用前に	5
■ご使用方法	8
■凍結の恐れがある場合	10
■日常のお手入れ	12
■定期的なお手入れ	14
■定期的な部品交換のお願い	15
■修理を依頼される前に	16
■アフターサービスについて	20

この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
転居される場合、次に入居される方にこの説明書と保証書をお渡しください。

工事店様へのお願い

賣店名ならびに据付引渡し日を保証書にご記入の上、お客さまに必ずお渡しください。
また、定期的に交換が必要な部品があることをお客さまに必ずお伝えください。

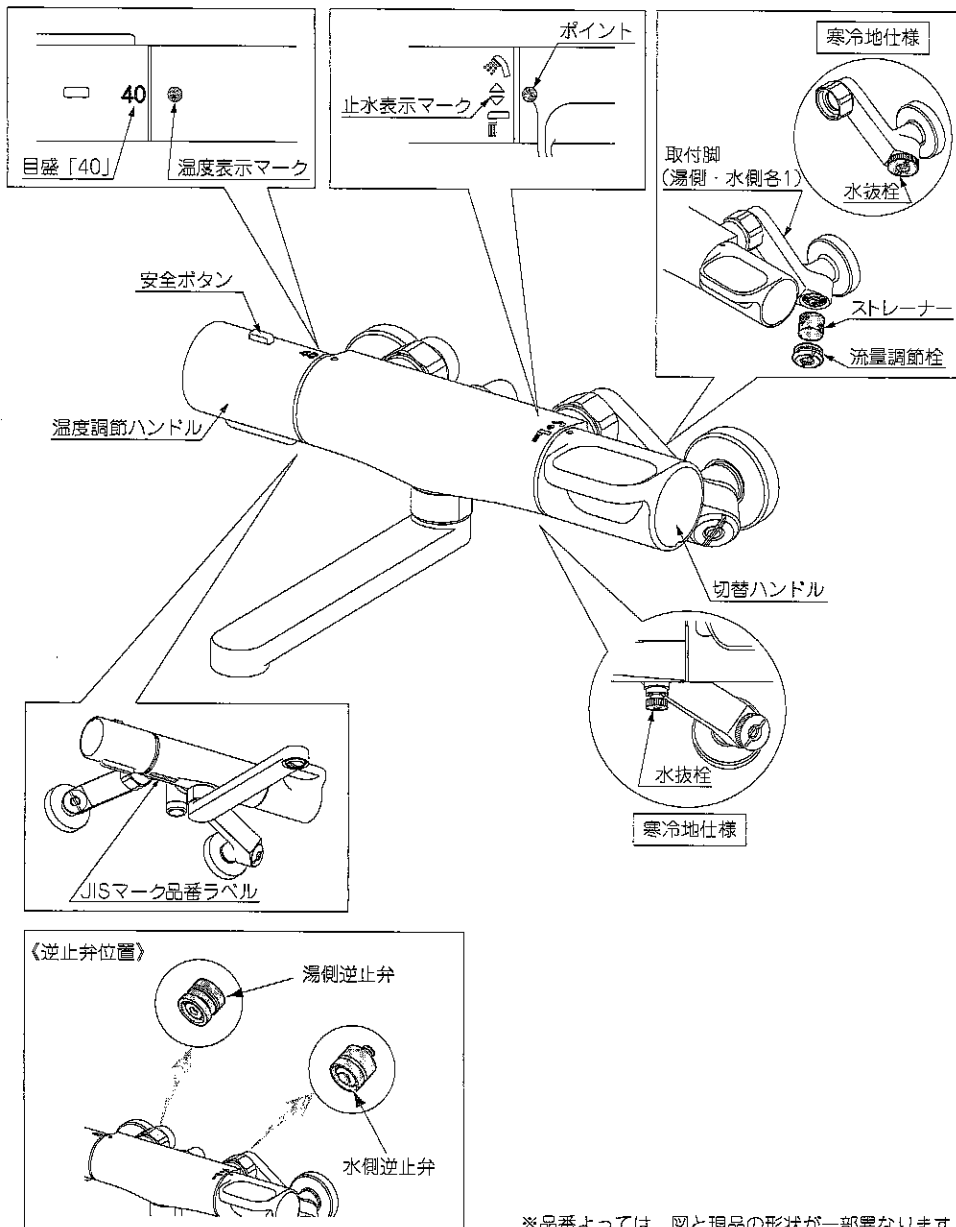
保証書 裏表紙

お取り扱いの注意

お手入れ

こんなときは

各部の名称



※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。


安全上のご注意


- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は状況により重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。


用語および記号の説明

警告 …… 「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」


注意 …… 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか又は物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」

 …… 「注意下さい!」(上記の『警告』、『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。)

 …… 「してはいけません!」(一般的な禁止記号です。)

 …… 「分解してはいけません!」


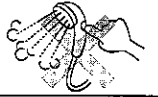



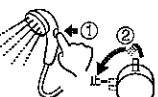
 …… 「指示した場所には触れてはいけません!」

 …… 「指示通りにして下さい!」(一般的な行動指示記号です。)






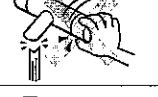


⚠ 警告：ヤケドをしないために

 (禁止)	小さいお子さまだけでのご使用は避けてください。 ※ ヤケドやケガをする恐れがあります。	
 (禁止)	給湯器の給湯温度設定は60℃より高温で使用しないでください。 ※ 水栓が破損し、ヤケドや家財を濡らす恐れがあります。 サーモスタット付水栓の場合、十分な機能を発揮させるため給湯器の給湯温度は50℃以上をおすすめします。	
 (禁止)	シャワーには熱湯(45℃より高温)を通さないでください。 ※ シャワーヘッドが破損して、ヤケドやケガをする恐れがあります。 安全のため、シャワーは45℃以下のご使用をおすすめします。	
 (禁止)	水栓の給湯側(左側)は高温になっています。 水栓の表面に直接、触れないようにしてください。 ※ ヤケドをする恐れがあります。	
 (禁止)	高温の湯をお使いのときは、吐水口が高温になっています。 直接、触れないようにしてください。 ※ ヤケドをする恐れがあります。	
 (指示)	給水圧力は必ず給湯圧力以上にしてください。 ※ 正常な調節ができなくなり、ヤケドをする恐れがあります。	給水圧力 ≥ 給湯圧力 
 (指示)	ご使用時は水側から吐水してください。通水後、ゆっくり高温側へ調節し、必ず素手で適温であることを確かめてください。 ※ 高温の湯が出てヤケドする恐れがあります。またシャワーと吐水口を切り替えたときも、湯の温度が高くなる場合がありますので、ご注意ください。	
 (指示)	定期的に配管の漏水やガタツキがないか確認してください。 ※ 部品破損によりヤケドやケガをしたり、漏水で家財など濡らす財産損害発生の恐れがあります。	
 (指示)	温度調節ハンドルを急に回すと、温度が急上昇することがありますので、ゆっくり回してください。 ※ ヤケドをする恐れがあります。	
 (指示)	高温の湯をお使いの後は、水栓内に高温の湯が残らないよう、温度調節ハンドルの目盛を「40」以下に戻し、しばらく水を流してください。 ※ 次に使用する際に、水栓内に残っている高温の湯が出て、ヤケドをする恐れがあります。	
 (指示)	ご使用前に、切替ハンドルでシャワー・吐水口どちら側から吐水されるか確認してください。 ※ 間違えるとヤケドをする恐れがあります。	
 (指示)	ストレーナーの掃除をする際は、ストレーナーを緩める前に、必ず先に流量調節栓を閉めてから行ってください。(P.13参照) ※ 湯水が噴出してヤケドをしたり、家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。	




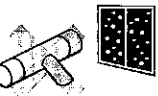
⚠ 警告：ヤケドをしないために

 (禁止)	スイッチ付シャワーの場合、スイッチシャワーの吐水スイッチを誤って押さないでください。 ※ 急に高温の湯が出てヤケドをする恐れがあります。	
 (禁止)	スイッチ付シャワーの場合、スイッチシャワーを乱暴に床に置いたり、落としたりしないでください。 ※ 吐水スイッチが押され、急に高温の湯が出てヤケドをする恐れがあります。	
 (指示)	スイッチ付シャワーをご使用前には、吐水スイッチが押されていることを確認してから切替ハンドルをシャワー側に回してください。 ※ 一時止水スイッチを押した状態でもシャワー側に回すと、一瞬シャワーが出るためヤケドをする恐れがあります。	

⚠ 注意：正しくお使いいただくために

 (禁止)	シャワーヘッドを落としたり、ぶつけたりしないでください。 ※ キズがつき、ケガをする恐れがあります。 「メッキタイプの場合」シャワーヘッドにキズが生じた場合は、LIXIL修理受付センターに修理、交換を依頼してください。 有料作業 にて承ります。(P.20参照)。 ※ 機能部品が衝撃で破損し、漏水や故障の原因になります。 ※ タイルに割れ、欠け、キズが生じ、ケガをする恐れがあります。	
 (分解禁止)	修理技術者以外の方は絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。 ※ 故障・破損の恐れがあります。	
 (指示)	切替ハンドル操作の急閉止は配管からの漏水を起こすことがありますので、お止めください。 ※ 漏水で家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。	
 (指示)	ご使用後は吐水スイッチを押した状態で、水栓本体のハンドルで止水してください。	

⚠ 注意：凍結防止のために

 (禁止)	【寒冷地仕様の場合】 水抜栓は水抜以外の目的で開けないでください。 ※ 水抜栓を不意に開けると高温の湯が吐出し、ヤケドをしたり、湯水がふき出して、家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。	
 (指示)	【一般地仕様の場合】 凍結が予想される場合は、凍結予防の措置を行ってください。(P.10参照) 【寒冷地仕様の場合】 配管の水抜き操作と水栓の水抜き操作を行ってください。(P.10参照) ※ 凍結破損で漏水し、家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。	

ご使用前に

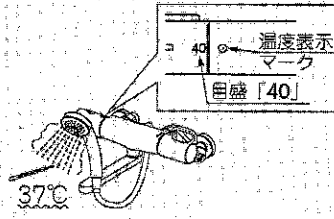
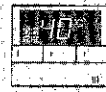
給湯器と組み合わせてご使用の場合

サーモスタット混合栓は、湯と水を混合して吐水温度を調整しています。

このため、**給湯器の設定温度より、**

吐水温度は低くなります。

(例)

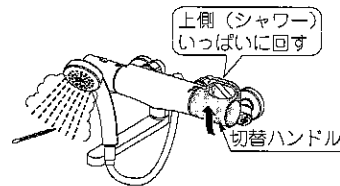
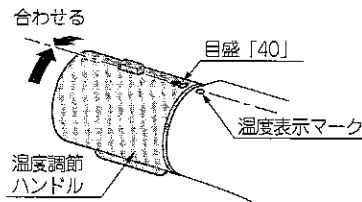


- 給湯器の設定温度は、希望の吐水温度より高めに設定してください。
※ 給湯温度は **50°C以上60°C以下** の設定をおすすめします。
ただし、ヤケド防止のため、60°Cを超えない設定にしてください。
- 給湯温度を変更すると、温調ハンドルの表示どおりの湯が出なくなる場合があります。
※ 温度調節ハンドルの再調整をしてください。
- 流量を絞って使用すると給湯器が作動しない場合があります。
※ 給湯器の取扱説明書にて最低作動流量をご確認の上、ご使用ください。

吐水温度の確認

温度調節ハンドルは出荷時に設定していますが、使用条件(給水・給湯圧力、給湯温度)が異なると、表示どおりの温度が出ないことがあります。吐水温度が表示どおりにになっているか次の手順で確認してください。

1. 温度調節ハンドルの目盛「40」を温度表示マークに合わせます。
2. 切替ハンドルを上側(シャワー)に回して全開にし、吐水温度を確認します。



吐水温度が	適温(約40°C)である	そのままご使用いただけます。
	適温(約40°C)に合っていない	P.6の「温度調節ハンドルの設定」を参照し再調整をしてください。 LIXIL 修理受付センターにおいてもハンドル調整を承りますが、保証期間内でも 有料作業 となります。

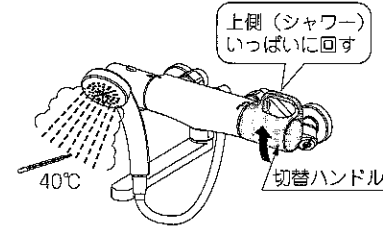
温度調節ハンドルの位置調整

吐水温度と温度調節ハンドルの表示が合っていない場合は、次の手順でハンドルの位置調整をしてください。LIXIL修理受付センターにおいてもハンドル調整を承りますが、保証期間内でも**有料作業**となります。

※ハンドルの位置調整手順は、動画でもご確認ください。



1. 切替ハンドルを上側(シャワー)に回して全開にし、目盛「40」に関係なく吐水温度が約40°Cになるように温度調節ハンドルを回します。
※ 品番によっては操作方法が異なります。

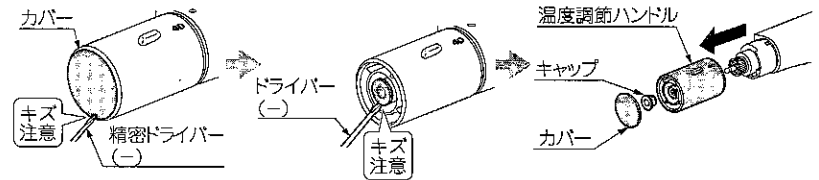


ポイント

【高温の湯を出す場合】

温度調節ハンドルには、安全ボタンがついており、目盛「40」を少し過ぎたところで一度ロックされます。さらに高温側に回したいときは、安全ボタンを押しながら回します。

2. 吐水温度が適温(約40°C)になったところで止水し、温度調節ハンドルが回らないように注意して、カバー、キャップ、温度調節ハンドルの順に取り外します。

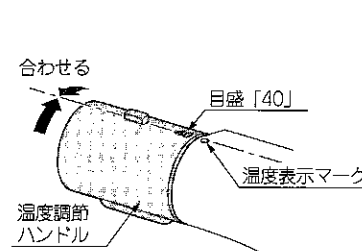


注意 カバー・キャップを取り外す時は、慎重に行ってください。
※ 無理に取り外そうとすると、キズ、破損の原因になります。

ポイント

キャップを外すと温度調節ハンドルは手で引っ張るだけで外れます。

3. 取り外した温度調節ハンドルの目盛「40」が温度表示マークに合うように温度調節ハンドルをはめて、キャップ、カバーを取り付けます。



注意 取り付け後は、温度調節ハンドルの目盛「40」で吐水温度が約40°Cになっているかを確認してください。
※ 高温の湯が出て、ヤケドの恐れがあります。

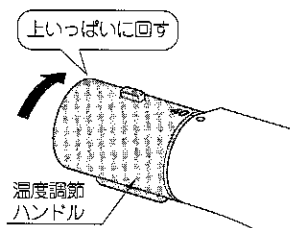
ポイント

キャップを奥までしっかり挿入します。

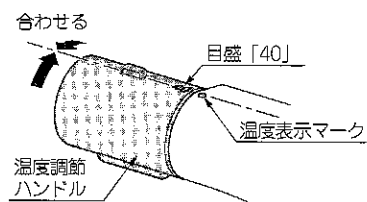
流量の調節

流量が多い場合は、湯側・水側の流量調節栓をそれぞれ次の手順で調整してください。

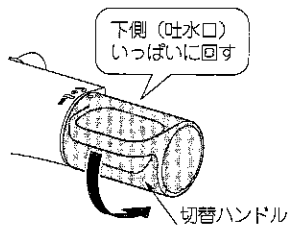
1. 温度調節ハンドルを合わせます。上(水側)いっぱいに回します。



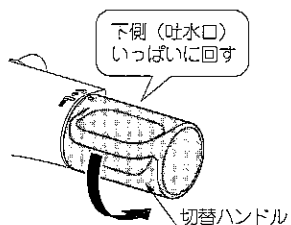
4. 温度調節ハンドルの目盛「40」と温度表示マークを合わせます。



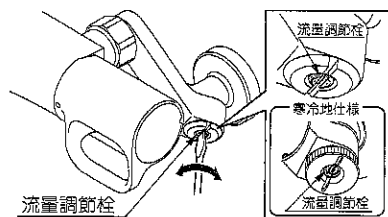
2. 切替ハンドルを下側(吐水口)へ回し、全開で吐水します。
※品番によっては操作方法が異なります。



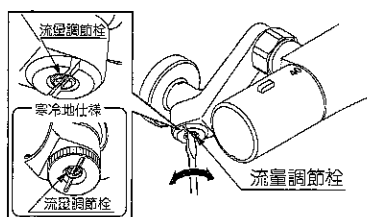
5. 切替ハンドルを下側(吐水口)へ回し、全開で吐水します。
※品番によっては操作方法が異なります。



3. マイナスドライバーで水側(右)の流量調節栓を調節します。



6. マイナスドライバーで湯側(左)の流量調整線を調節します。

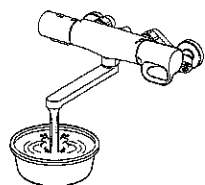


ポイント

最適な流量とは…

洗面器(容量3L)をいっぱいにするのに、約10秒弱が目安です。(=20L/分程度)

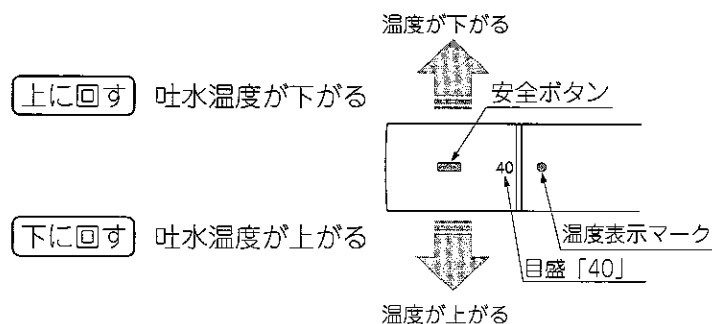
※シャワー流量も快適になっているか、あわせてご確認ください。



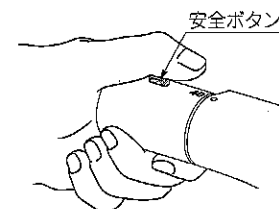
ご使用方法

温度調節ハンドルの使い方

温度調節ハンドルを回すと、吐水温度が調整できます。



温度調節ハンドルには、安全ボタンがついており、目盛「40」を少し過ぎたところで一度ロックされます。さらに高温側に回したいときは、安全ボタンを押しながら回します。



注意

- 高温のお湯を使用した後は、必ず温度調節ハンドルを目盛「40」以下に戻してください。
※ヤケドをする恐れがあります。
- 吐水温度はシャワー側と吐水口側で温度差がある場合があります。

ポイント

【いつも快適にご使用していただくために】

給水温度は季節によって一定ではありません。給水温度が変化することで温度のバランスが崩れやすくなるため、ハンドルの温度表示と吐水温度が合わなくなることがあります。

一年を通して快適にご使用いただくために、給湯器の設定温度を「夏は低め」「冬は高め」に設定することをおすすめします。

切替ハンドルの使い方

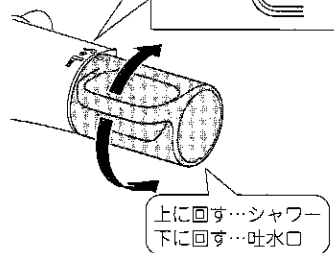
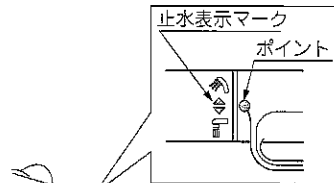
水(湯)をとめる

切替ハンドルのポイント(●)を本体側の止水表示マーク(◆)の中央に合わせます。

水(湯)を出す

シャワー：切替ハンドルを上に戻します。上いっぱいまで回すと流量が最大になります。

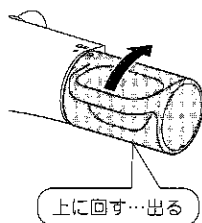
吐水口：切替ハンドルを下に戻します。下いっぱいまで回すと流量が最大になります。



【吐水口のみ、シャワーのみ仕様の場合】

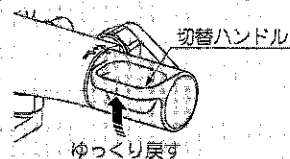
水(湯)を出す

切替ハンドルを上に戻します。上いっぱいまで回すと流量が最大になります。



注意

- 切替ハンドルはゆっくり操作してください。流量を多く使用しているとき、急に止水すると「ドン」と大きな音が発生します。
※ 配管の損傷や水漏れの原因となります。



- ご使用前に、切替ハンドルでシャワー・吐水口どちら側から吐水されるか確認してください。
※ 不意に水がぶつたり、ヤケトの恐れがあります。

- スイッチシャワーの場合は、シャワーヘッドの吐水スイッチが押されていることを確認した後、切替ハンドルを操作して下さい。
※ 一時止水スイッチを押した状態で切替ハンドルを操作すると、ハンドルが重くなり故障の原因となります。

ポイント

シャワーヘッドに同梱の「取扱説明書」がある場合は、あわせてご確認ください。

凍結の恐れがある場合

一般地仕様の水栓をお使いのお客様も必ずお読みください。

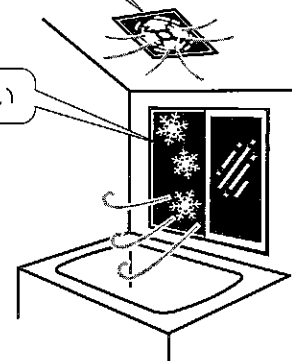
暖かい地域でも水栓や配管が凍結すると、部品が破損し水漏れが発生する恐れがあります。凍結による破損は、保証期間内でも**有料作業**となります。

凍結が予想される場合は、浴室内が氷点下にならないように下記の凍結予防を行ってください。

(凍結予防の例)

換気扇を点けたままにしない

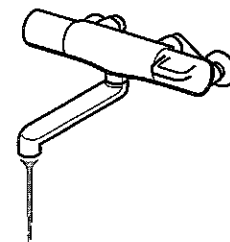
窓を開けたままにしない



一般地仕様の場合

氷点下になる恐れがある場合は下記の対策で凍結を防止できる場合があります。

- 水栓から少量の水を流したままにする
- 配管部などに保温材を巻く



寒冷地仕様の場合

水栓内の水を抜き、凍結を予防する方法です。また、長期間使用しないときも、必ず下記の水抜き操作を行ってください。

スイッチ付シャワーヘッドの場合 **STEP 1** ⇨ **STEP 2**

その他のシャワーヘッドの場合 **STEP 2**

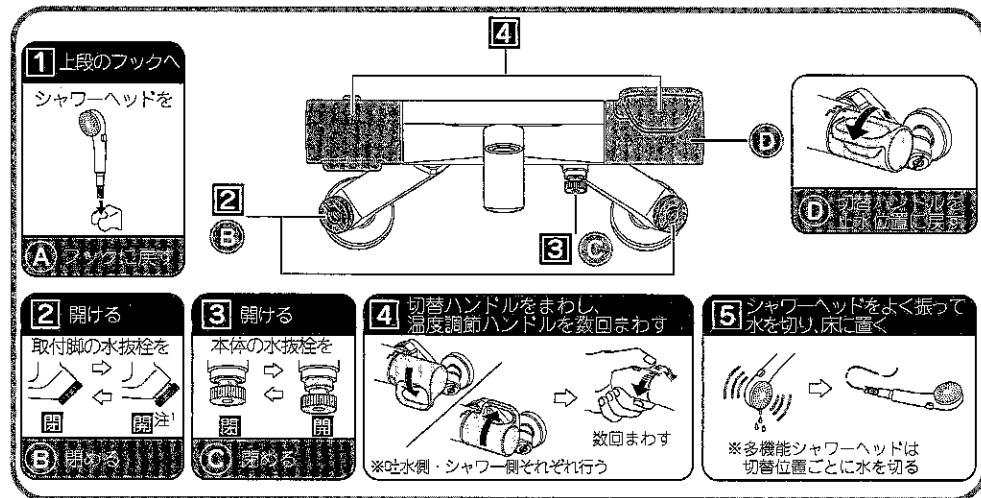
STEP 1

1. スwitch付シャワーヘッドの吐水スイッチを押して、切替ハンドルを上側(シャワー)に回し、シャワーヘッドから水を出す。
2. 切替ハンドルを止水位置に戻す。

STEP 2 水栓内の水抜き操作の前に、「配管の水抜き操作」を行ってください。

下記のイラスト手順 **①**⇨**②**⇨**③**⇨**④**⇨**⑤** に従って水栓内の水抜き操作を行ってください。

注意 ● 「配管の水抜き操作」が不十分だと、水栓内に水が残り凍結の恐れがあります。
● 湯側(左)の取付脚が熱くなっている場合がありますので、注意してください。
※ ヤケドの恐れがあります。



通水再開のしかた

上記のイラスト手順 **①**⇨**②**⇨**③**⇨**④** に従って通水再開をしてください。

ポイント

水抜きを行っても、水栓内に残った水滴が凍りつき水が出ないことがあります。その場合は、水栓にタオルなどを巻き付け、ぬるま湯をかけてください。

日常のお手入れ

布などを使用したお手入れ

いつまでもご愛用いただくために普段のお手入れは、次のことに注意してください。

- 汚れは、乾いた柔らかい布でふきとってください。それでも落ちないときは、水がきし、最後にからぶきしてください。



注意

製品の表面を傷める恐れのある以下のものは使用しないでください。

- クレンザー、ポリバスクリーナー、磨き粉等の粒子を含んだ洗剤
- 酸性洗剤、塩素系漂白剤、アルカリ性洗剤
- 研磨粒子入りスポンジ、ナイロンたわし、ブラシ等
- シンナー、ベンジン等の溶剤

※ ヒビ割れや変色の原因となります。

まちがって使用した場合は、すぐに水洗いをしてください。



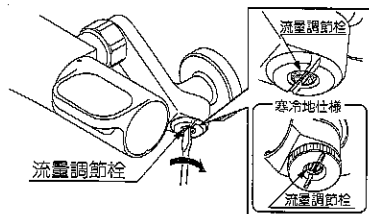
- メラミンフォーム(スポンジ)をご使用されるときは、あまりきつくこすりすぎるとキズがつくことがありますのでご注意ください。
- また、水栓の印字部分は、表示が消える恐れがあるので、使用しないでください。
- 壁面のタイル等をカビ取り剤で洗浄した場合は、タイルおよび水栓を十分水洗いしてください。
- 着色されたうがい薬などが製品に付いた場合は、すぐに水で洗い流してください。
※ 薬品等が付着したまま放置すると製品表面の変色の原因となります。

ストレーナーの掃除

吐水量が少なくなった場合はストレーナーのゴミ詰まりが考えられます。
ときどき次の手順で掃除を行ってください。

注意 ストレーナーの掃除をする前に必ず流量調節栓を閉めてください。
※ 閉じずに作業を行うと高温の湯が吐出しヤケドをしたり、
家財等を濡らす財産損害発生恐れがあります。

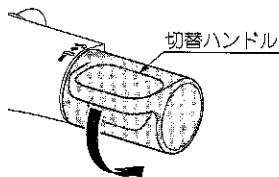
1. マイナスドライバーで湯側・水側の
流量調節栓を閉じます。



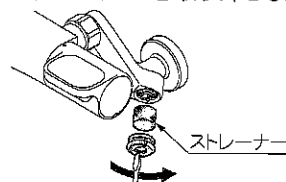
注意 作業前に湯側(左)の
取付脚が熱くないか
確認してください。
※ ヤケドの恐れがあります。

ポイント
● 湯側・水側の両方行うこと。
● 右側いっぱいまで回すこと。
● 閉じるときに、どの程度回転
させたか覚えておくと清掃後の
開度調整が容易になります。

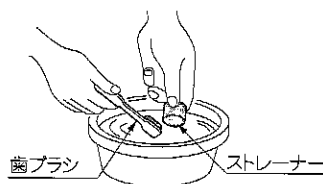
2. 切替ハンドルを回し
残水を排出します。



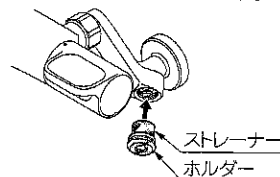
3. マイナスドライバーでホルダーを
緩めストレーナーを取り外します。



4. ストレーナーに付いたゴミや汚れを
歯ブラシ等を使用し水洗いします。



5. ホルダーとストレーナーを取り付け、
流量調節栓を元の位置まで開けます。



ポイント
● 流量調節栓は、必ずホルダーと
ストレーナーを取り付けた後に
開けること。
● 湯側・水側の両方行うこと。
● 清掃後、流量が合わなくなった
場合は、P.7「流量の調節」を
行うこと。

定期的なお手入れ

配管まわりの水漏れ点検(年2回以上)

- 水回りの水漏れがないか点検してください。
- ※ 劣化・摩耗などで部品が破損し、ケガをしたり
水漏れして家財などを濡らす財産損害発生
の恐れがあります。

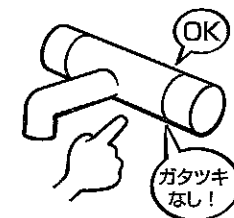
水漏れしている場合は、止水栓または元栓を閉め、
お求めの取付店・販売店または、LIXIL修理受付
センターへ修理をご依頼ください。



水栓本体のガタツキ確認(年2回以上)

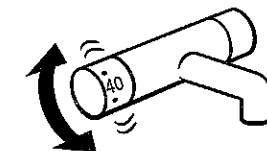
- 本体部のガタツキがないかを確認してください。
- ※ 配管に負担がかかり、水漏れの原因になります。

本体部にガタツキがある場合は、お求めの
取付店・販売店または、LIXIL修理受付センターへ
修理をご依頼ください。



温度調節ハンドルの操作性確認(月1回)

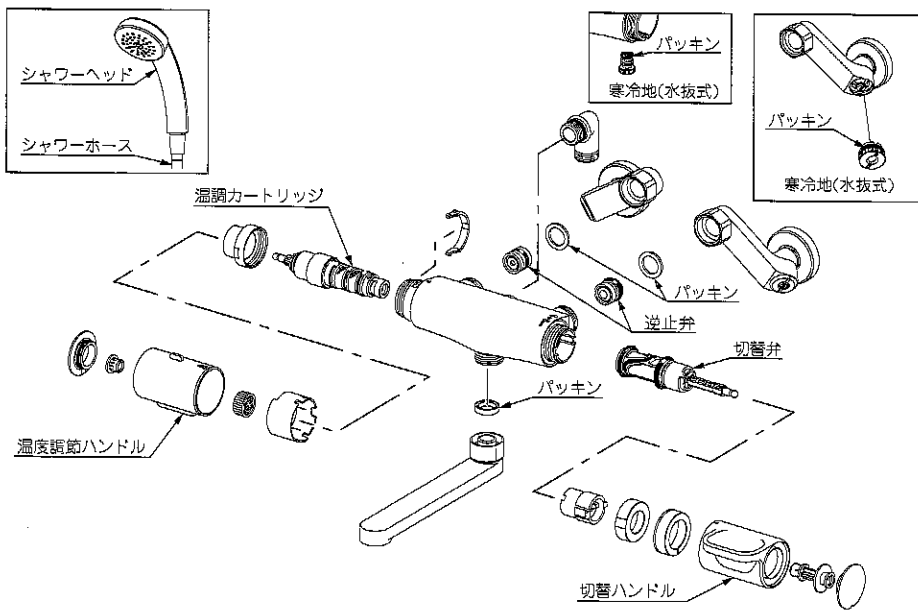
- 温度調節ハンドルをときどき回してください。
- ※ 温度調節ハンドルを長期間回さずに使用すると
機能部に水あかなどが付着し、温度調節機能が
損なわれる恐れがあります。



定期的な部品交換のお願い

摩耗劣化する部品交換のお願い

- 部品が摩耗・劣化すると水漏れ等の原因になりますので交換が必要です。
- 摩耗劣化する部品の例 (水栓の種類によって異なります)
例) 逆止弁、ハンドル、シャワーヘッド、シャワーフック、シャワーホース、バルブ部 (切替弁など)、温調カートリッジ、パッキンなど
- 部品の交換については、お求めの取扱店または、LIXIL 修理受付センターにご依頼ください。製品状況により、摩耗箇所以外の部品交換も必要な場合があります。



※ 品番によっては図と現品の形状が一部異なります。

〈定期的な点検・部品交換のめやす〉

使用年

1 / 2 / 3 / 4 / 5 / 6 / 7 / 8 / 9 / 10 / 11 / 12

お客さまによる日常のお手入れ・点検

消耗部品の交換

摩耗劣化部品の交換 (逆止弁は3~5年)

買換え
ご検討

修理を依頼される前に

修理を依頼される前に、下記項目をご確認ください。
下表を確認しても直らない場合は、お求めの取付店・販売店、またはLIXIL修理受付センターへご依頼ください。(→20ページ)

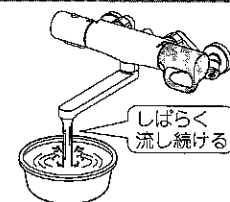
- 温度が安定しない、温度調節がうまくできない(→16-17ページ)
- 高温の湯が出ない(→17ページ)
- 流量が少ない(→18ページ)
- 水が止まらない(→18ページ)
- 接続部から水漏れする(→19ページ)
- 水栓本体から音がする(→19ページ)
- シャワーヘッドから音がする(→19ページ)

※ シャワーヘッドや給湯器の説明書もあわせてご確認ください。

温度が安定しない、温度調節がうまくできない

しばらく流しても改善しませんか?

給湯器と水栓金具の配管距離が遠い場合は、お湯が出てくるまで時間がかかります。温度が安定するまでお湯を出し続けてから使用してください。

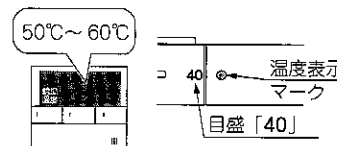


他の場所(トイレ、キッチン、洗面など)で同時に水栓を使用していませんか?

配管内の水圧が変化することで、温度が不安定になることがあります。他の場所の水栓と同時に使用しないようにしてください。

給湯器の温度は正しく設定されていますか?

サーモスタット混合栓は、湯水を混合して吐水温度を調整しています。給湯温度は**50℃以上60℃以下**に設定してください。(→5ページ)



温度が安定しない、温度調節がうまくできない

キッチンや洗面水栓の温度調節はうまくできていますか？

- **他の場所の水栓も不安定な場合**
給湯器に原因がある可能性があります。給湯器メーカーにお問い合わせください。
- **浴室の水栓のみ不安定な場合**
温度調節ハンドルの再調整をしてください。(→6ページ)
※LIXIL修理受付センターでもハンドル調整を承りますが、保証期間内でも**有料作業**となります。
それでも直らない場合は、お求めの取付店・販売店、またはLIXIL修理受付センターへご依頼ください。(→20ページ)

温度調節ハンドルの表示と吐水温度は合っていますか？

給湯器の設定温度、季節による給水温度変化により、表示どおりにならない場合があります。温度調節ハンドルの位置調整をしてください。(→6ページ)

※ハンドルの位置調整手順は、動画でもご確認頂けます。



流量を絞りにすぎているいませんか？

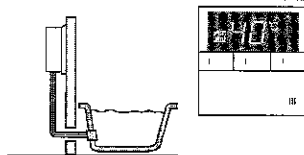
給湯器の運転に必要な流量よりも給湯器の流量が少なくなると、給湯器が着火せず、水栓金具から安定したお湯が出なくなります。給湯器の取扱説明書にて最低作動流量をご確認の上、湯側・水側の流量調節栓を調節してください。(→8ページ)

ストレーナーにゴミが詰まっていますか？

ストレーナーにゴミ詰まりがないことを確認してください。(→13ページ)

浴槽への湯はり中ではありませんか？

湯はり中に水栓を使用すると、浴槽の湯はり設定温度の湯が水栓に供給されるため、吐水温度が低くなる場合があります。機器の故障ではありません。



高温の湯が出ない

給湯器の温度は正しく設定されていますか？

サーモスタット混合栓は、湯水を混合して吐水温度を調整しています。
給湯温度は**50℃以上60℃以下**に設定してください。(→5ページ)

【高温出湯規制タイプの場合】

ヤケド防止のため、温度調節ハンドルは、約45℃付近でストップし、それ以上回らないようになっています。故障ではありません。

流量が少ない

流量調節部は十分に開いていますか？

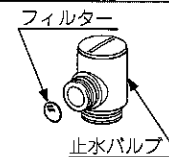
湯側・水側の流量調節栓が十分に開いていることを確認してください。(→7ページ)

ストレーナーやシャワー散水板にゴミが詰まっていますか？

ストレーナー汚れや目詰まりを取り除いてください。(→13ページ、シャワーヘッド取扱説明書)

【スイッチシャワーの場合】
止水バルブのフィルターにゴミが詰まっていますか？

水栓本体から止水バルブを取り外し、接続部にあるフィルターの掃除を行ってください。



給湯器の温度は正しく設定されていますか？

サーモスタット混合栓は、湯水を混合して吐水温度を調整しています。
給湯温度は**50℃以上60℃以下**に設定してください。(→5ページ)

水が止まらない

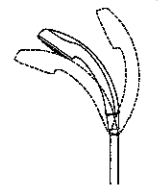
シャワーから水が漏れ続けているかを確認してください。



- しばらく経って水が止まる場合
シャワーヘッド内の残留水が排出されるため、故障ではありません。

ポイント

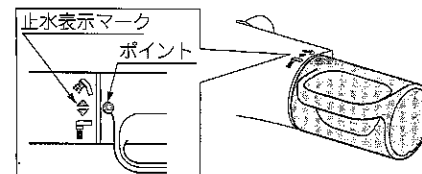
角度調整式のシャワーフックをご使用の場合、角度によっては、水を止めたときにシャワーから水垂れしやすい角度があります。その場合は、角度を調整してご使用ください。



- 水が漏れ続けている場合
切替弁の故障が考えられます。取付店・販売店、またはLIXIL修理受付センターへ修理をご依頼ください。(→20ページ)

切替ハンドルが止水位置に合っていますか？

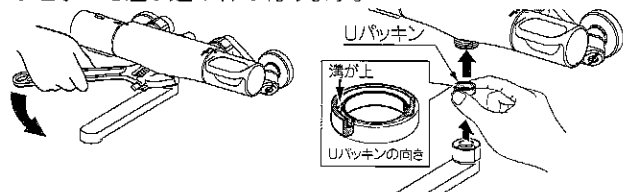
シャワー・バス切替ハンドルの止水表示マークとポイントと合っているかを確認し、合っていないときは、止水位置に合わせてください。



接続部から水漏れする

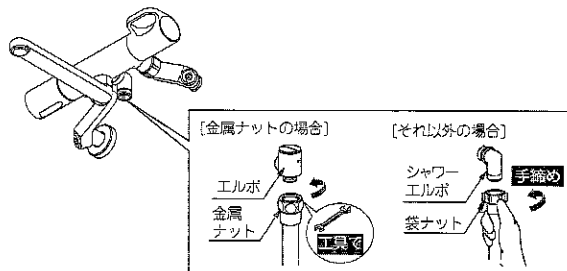
吐水口接続部から水が漏れる

モンキーレンチ等を用いて固定ナットをしっかりと締め付けます。吐水口が外れた場合は、先にUパッキンを水栓本体に挿入してから吐水口を差し込み締め付けます。



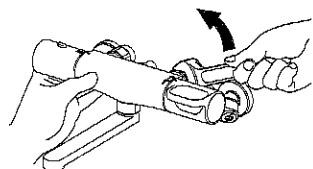
シャワーホース接続部から水が漏れる

シャワーヘッドとホース、ホースとシャワーエルボまたはバルブをしっかりと固定します。



取付脚と本体の袋ナットから水が漏れる

工具で袋ナットをしっかりと締め付けます。



水栓本体から音かする

切替ハンドルを急閉止していませんか?

ウォーターハンマー現象が考えられます。流量が多いときに急に止水すると「ドン」と大きな音が発生します。流量調節栓で流量を少なくするか、ゆっくりとハンドルを閉めてください。

流量調節栓を適切に絞っていますか?

水圧が高いことにより発生する流水音が考えられます。流量を絞ることで流水音を低減することができます。(→7ページ)

シャワーヘッドから音がする

シャワーから回転音がする。

水の勢いで内部部品が回転しているために発生する音であり、故障ではありません。

アフターサービスについて

修理サービスを依頼される前に

「修理を依頼される前に」の項(P.16)を参照して確認してください。

注意

修理技術者以外の方は絶対に分解したり、修理・改造はしないでください。
※ケガしたり、故障・破損の恐れがあります。



保証書と保証期間

この取扱説明書には、保証書がついています。取扱店で所定事項を記入してからお渡しいたしますが、取扱店の記入がない場合は取扱店にご連絡ください。記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間は取付けの日から2年間です。

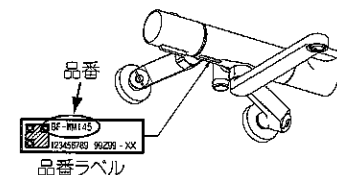
保証期間内でも有料にあることがありますので、保証書の記載内容をよくご確認ください。

修理を依頼される時

- 《保証期間中は》
修理に関しては、保証書の規定に従って修理させていただきます。
- 《保証期間が過ぎているときは》
修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料にて修理させていただきます。
- 《修理料金は》
“技術料”+“出張料”+“部品代”で構成されています。
- 《ご連絡していただきたい内容》
1.ご住所、ご氏名、電話番号 2.商品名
3.品番(商品に表示、右図参照) 4.ご購入日
5.故障内容、異常の状況 6.訪問ご希望日

部品の保有期間について

当社は商品の補修用性能部品(商品の機能を維持するために必要な部品)を製造打ち切り後最低10年間保有しています。この部品保有期間を修理対応可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後でも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、ご相談ください。



アフターサービス等についておわかりにならないとき

《修理のご依頼は》お求めの取扱店または
LIXIL修理受付センターまで (ホームページアドレス <http://www.lixil.co.jp/support/>)

TEL ☎0120-179-411 受付時間9:00~19:00 [365日受付]
FAX ☎0120-179-456

《使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問合せは》
お客様相談センターまで 受付時間 平日 9:00~18:00
TEL ☎0120-179-400 土日・祝日 9:00~17:00
FAX ☎0120-179-430 (ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く)

※フリーダイヤルは携帯電話・PHS・IP電話などではご利用できない場合がございます。右記番号をご利用ください。TEL 0562-40-4050 FAX 0562-40-4053

当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報商品を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。